HITACHI
Inspire the Next

日立ハイビジョンHDD/DVDレコーダー

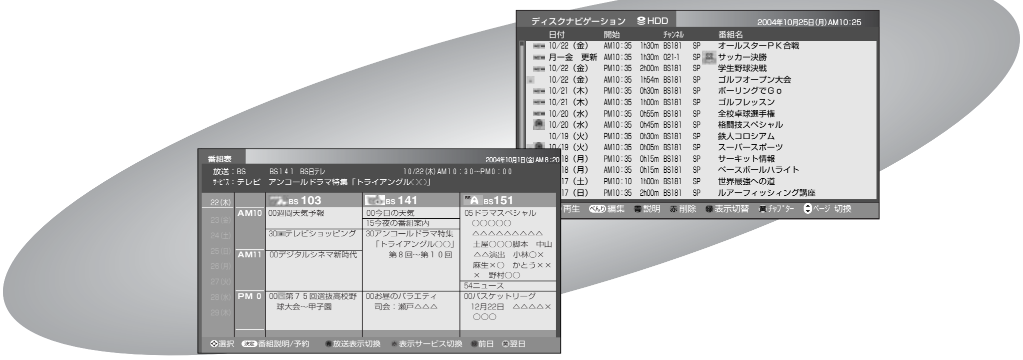
DV-DH160T

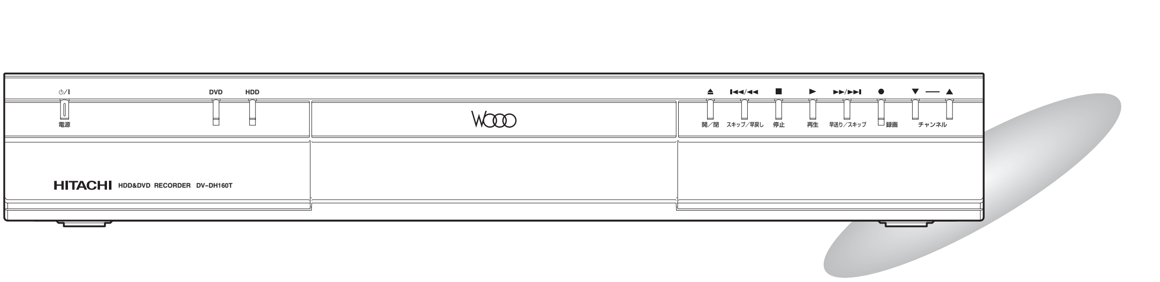
取扱説明書

操作編

はじめに 接続・設定編 をお読みください。

ハイ録 デジタルハイビジョンレコーダー Wooo［ウー！］





●本機は業務用には対応していません。

※ Gコード（またはG-CODE）は、ジェムスター社の登録商標です。
※ Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。
※ TruSurround DIGITAL5.1CHは、SRS Labs, Inc.の商標です。
※ TruSurround DIGITAL5.1CH技術は、SRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

はじめに
メニューの使いかた
デジタル放送を楽しむ
録画する
再生する
編集する
付録

こんなことができます

デジタル放送（地上・BS・110度CS）が見れる・録れる

デジタル放送を見る
（⑳ページ）
高画質なハイビジョン放送を受信できます。

ハイビジョン映像を録画する
（㊵ページ）
デジタル放送のハイビジョン映像を、画質の劣化なしにデジタルのままハードディスクに録画できます。

番組表（EPG）で探す
（㉔ページ）
デジタル放送の見たい番組を簡単に探せます。

※地上アナログ放送の番組表には対応していません。

録画したい番組を手軽に予約する

番組表（EPG）予約
（㊺ページ）
デジタル放送の番組表から録画したい番組を選ぶだけで、簡単にデジタル放送の番組を予約できます。

ミルカモ予約
（56ページ）
連続ドラマなど、毎週同じ時間に放送される番組の予約に便利です。

Gコード®予約
（㊼ページ）
新聞などに掲載されている最大8桁のGコード®予約番号を入力するだけで、簡単にタイマー予約できます。地上波アナログ放送の予約録画に便利です。

いろいろな種類のDVDディスクを使う

DVDマルチドライブ
（⑬ページ）
DVD-RAM、-RW、-Rの3種類のディスクに録画できます。

録画中に再生する

追っかけ再生
（69ページ）
録画中の番組を始めから再生します。

同時録画再生
（69ページ）
録画中に別の番組を再生します。

録画した番組を編集する

番組内の不要な部分を削除する
（86ページ）
番組内の不要な部分を削除することができます。

番組を2つに分ける
（80ページ）
HDDに録画した長い番組を、DVDにダビングする場合に便利です。

お好みの場面を集める（プレイリスト）
（88ページ）
録画した番組やお好みのシーンだけを集めたり、再生したい順番に並べ替えることができます。

ダビングする

高速ダビング
（92ページ）
HDDにTSXモードで録画したハイビジョン番組をDVDに高速ダビングできます。

再生の便利な機能

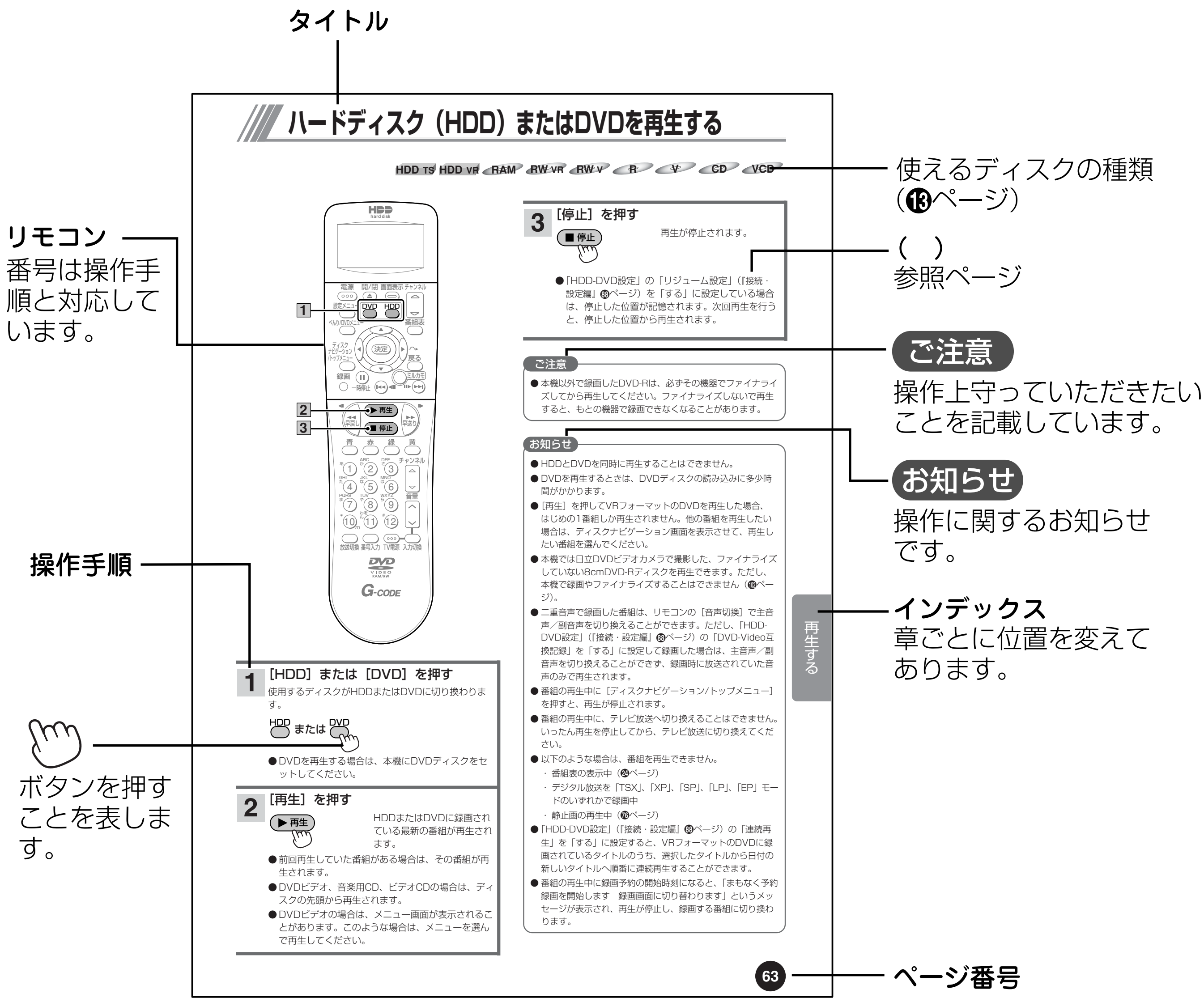
ディスクナビゲーション
（66ページ）
録画した番組を一覧リストで表示しますので、見たい番組が簡単に探せます。
サムネイル表示にすると動画がプレビューされます。

1.5倍速再生
（65ページ）
映像を早送りしながら、音声のトーンを変えずに早聞きできます。

マニュアルスキップ
（65ページ）
再生中に30秒間とばして再生できます。

本書の見かた

この取扱説明書はほとんどが次のようになっています。よくお読みいただき、正しくお使いください。（ページによって配置などが異なる場合もありますが、基本的には同じ説明方法です。）



HDDについて

必ずお読みください

HDD(ハードディスク)の取扱いについてのお願い

本機に内蔵のハードディスク(以下HDD)は非常に精密な機器です。使用する環境や取扱いによりHDDの動作および寿命に影響を与える場合がありますので、次の内容を必ずお守りください。

■ HDDは一時的な保管場所です

HDDは、録画した内容の恒久的な保管場所ではありません。あくまでも一度見るまで、または編集やDVDディスクにダビングするまでの一時的な保管場所としてお使いください。

■ HDDに異常を感じた場合はすぐにダビングを

HDD内に不具合箇所があると、異音がしたり、映像にブロック状のノイズが発生することがあります。そのままお使いになると劣化が進み、最悪の場合、HDD全体が使えなくなってしまうおそれがあります。このような現象が確認された場合には、すみやかにDVDディスクにダビングし、修理をご依頼ください。
HDDが故障した場合は、記録内容（データ）の修復はできません。

■ 設置時

●後面の冷却用ファンや側面の通風孔をふさがないでください。
●水平で振動や衝撃が起こらない場所に設置してください。
●ごみやほこりの少ない場所に設置してください。
●「結露」(つゆつき)が発生しにくい場所に設置してください。「結露」は故障の原因になります。
「結露」とは、冷たいコップの表面に水滴がついたりする現象です。急な温度変化が起きた場合や、寒い所から暖かい場所へ移動して設置する場合は「結露」が起こりやすくなります。そのような場合は、室温に約2～3時間なじませてから電源を入れてください。
●温度や湿度が高くない場所、直射日光があたらない場所に設置してください。温度や湿度の高い場所に設置すると故障の原因になります。
●安定した動作を維持するため、長期間ご使用されない場合でも、一年に一回程度は通電していただくことをおすすめします。
●HDDは精密部品であり、5℃以下の低温では動作保証しかねます。冬季などの録画予約時には本機の周囲温度にご注意ください。

■ 動作中

●電源プラグを抜いたり、電源ブレーカを切らないでください。
●振動や衝撃を与えたり、本機を動かしたりしないでください。
●動かすときには・・・①本体前面の電源スイッチを「切」にしてください。
②電源プラグをコンセントから抜いてください。
③2分以上待ってから本機を動かしてください。

お知らせ

●本機の電源が入っている間、HDDは高速で回転しています。起動時や回転中に発生する音や振動は故障ではありません。
●データ読み取りの状態により、再生画面にまれにノイズが発生することがありますが、これは故障ではありません。

■ 停電が発生した場合

●記録中や再生中に停電等で電源が供給されなくなった場合、HDDの録画内容が損なわれる可能性があります。

■ 故障時のお願い

●再生画面が一時停止したり乱れが頻繁に発生する場合は、HDDの故障が考えられます。このような場合はHDDの交換修理が必要です。
●HDDを交換修理する場合、HDDの録画内容を新しいHDDに移すことはできません。
●修理の際は、必ずお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。
ご自分でHDDを交換修理することはできません。本機を分解されますと、保証が無効になります。

万一何らかの不具合により、録画や再生ができなかった場合HDDの内容（録画済みの番組データなど）の補償や損失、直接・間接の損害について、当社は一切の責任を負いかねます。また、本機を修理した場合（HDD以外の修理も含む）にも同様です。あらかじめご了承ください。

もくじ

はじめに

メニューの使いかた

デジタル放送を楽しむ

録画する

再生する

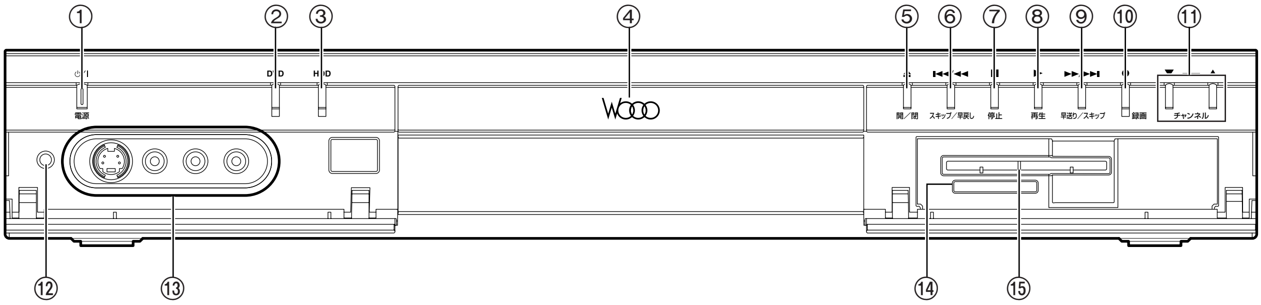
編集する

付録

各部の名称と機能

本体

本体前面



① 電源ボタン（『接続・設定編』㊸ページ）
本体の電源を入／切します。

② DVDボタン（『接続・設定編』㊺ページ）
操作するドライブをDVDに切り換えます。DVDに切り換えると、DVDランプが緑色に点灯します。

③ HDDボタン（『接続・設定編』㊺ページ）
操作するドライブをハードディスク（HDD）に切り換えます。HDDに切り換えると、HDDランプが青色に点灯します。

④ ディスクトレイ（『接続・設定編』㊹ページ）
DVDやCDをセットします。

⑤ ディスクトレイ開／閉ボタン（『接続・設定編』㊹ページ）
ディスクトレイを開／閉します。閉じるときは、ディスクトレイを軽く押しても閉じられます。

⑥ スキップ／早戻しボタン（64ページ）
再生中のチャプターの先頭に戻ります。長く押すと早戻しします。

⑦ 停止ボタン（㊷、63ページ）
録画や再生を停止します。

⑧ 再生ボタン（63ページ）
ハードディスク（HDD）やDVDに録画されている番組を再生します。

⑨ 早送り／スキップボタン（64ページ）
次のチャプターにスキップします。長く押すと早送りします。

⑩ 録画ボタン（㊷ページ）
視聴中の番組をハードディスク（HDD）やDVDに録画します。

⑪ チャンネルボタン（⑳ページ）
チャンネルを切り換えます。

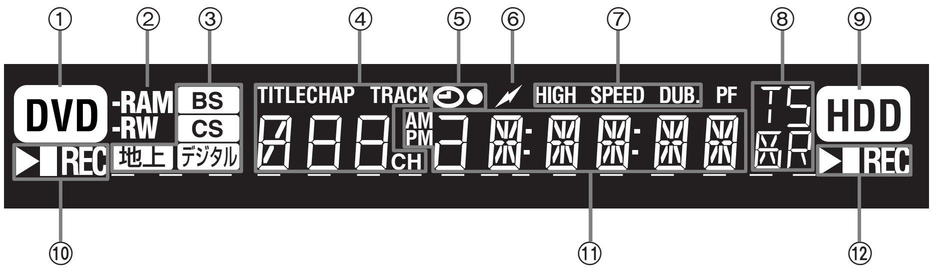
⑫ リセットボタン
本機をリセットします。リモコンや本機のボタンを押しても本機が動作しないときなどに押してください。

⑬ 外部入力3端子（「接続・設定編」㉚ページ）
ビデオデッキやビデオカメラなどの外部機器を接続します。

⑭ SDメモリーカード挿入口（77ページ）
SDメモリーカードを挿入します。SDメモリーカードに記録されている静止画を見ることができます。

⑮ B-CASカード挿入口（『接続・設定編』㉔ページ）
付属のB-CASカードを挿入します。

本体表示窓



① DVD表示（『接続・設定編』㊺ページ）
操作するドライブをDVDに切り換えると点灯します。

② DVDディスクの種類（⑬ページ）
使用しているDVDディスクの種類を表示します。

③ 放送の種類（⑳、㉑、㉒ページ）
現在選んでいる放送の種類を表示します。

④ 番号表示
選局中のチャンネル番号、タイトル番号、トラック番号などを表示します。

⑤ 録画予約表示（㊺ページ）
録画予約すると点灯します。

⑥ 回線使用表示（『接続・設定編』㉜ページ）
電話回線の使用中に点灯します。

⑦ ダビング表示（92ページ）
ダビング中に点灯します。

⑧ 録画モード（㊵ページ）
選んだ録画モードを表示します。

⑨ HDD表示（『接続・設定編』㊺ページ）
操作するドライブをハードディスク（HDD）に切り換えると点灯します。

⑩ DVD状態表示
DVDの再生中、一時停止中、録画中などの状態を表示します。

⑪ 情報表示
録画時間や再生時間などの情報を表示します。

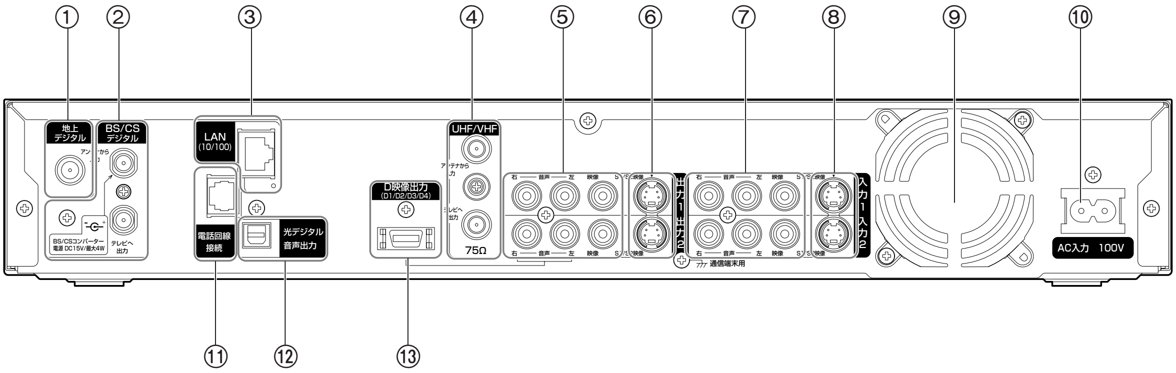
⑫ HDD状態表示
ハードディスク（HDD）の再生中、一時停止中、録画中などの状態を表示します。

本体表示窓のメッセージ表示

本体表示窓に次のようなメッセージが表示され、本機の状態をお知らせします。

メッセージ	内容	参照ページ
DWNLD	待機中にプログラム更新データをダウンロードしています。	『接続・設定編』67
PROG	リモコンから転送したGコード予約や手動予約を本機が受信しました。	47 50
ERR	リモコンから転送したGコードが正しく受信できませんでした。Gコードが正しいか確認してください。また、転送するときはリモコンをできるだけ揺らさないでください。	47 48
FULL	42番組以上の録画予約をリモコンから本機に転送しました。リモコンから本機に転送できる録画予約は42番組までです。	47 50
B-ON/ B-OFF	本機をボタン操作したときの操作音を、鳴る／鳴らないに設定しました。	『接続・設定編』91
R-1/R-2/ R-3	本体とリモコンのリモコンコードが合っていないため、リモコンで本機を操作できません。本体とリモコンのリモコンコードを合わせてください。	『接続・設定編』72
EXT	CSチューナーなどの予約待機ができる外部機器を本機に接続し、その外部機器で録画予約した後、本機の電源を切ります。外部機器の放送開始に連動して本機に番組が録画されます。	59

本体背面



① **地上デジタル放送用アンテナ入力端子**
地上デジタル放送用のアンテナ線を接続します。

② **BS・110度CSデジタル放送用アンテナ入出力用端子**
BS・110度CSデジタル放送用のアンテナ線を接続します。

③ **ネットワーク端子**
常時接続環境のインターネット網とLANケーブルで接続します。

④ **地上アナログ放送用UHF/VHFアンテナ入出力端子**
地上アナログ放送用のUHF/VHFアンテナ線を接続します。

⑤ **映像・音声出力1／2端子**
テレビの映像・音声入力端子と接続します。

⑥ **S1／S2映像出力端子**
テレビのS映像入力端子と接続します。

⑦ **映像・音声入力1/2 端子**
ビデオデッキ、CATVホームターミナル、BS・CSチューナーなどの映像・音声出力端子と接続します。

⑧ **S1/S2 映像入力端子**
ビデオデッキ、CATVホームターミナル、BS・CSチューナーなどのS映像出力端子と接続します。

⑨ **冷却用ファン**

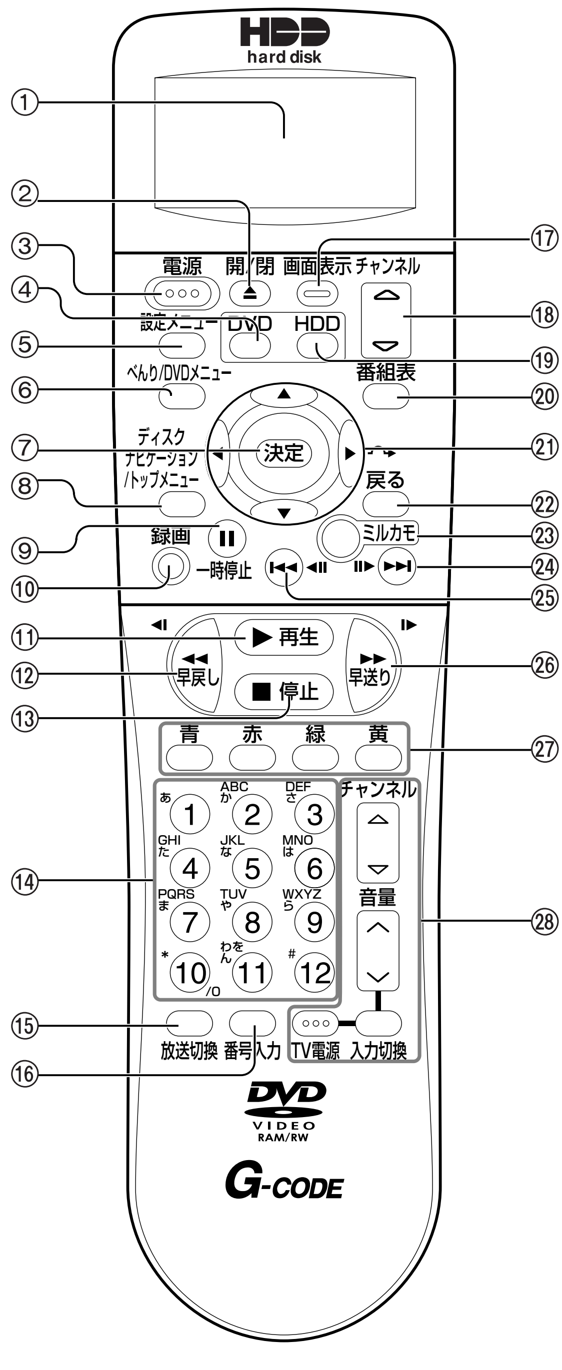
⑩ **電源コード差込口**
電源コードを接続します。

⑪ **電話回線接続端子**
電話回線と接続します。

⑫ **光デジタル音声出力端子**
光デジタル音声入力端子付きアンプやデコーダーと光デジタルケーブルで接続します。

⑬ **D映像出力端子**
D映像入力端子のあるテレビと接続します。

リモコン



① 表示窓
日付時刻やGコード予約の内容などの情報を表示します。

② ディスクトレイ開／閉ボタン（『接続・設定編』㊹ページ）
ディスクトレイを開／閉します。閉じるときは、ディスクトレイを軽く押しても閉じられます。

③ 電源ボタン（『接続・設定編』㊸ページ）
本体の電源を入／切します。

④ DVDボタン（『接続・設定編』㊺ページ）
操作するドライブをDVDに切り換えます。DVDに切り換えると、本体前面のDVDランプが緑色に点灯します。

⑤ 設定メニューボタン（『接続・設定編』㊾ページ）
機能設定画面を表示して、本機の各種機能を設定することができます。

⑥ べんり／DVDメニュー（⑯ページ）
べんり機能メニューを表示して、テレビ放送の視聴中や録画中、録画した番組の再生中などにさまざまな操作を行うことができます。また、DVDビデオディスクの再生中にDVDメニューを表示することができます。

⑦ 決定ボタン
カーソルボタンを押して選んだ項目を決定します。

⑧ ディスクナビゲーション／トップメニューボタン（66ページ）
ディスクナビゲーション画面を表示して、再生する録画番組を選ぶことができます。

⑨ 一時停止ボタン（76ページ）
再生を一時停止します。

⑩ 録画ボタン（㊷ページ）
視聴中の番組をハードディスク（HDD）やDVDに録画します。

⑪ 再生ボタン（63ページ）
ハードディスク（HDD）やDVDに録画されている番組を再生します。

⑫ 早戻しボタン（64ページ）
再生中の番組を早戻しします。

⑬ 停止ボタン（㊷、63ページ）
録画や再生を停止します。

⑭ 数字ボタン（⑳、㉑、㊼ページ）
チャンネル番号やGコード予約番号の入力、DVDビデオで再生するトラックの指定などができます。

⑮ 放送切換ボタン（⑳、㉑、㉓ページ）
放送の種類を切り換えます。

⑯ 番号入力ボタン（㉑ページ）
デジタル放送のチャンネル番号を直接入力するときに押します。

⑰ 画面表示ボタン（㊲、62ページ）
テレビ放送視聴中のチャンネル番号やDVDへ録画中の録画状態、再生中のDVDディスクの状態などを確認することができます。

⑱ チャンネルボタン（⑳ページ）
テレビのチャンネルを切り換えます。

⑲ HDDボタン（『接続・設定編』㊺ページ）
操作するドライブをハードディスク（HDD）に切り換えます。HDDに切り換えると、HDDランプが青色に点灯します。

⑳ 番組表ボタン（㉕、㊺ページ）
デジタル放送の視聴中に番組表を表示して、見たい番組や予約したい番組を選ぶことができます。

㉑ カーソルボタン
カーソルを上下左右に移動させてメニューや項目を選びます。

㉒ 戻るボタン
一つ前の画面に戻るときや各操作を終了するときに押します。

㉓ ミルカモボタン（57ページ）
ミルカモ予約画面を表示して、毎週同じ番組を録画するように予約することができます。

㉔ スキップ／コマ送りボタン（63、65ページ）
再生中に押すと次のチャプターにスキップします。一時停止中に押すとコマ送りします。

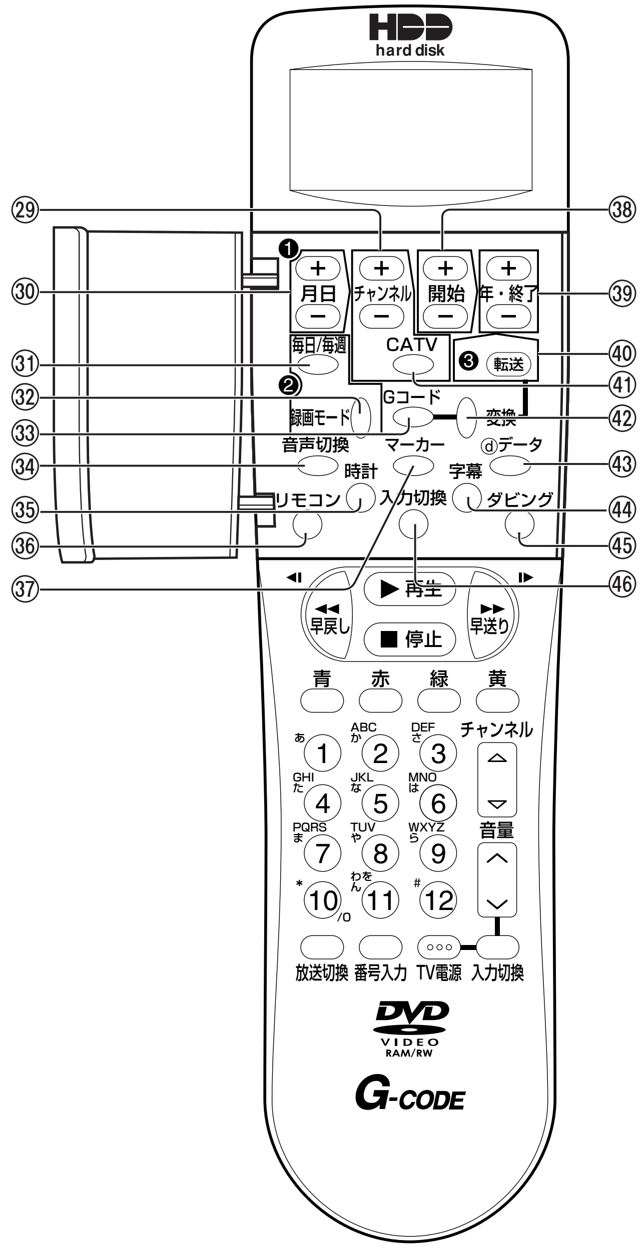
㉕ スキップ／コマ戻しボタン（64、65ページ）
再生中に押すとチャプターの先頭に戻ります。一時停止中に押すとコマ戻しします。

㉖ 早送りボタン（64ページ）
再生中の番組を早送りします。

㉗ 青、赤、緑、黄ボタン
番組表やディスクナビゲーションなどの各画面で、色名で表示される機能を選ぶことができます。

㉘ テレビ操作ボタン
テレビの電源の入／切、外部入力の切換、音量調整、チャンネル選局などを行います。

フタを開けている場合



㉙ **チャンネルボタン（50ページ）**
録画予約でチャンネルを切り換えます。

㉚ **月日ボタン（『接続・設定編』42ページ／50ページ）**
時計や録画予約の日付を合わせます。

㉛ **毎日／毎週ボタン（50ページ）**
録画予約する番組を毎日または毎週繰り返し録画するように設定することができます。

㉜ **録画モードボタン（42ページ）**
押すたびに録画モードが切り換わります。

㉝ **Gコードボタン（47ページ）**
Gコード®で予約します。

㉞ **音声切換ボタン（34、74ページ）**
音声言語やステレオ／モノラル放送を切り換えます。

㉟ **時計ボタン（『接続・設定編』42ページ）**
合わせた時計をスタートさせます。

㊱ **リモコンボタン（『接続・設定編』72ページ）**
他の機器との干渉を防ぐために、リモコンモードを変更します。

㊲ **マーカーボタン（83ページ）**
チャプターを設定します。

㊳ **開始ボタン（『接続・設定編』42ページ／48、50ページ）**
時計の時刻や録画予約の開始時刻を合わせます。

㊴ **年・終了ボタン（『接続・設定編』40ページ／48、50ページ）**
時計の年や録画予約の終了時刻を合わせます。

㊵ **転送ボタン（48、50ページ）**
録画予約した内容を本体に転送します。

㊶ **CATVボタン（50ページ）**
Gコード予約時にチャンネルをCATV（ケーブルテレビ）のチャンネルに変更するときに押します。

㊷ **変換ボタン（48ページ）**
入力したGコード予約番号を録画予約データに変換します。

㊸ **データボタン（37ページ）**
データ放送を見るときに押します。

㊹ **字幕ボタン（74ページ）**
字幕の言語を切り換えます。

㊺ **ダビングボタン（94ページ）**
ダビング画面を表示して、ハードディスク（HDD）やDVDに録画されている番組をダビングすることができます。

㊻ **入力切換ボタン（『接続・設定編』92ページ）**
外部機器の入力を選びます。

ディスクについて

本機で使用できるディスク

	記録フォーマット（101ページ）	録画の前の初期化（102ページ）	ディスクの特長
内蔵HDD •400GB •250GB	フォーマットの設定はありません。※7	不要	**番組の一時的な保管場所として使用します。** ・TSX※4およびTS※5モードでは、デジタル放送のハイビジョン映像を画質の劣化なしにデジタルのまま録画できます（40ページ）。 ・ハイビジョン映像をTSXモードで録画すると、DVDにXPモードで高速ダビングできます（92ページ）。 ・くり返し録画や番組の消去ができます。 ・デジタル放送の「1回だけ録画可能」な番組も録画できます（41ページ）。※6
DVD-RAM ※1 4.7GB／9.4GB (12 cm) 2.8GB (8 cm) RAM4.7	VRフォーマット	不要	**くり返し録画や番組の消去と編集ができます。** ・デジタル放送の録画、録画した番組の消去、チャプター/プレイリストの作成など、本機の機能をフル活用できます。 ・CPRM対応ディスクを使えば、デジタル放送の「1回だけ録画可能な番組」も録画できます（41ページ）。※6 ・互換性のない機器（当社製も含む）では、再生できません。
DVD-RW ※2 Ver. 1.2 (4X-SPEED DVD-RW Revision 2.0) 対応 ※3	VRフォーマット	必要	
	ビデオフォーマット	必要	**録画後にファイナライズすると、対応している他のDVDプレーヤーで再生できます（102ページ）。** ・一回だけ記録ができます。 ・ファイナライズした後は、追加録画できません。 ・デジタル放送の録画、録画した番組の消去、およびチャプター/プレイリストの作成などの編集機能は使用できません。 ・デジタル放送の「1回だけ録画可能な番組」は録画できません。 **※CPRM対応DVD-Rディスクをお使いになっても、デジタル放送の「1回だけ録画可能な番組」は録画できません（41ページ）。**
DVD-R 4.7GB (12 cm for General Ver. 2.0) 1.4GB (8 cm for General Ver. 2.0) R4.7	ビデオフォーマット	必要	

- 記録フォーマット：本機で録画や編集などを行えるようにDVDディスクを処理することです。
  本機のフォーマット形式には「VRフォーマット」と「ビデオフォーマット」があります。
  フォーマットすると、それまでに記録した内容はすべて消去されます。
- VRフォーマット：デジタル放送の録画やチャプター、プレイリストの作成など、本機の機能をフル活用することができます。ただし、互換性のない機器では再生できません。
- ビデオフォーマット：他のDVDプレーヤーで再生することができます（すべてのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません）。ただし、デジタル放送の録画やチャプター、プレイリスト作成などの編集機能を使用することができません。

本機での動作が確認されている日立マクセル製のディスクを使うことをおすすめします。それ以外は、十分に性能を発揮できない場合があります。

※1 カートリッジつきの場合は、ディスクをカートリッジから取り出して使用してください。
※2 1枚のDVD-RWディスクにビデオフォーマットとVRフォーマットを混合させることはできません。
※3 Ver1.1/2X-SPEED DVD-RW、Ver1.2/4X-SPEED DVD-RWは、DVDのパッケージに記載されています。
※4 TSXモード：デジタルハイビジョン放送およびデジタル標準テレビ放送をそのままの画質でHDDに録画します。DVDに高速ダビングできます（XPモードのみで1時間以内）。
※5 TSモード： デジタルハイビジョン放送およびデジタル標準テレビ放送をそのままの画質でHDDに録画します。
※6 デジタル放送には、不正なダビングを防止し、著作権を保護するためにCPRM（一回だけ録画可能）という著作権保護技術が適用されています。
※7 ただし、HDDのトラブル時に「HDD初期化」で使用できるようになる場合があります。(『接続・設定編』88ページ)

本機でできること

使用するディスクにより使える機能が異なります。

	本書でのマーク※1	本機の操作（○：できる　×：できない）						
		アナログ放送の録画（50ページ）	デジタル放送の録画（45ページ）	再生（63ページ）	番組の消去（98ページ）	タイトルの入力（103ページ）	プレイリストの作成（88ページ）	音声切り換え（74ページ）
内蔵HDD	HDD TS（TSX、TSモード録画）	×	○	○	○	○	×	○
内蔵HDD	HDD VR（XP、SP、LP、EPモード録画）	○	○	○	○	○	○	○
DVD-RAM※2,3 DVD RAM RAM4.7	RAM（VRフォーマット）	○	○	○	○	○	○	○
DVD-RW※2,4 •Ver. 1.2 対応※5 DVD RW	RW VR（VRフォーマット）	○	○	○	○	○	○	○
DVD-RW	RW V（ビデオフォーマット ファイナライズ前）	○	×	○	×	○	×	×
DVD-RW	V（ビデオフォーマット ファイナライズ後）	×	×	○	×	×	×	×
DVD-R※2 DVD R R4.7	R（ビデオフォーマット ファイナライズ前）	○	×	○	×	○	×	×
DVD-R	V（ビデオフォーマット ファイナライズ後）	×	×	○	×	×	×	×

本書では、以下のようにマークを記載します。

ハードディスク（HDD）またはDVDを再生する

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R　V　CD　VCD ― 使えるディスクの種類

ファイナライズとは

本機で録画したビデオフォーマットのDVD-RWとDVD-Rを、対応している他のDVDプレーヤーで再生できるように処理することです。本機でファイナライズするとDVDビデオ規格で記録され、DVDビデオとして再生できます。ファイナライズした後は、追加録画や編集はできません。本機でファイナライズしていないDVD-RWやDVD-Rを他の機器に入れると、録画や再生ができなくなることがあります。

※1　本機はディスクによって使える機能が異なりますので、操作説明の前に使えるディスクのマークを記載しております。
※2　本機での動作が確認されている日立マクセル製のディスクを使うことをおすすめします。それ以外は、十分に性能を発揮できない場合があります。
※3　カートリッジつきの場合は、ディスクをカートリッジから取り出して使用してください。
※4　1枚のDVD-RWディスクにビデオフォーマットとVRフォーマットを混合させることはできません。
※5　Ver1.1/2X-SPEED DVD-RW、Ver1.2/4X-SPEED DVD-RWは、DVDのパッケージに記載されています。

本機で再生のみできるディスク

ディスクの種類	ロゴマーク	本書でのマーク	本機の操作（○：できる　×：できない）再生（63ページ）	音声切り換え（34ページ）
DVDビデオ※5	DVD VIDEO	V	○※6	○
音楽用CD※8	COMPACT disc DIGITAL AUDIO	CD-DAフォーマット※7 CD	○	×
ビデオCD※7	COMPACT disc DIGITAL VIDEO	VCD ※7	○	×

※5 ファイナライズ済みのDVD-RW、DVD-R、DVD+RW、DVD+Rは、DVDビデオとして再生することができます。ただし、使用するディスクの特性・汚れ・傷、またはピックアップの汚れ・結露などにより再生できない場合があります。
※6 ソフト制作者の意図により、本書の記載どおりに動作しないディスクがあります。詳しくは、ディスクのジャケットなどをご覧ください。
※7 音楽用CDまたはビデオCDのフォーマットで記録、ファイナライズされた音楽用CD-RとCD-RWも再生できます。ただし、記録状態によっては再生できない場合があります。
※8 CD規格に準拠していない「コピーコントロールCD」などのディスクについては、再生の状態を保証できません。特殊ディスク再生時のみ支障をきたす場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。CD規格外ディスクを再生した場合、さまざまな不具合が発生することがあります。

DVDビデオソフトの表示について

DVDビデオソフトには、リージョン番号や画面サイズ、字幕種類などのマークが記載されています。記載内容を確認してお楽しみください。

マーク	意味	機能説明
2 ALL	リージョン番号（再生可能地域番号）を表しています。	本機は、「2」、「ALL」、「2を含む」リージョン番号のDVDビデオソフトを再生できます。
4:3 16:9 LB 16:9 PS	DVD ビデオソフトに記録されている画面サイズを表しています。 4:3：　4:3の画面サイズで記録されています。 16:9｜LB：ワイドテレビではワイド画像を、4:3のテレビではレターボックス画像（上下に黒い帯が入っている）を楽しめるように記録されています。 16:9｜PS：ワイドテレビではワイド画像を、4:3のテレビでは左右をカットした4:3の画像を楽しめるように記録されています。	本機と接続するテレビの種類（ワイドテレビや4:3のテレビ）に応じた画面サイズが選べます。
2	字幕の種類を表しています。	リモコンの［字幕］またはべんり機能メニューの「DVDメニュー」（16ページ）で、お好みの字幕言語を選べます。 ・ディスクによっては［字幕］で字幕が切り換わらない場合があります。
2	DVDビデオソフトに記録されているアングル数（前方からの撮影画像や後方からの撮影画像など）を表しています。	べんり機能メニューの「アングル」または「DVDメニュー」（16ページ）で、お好みのアングルが選べます。
5	音声トラック数や音声記録方式を表しています。	リモコンの［音声切換］で、音声を切り換えることができます。 ・ディスクによっては［音声切換］で音声が切り換わらない場合があります。

本機で対応していないディスク

- 2.6GB/5.2GB DVD-RAM（12 cm）
- 3.95GB/4.7GB DVD-R for Authoring
- ビデオレコーディング規格に準拠して記録されていないDVD-RAM
- 本機以外の機器で記録し、ファイナライズされていないDVD-R
- PAL方式で記録されたディスク
- リージョン番号が「2」、「ALL」以外のDVDビデオ
- MV-Disc
- DVD-ROM
- DVD-Audio
- CD-ROM
- CDV
- CD-G
- Photo-CD
- CVD
- CVD
- SVCD
- SACD
- PD
- BD
- HD DVD

ご注意

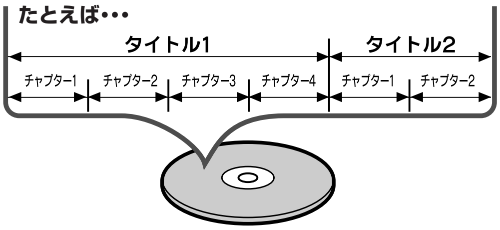
万一何らかの不具合により、録画・編集されなかった場合の内容の補償、録画・編集されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。下記のような操作を行うと不具合を生じる可能性があります。

- 本機で録画・録音・編集したディスクを他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで使用する。
- 上記の動作を行ったディスクを再び本機で動作させる。
- 他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで記録したディスクを本機で使用する。
- 録画・再生中に停電が発生した場合。

ディスクの構成

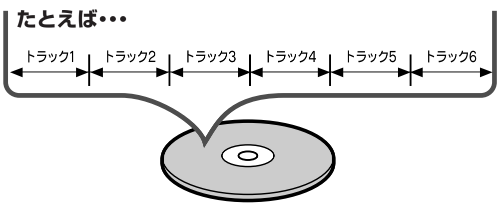
DVDの構成例

DVDディスクは、「タイトル」と「チャプター」で構成されています。「タイトル」とは、例えば複数の映画が記録されているDVDビデオディスクで各映画のことを指します。「チャプター」とは、「タイトル」をさらに細かく分けたものを指します。



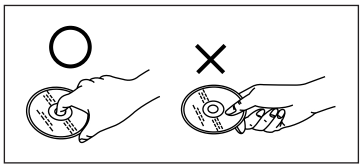
CDの構成例

ビデオCDや音楽用CDは、「トラック」（ファイル）で構成されています。「トラック」とは、例えば複数の音楽が記録されているCDで各曲を指します。

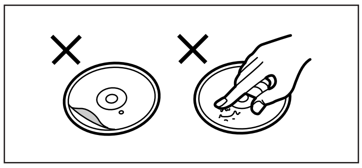


使用上の注意点

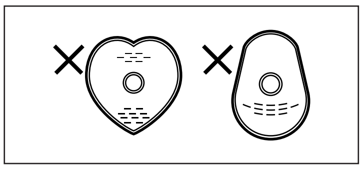
ディスク破損の原因や、機器の故障の原因になるおそれがありますので、次のことをお守りください。



- ディスクの録画、再生面には手を触れない。
- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない。
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールで拭かない。
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない。
- 紙やシール、ラベルを貼らない。



- シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出したりしているディスクは使わない。
- ラベル面をプリンターで印刷できるタイプのディスクを使う場合は、日立マクセル製の使用を推奨します（粗悪なディスクの使用は、機器の故障の原因になることがあります）。

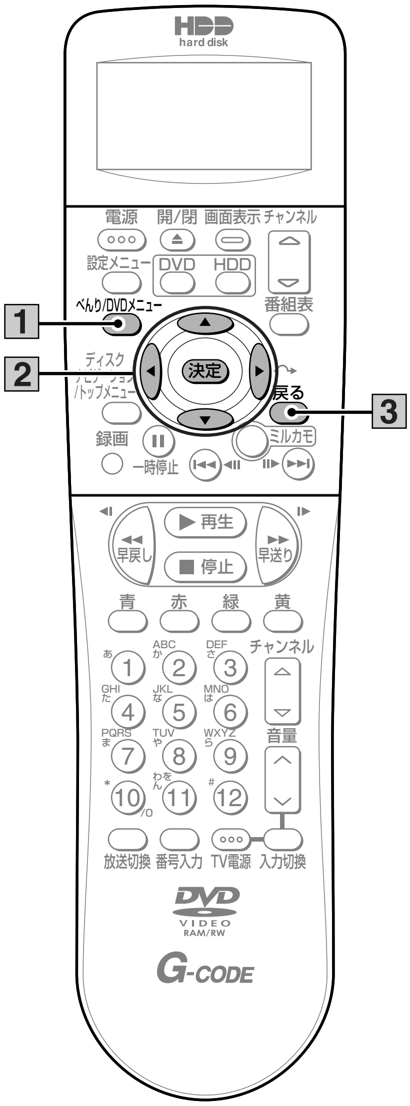


- ハート型など、特殊形状のディスクは使わない（機器の故障の原因となります）。
- そりの大きなディスクや割れたりひびが入ったりしているディスクは使わない。

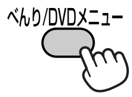
べんり機能の使いかた

べんり機能とは、テレビ放送中に番組情報を表示したり、録画を予約したりするなど、使用状況に応じてさまざまな操作ができる多機能メニューです。

べんり機能の選びかた



1 ［べんり/DVDメニュー］を押す

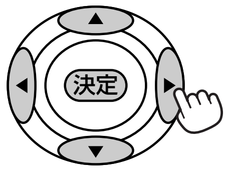


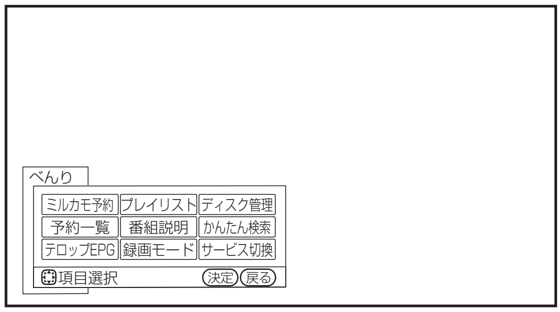
べんり機能メニューが表示されます。

- べんり機能メニューが複数ページあるときは、［べんり/DVDメニュー］を押すたびに、1ページ目→2ページ目→3ページ目→通常画面の順に切り換わります。
- 表示されるメニューは使用状況によって異なります。

2 ［カーソル▲▼◀▶］で項目を選び、［決定］を押す

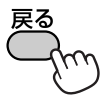
選んだ項目が実行されます。





- ［戻る］を押すと、前のページまたは通常画面に戻ります。
- グレー表示の項目は、［決定］を押しても選べません。

3 操作が終了したら［戻る］を数回押す



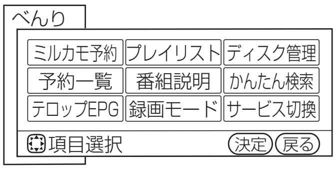
べんり機能メニューが消えます。

- ［べんり/DVDメニュー］を数回押しても、同じようにべんり機能メニューが消えます。

べんり機能メニューの内容

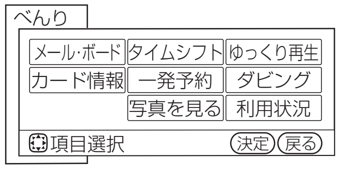
基本的なべんり機能メニュー

■ 1ページ目



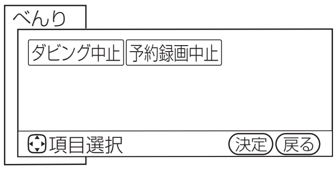
設定項目	内容
ミルカモ予約 (57ページ)	カレンダー表示から毎週録画する番組を設定したり、録画済みの番組を再生したりできます。
プレイリスト (89ページ)	録画した番組からお好みの場面を集めて、プレイリストを作成することができます。
ディスク管理 (100ページ)	ディスクトレイに入っているディスクのフォーマット、ファイナライズ、プロテクト設定ができます。
予約一覧 (60ページ)	録画予約した番組の確認、変更、取り消しができます。また、マニュアル予約を行うことができます。
番組説明 (36ページ)	視聴中のデジタル放送番組や、番組表などで選んでいる番組の情報を表示することができます。
かんたん検索 (26ページ)	ジャンルやキーワードからデジタル放送の番組を検索することができます。
テロップEPG (36ページ)	視聴中のデジタル放送チャンネルで、これから放送される2日分の番組情報をテロップ表示することができます。
録画モード (40ページ)	デジタル放送では「TSX」、「TS」、「XP」、「SP」、「LP」、「EP」の6種類から、アナログ放送では「XP」、「SP」、「LP」、「EP」の4種類から録画モードを設定することができます。
サービス切換 (23ページ)	デジタル放送で放送するサービスを、「テレビ放送」、「ラジオ放送」、「データ放送」の3種類から選べます。

■ 2ページ目



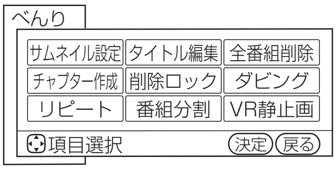
設定項目	内容
メール・ボード (38ページ)	デジタル放送の放送局から送られてくるメールやボード（お知らせ）を表示することができます。
タイムシフト (44ページ)	現在視聴中の番組を一時停止することができます。
ゆっくり再生 (71ページ)	デジタル放送の番組や、「TSX」または「TS」モードで録画した番組をゆっくり（0.8倍速）再生することができます。
カード情報 (39ページ)	B-CASカードの情報を表示することができます。また、B-CASカードが正しく動作しているかどうかテストすることもできます。
一発予約 (59ページ)	視聴中の番組を来週以降も録画するように設定することができます。
ダビング (94ページ)	HDDからDVDへ、DVDからHDDへ、録画した番組をダビングできます。
写真を見る (77ページ)	SDメモリーカードに記録されている静止画や、デジタルカメラで撮影した静止画をテレビ画面に表示することができます。
利用状況 (33ページ)	有料番組の利用状況を確認することができます。

■ 3ページ目



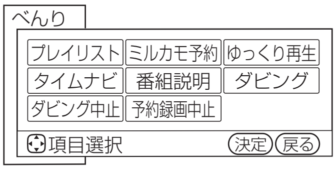
設定項目	内容
ダビング中止 (95ページ)	実行中のダビングを中止することができます。
予約録画中止 (55ページ)	予約録画実行中に録画を中止することができます。

ディスクナビゲーション画面表示中のべんり機能メニュー



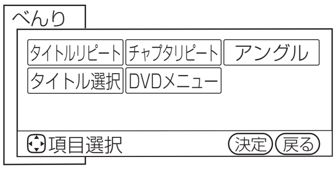
設定項目	内容
サムネイル設定 （68ページ）	サムネイル一覧で表示される画像をお好みの場面に変更することができます。
タイトル編集 （97ページ）	録画した番組のタイトルを編集することができます。
全番組削除 （99ページ）	削除ロック（保護）されている番組以外のすべての録画番組を削除することができます。
チャプター作成 （83ページ）	録画した番組をチャプターで分割し、不要なチャプターを削除したり、選択したチャプターを再生時にスキップさせたり、プレイリストに登録することができます。
削除ロック （97ページ）	録画した番組を削除できないようにします。
ダビング （94ページ）	HDDからDVDへ、DVDからHDDへ、録画した番組をダビングできます。
リピート （72ページ）	再生中の番組やチャプターを繰り返し再生できます。
番組分割 （80ページ）	録画した番組をお好みの場所で2つに分割することができます。
VR静止画 （76ページ）	DVD-RAMに記録されている静止画をテレビ画面に表示することができます。

番組再生中のべんり機能メニュー



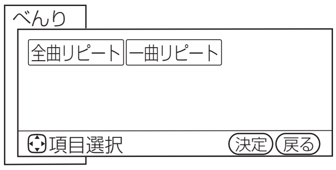
設定項目	内容
プレイリスト （89ページ）	録画した番組からお好みの場面を集めて、プレイリストを作成することができます。
ミルカモ予約 （57ページ）	カレンダー表示から毎週録画する番組を設定したり、録画済みの番組を再生したりできます。
ゆっくり再生 （71ページ）	デジタル放送の番組や、「TSX」または「TS」モードで録画した番組をゆっくり（0.8倍速）再生することができます。
タイムナビ （73ページ）	録画した番組の再生中に見たい場面の時刻を選び、そこから再生することができます。
番組説明 （36ページ）	視聴中のデジタル放送番組や、番組表などで選んでいる番組の情報を表示することができます。
ダビング （94ページ）	HDDからDVDへ、DVDからHDDへ、録画した番組をダビングできます。
ダビング中止 （95ページ）	実行中のダビングを中止することができます。
予約録画中止 （55ページ）	予約録画実行中に録画を中止することができます。

DVDビデオ再生中のべんり機能メニュー



設定項目	内容
タイトルリピート (72ページ)	タイトル単位で繰り返し再生することができます。
チャプタリピート (72ページ)	チャプター単位で繰り返し再生することができます。
アングル (75ページ)	複数の方向から映像を記録したディスクの場合、最大9アングルまでカメラアングルを切り換えることができます。
タイトル選択	タイトル番号を指定して再生することができます。
DVDメニュー	DVDビデオのディスクメニューを表示して、さまざまな操作をすることができます。

CD再生中のべんり機能メニュー



設定項目	内容
全曲リピート (72ページ)	CDに記録されているすべての曲を繰り返し再生します。
一曲リピート (72ページ)	再生中の曲だけを繰り返し再生します。

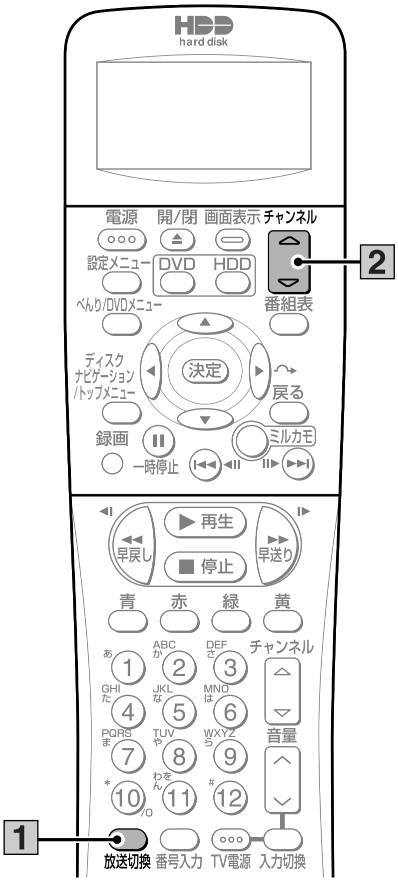
番組を選ぶ

本機では、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、地上アナログ放送の4種類の放送を見ることができます。
最初に放送の種類を切り換えてから、チャンネルを選んでください。

チャンネルを選ぶ

[チャンネル（△/▽）]でチャンネルを選ぶ

[チャンネル（△/▽）]を押して、チャンネルを順逆に1つずつ切り換えます。



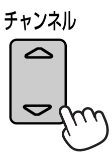
1 [放送切換]を押す



押すたびに、地上デジタル放送→BSデジタル放送→110度CSデジタル放送→地上アナログ放送の順に切り換わります。

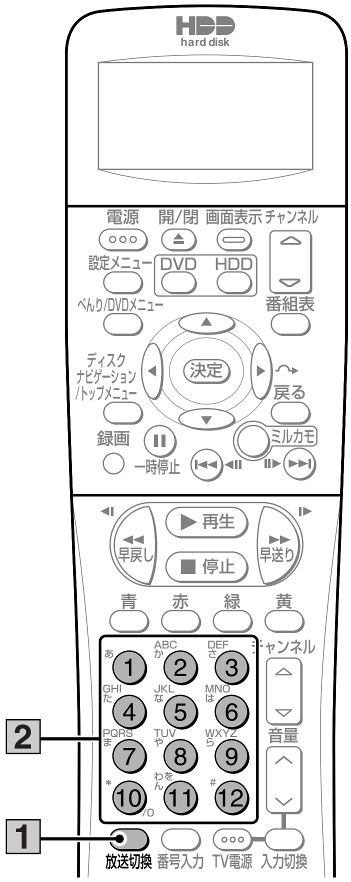
● 地上デジタル放送を受信設定をしていないときはスキップされます。

2 見たいチャンネルが表示されるまで[チャンネル（△/▽）]を繰り返し押す



数字ボタンでチャンネルを選ぶ（ワンタッチ選局）

チャンネル1～12に主な放送局が設定されています。数字ボタンを押すだけで簡単にチャンネルを選ぶことができます。



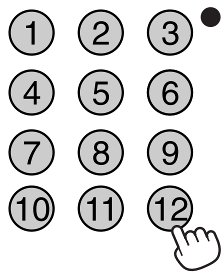
1 [放送切換]を押して放送の種類を選ぶ



押すたびに、地上デジタル放送→BSデジタル放送→110度CSデジタル放送→地上アナログ放送の順に切り換わります。

● 地上デジタル放送を受信設定をしていないときはスキップされます。

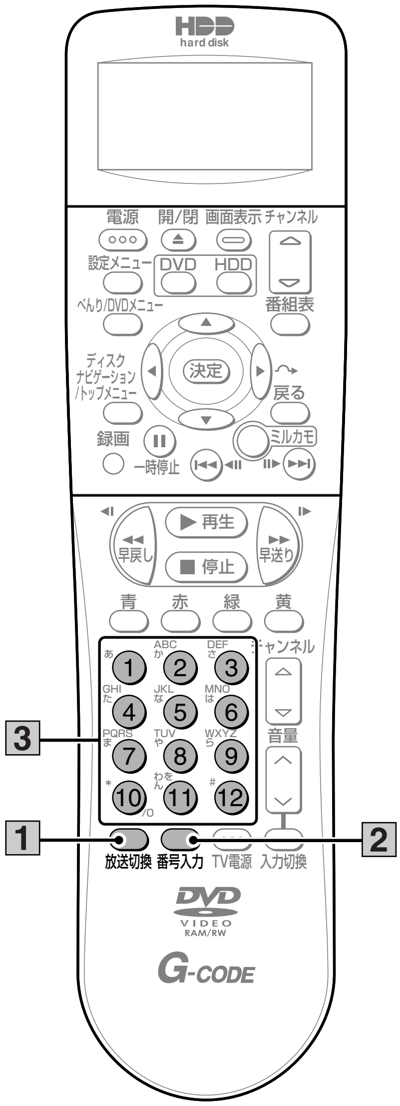
2 数字ボタンを押す



● 数字ボタンで選んだチャンネルに切り換わります。

3桁の番号を入力してチャンネルを選ぶ（ダイレクト選局）

デジタル放送を選んだときは、3桁のチャンネル番号を入力してチャンネルを選ぶことができます。



1 ［放送切換］を押してデジタル放送を選ぶ



押すたびに、地上デジタル放送→BSデジタル放送→110度CSデジタル放送→地上アナログ放送の順に切り換わります

● 地上デジタル放送を受信設定をしていないときはスキップされます。

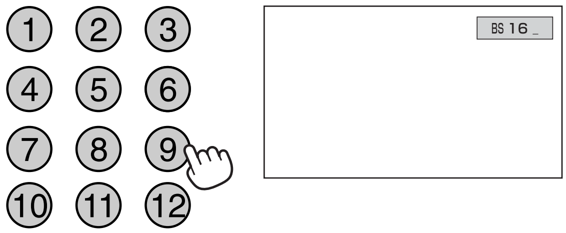
2 ［番号入力］を押す



画面右上に番号入力欄が表示されます。

3 数字ボタンを押して3桁のチャンネル番号を入力する

3桁のチャンネル番号に該当するチャンネルに切り換わります。



● 間違った番号を入力した場合は、もう一度3桁のチャンネル番号を入力し直してください。

●「0」を入力するときは、数字ボタンの［⑩］を押してください。

● 地上デジタル放送で3桁のチャンネル番号が重複している場合は、チャンネル番号を入力したあとに枝番入力画面が表示されます。数字ボタンを押して4桁目の枝番号を入力してください。

お知らせ

● 録画中はチャンネルを切り換えることができません。

● データ放送の見かたは、各放送局の番組の作りかたによって異なります。

● ラジオ放送には映像のない番組があります。画面には何も表示されませんので、本機の電源の切り忘れなどにご注意ください。

お買い上げ時のBS・110度CSデジタル放送のチャンネルについて

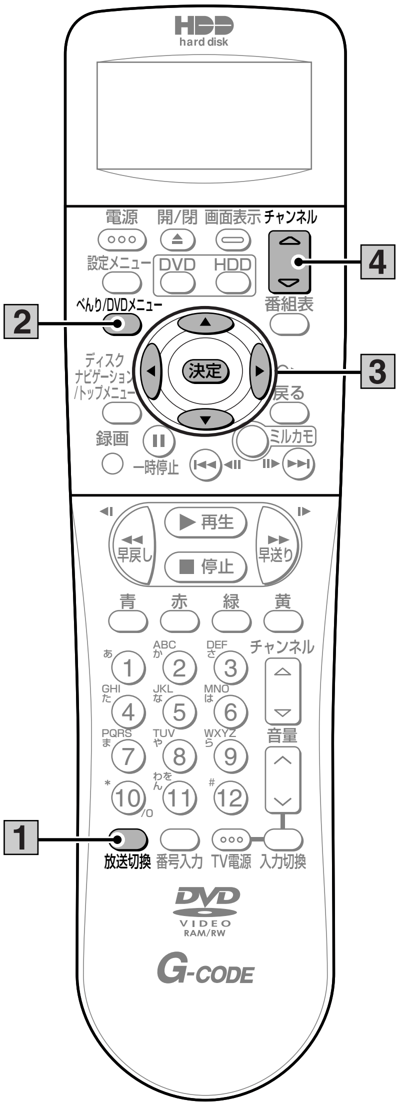
お買い上げ時、数字ボタンには以下のチャンネルが設定されています。

ボタン番号	BSデジタル放送	
1	101ch	NHK1（NHK BS1）
2	102ch	NHK2（NHK BS2）
3	103ch	NHKh（NHKハイビジョン）
4	141ch	BS日テレ
5	151ch	BS朝日
6	161ch	BS-i
7	171ch	BSJ（BS ジャパン）
8	181ch	BSフジ
9	191ch	WOWOW
10	200ch	スターチャンネル（スター・チャンネルBS）
11	755ch	BS朝日データ
12	910ch	ウェザーニュース

ボタン番号	110度CSデジタル放送	
1	100ch	スカパー！110 プロモ
2	160ch	C-TBS ウェルカムチャンネル・ワンテンポータル
3	190ch	タカラヅカ・スカイ・ステージ・CS映画
4	194ch	AQステーション
5	250ch	アクティブ！スポーツチャンネル
6	110ch	ワンテンポータル
7	183ch	フジテレビ・ディノス
8	177ch	ショップチャンネル
9	–	–
10	–	–
11	011ch	CS日本番組ガイド
12	055ch	epチャンネル

● 数字ボタンに設定されているチャンネルは変更することができます（『接続・設定編』62ページ）。

ラジオ放送、データ放送を選ぶ



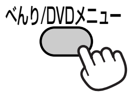
1 [放送切換] を押して放送の種類を選ぶ



押すたびに、地上デジタル放送→BSデジタル放送→110度CSデジタル放送→地上アナログ放送の順に切り換わります

- 地上デジタル放送を受信設定をしていないときはスキップされます。

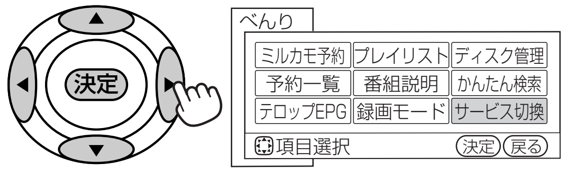
2 [べんり/DVDメニュー] を押す



べんり機能メニューが表示されます。

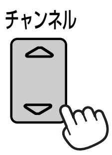
3 [カーソル▲▼◀▶] で「サービス切換」を選び、[決定] を押す

「サービス切換」を選ぶたびに、ラジオ放送→データ放送→テレビ放送の順に切り換わります。



- 各サービスの最後に見ていたチャンネルが表示されます。
- 地上デジタル放送では、ラジオ放送サービスが行われていないため、ラジオ放送はスキップされます。

4 見たいチャンネルが表示されるまで [チャンネル（△/▽）] を繰り返し押す

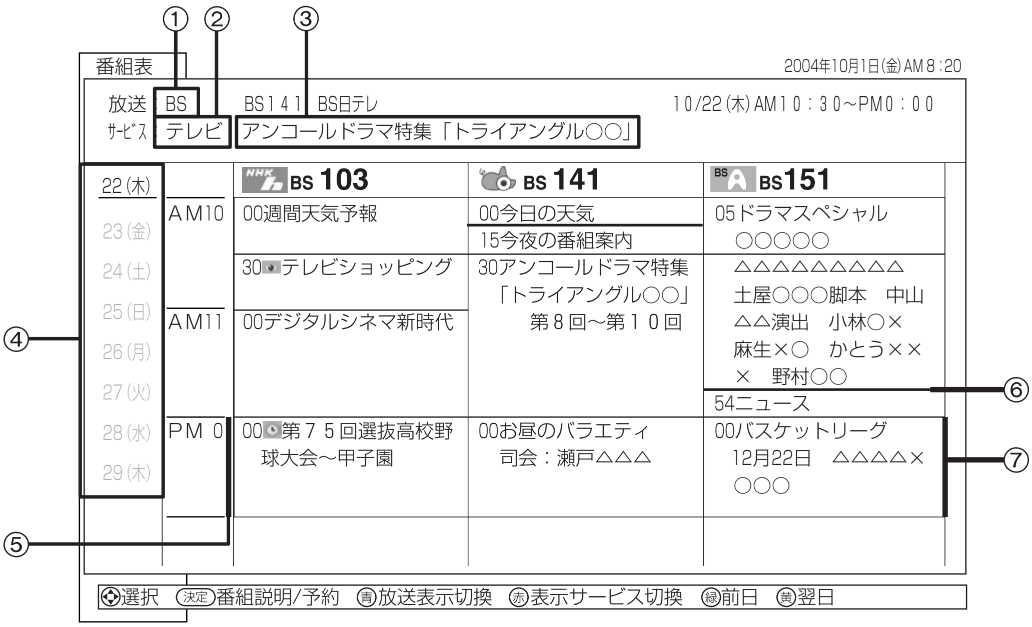


お知らせ

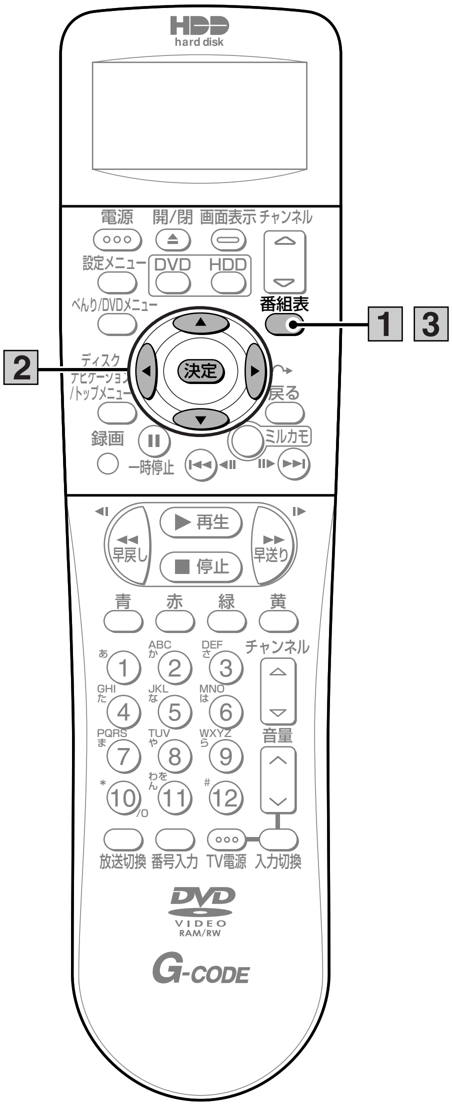
- 本機ではラジオ放送の録音はできません。

番組表（EPG）から見たい場組を選ぶ

デジタル放送の視聴中に番組表を表示させ、そこから見たい番組を直接選ぶことができます。番組表は新聞のテレビ欄のように表示されるので、見たい番組を簡単に見つけることができます。



① ［青］を押して切り換えることができます。
② ［赤］を押して切り換えることができます。
③ 現在選んでいる番組のチャンネル番号、放送局名、放送時間、番組名が表示されます。
④ ［緑］を押すと1日前にずらして表示されます。［黄］を押すと1日先にずらして表示されます。
⑤ 録画予約している番組がある時間帯は赤色で表示されます。
⑥ 放送時間が短いために番組名を表示できない場合は、水色で表示されます。カーソルを合わせて［カーソル▲▼］を押すと、番組名が順番に表示されます。
⑦ サイマル放送（複数のチャンネルで同じ番組を放送すること）の場合は、水色で表示されます。カーソルを合わせて［カーソル◀▶］を押すと、チャンネルを切り替えることができます。

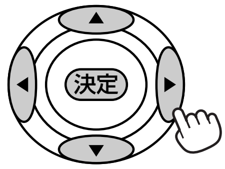


1 デジタル放送の視聴中に［番組表］を押す



視聴中のデジタル放送の種類、サービスに対応した番組表が表示されます。

2 ［カーソル▲▼◀▶］を押して番組を選ぶ



- ［決定］を押すと、選んでいる番組の情報が表示されます。
- これから放送される番組を選んで［決定］を押すと、録画予約画面が表示されます。録画予約については、『操作編』の「番組表（EPG）から予約する」（㊺ページ）をご覧ください。

3 ［番組表］を押す



番組表が消えます。

お知らせ

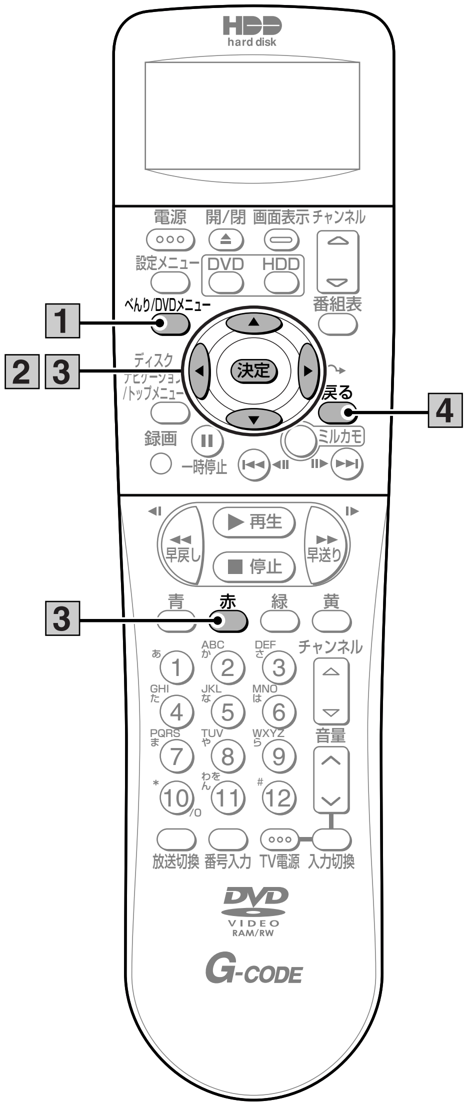
- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。このような場合は、実際の放送内容と番組表の内容が一致しないことがあります。
- 番組表は本機内部に事前に受信した内容が表示されます。お買い上げ時や電源を入れたときなどは、しばらくなにも表示されないことがあります。
- 番組によっては、前の番組の終了時間と次の番組の開始時間が1分間重なって表示される場合があります。これは、秒単位を繰り上げまたは繰り下げ処理して表示しているためで、故障ではありません。
- 番組情報が送られない場合もあります。このような場合、番組が放送されていても番組表では選べません。「チャンネルを選ぶ」（⑳ページ）でチャンネルを選んでください。
- 「CHスキップ設定」（『接続・設定編』㊿ページ）でスキップするように設定したチャンネルは番組表に表示されません。
- ディスクナビゲーション画面のサムネイル表示中（『操作編』㉖ページ）は、番組表を表示できません。
- 地上アナログ放送では番組表を表示することはできません。

お好みのジャンルやキーワードから見たい番組を検索する

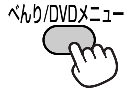
デジタル放送の視聴中に、ジャンルやキーワードから番組を検索し、検索結果から見たい番組を選ぶことができます。特定のジャンルのスポーツやお好みのアーティストの番組を見逃したくないときなどに便利です。

あらかじめ設定されている条件で検索する

お買い上げ時は、映画、ドラマ、スポーツ、音楽の4つのグループにそれぞれ「映画」、「ドラマ」、「スポーツ」、「音楽」のジャンルが設定されています。



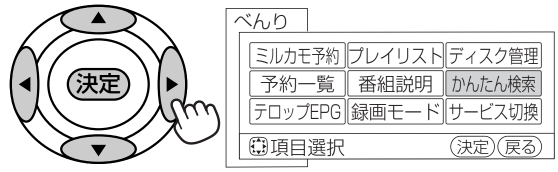
1 デジタル放送の視聴中に［べんり/DVDメニュー］を押す



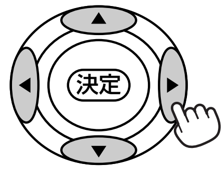
べんり機能メニューが表示されます。

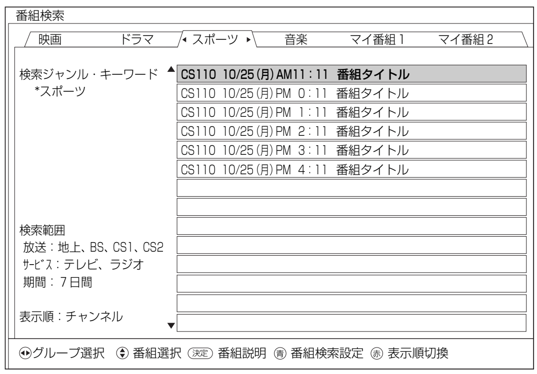
2 ［カーソル▲▼◀▶で「かんたん検索」を選び、［決定］を押す

番組検索画面が表示されます。



3 ［カーソル◀▶］でグループを選び、［カーソル▲▼］で見たい番組を選ぶ





- ［決定］を押すと、選んでいる番組の番組説明が表示されます。現在放送中の番組は選局、これから放送される番組は録画予約になります。
- ［赤］を押すたびに、番組の表示順が日付順、チャンネル番号順に交互に切り換わります。

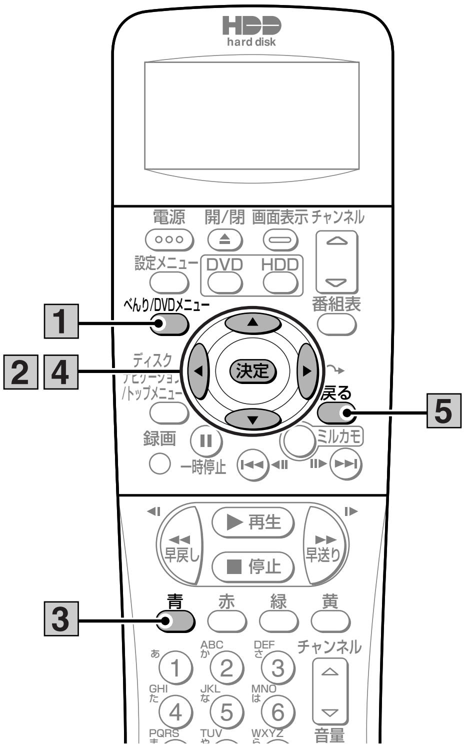
4 ［戻る］を押す



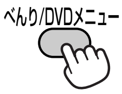
番組検索画面が消え、元の番組が表示されます。

検索条件を設定する

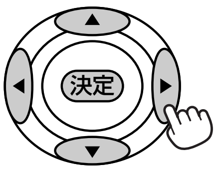
グループごとにジャンルやキーワードなどの検索条件を設定することができます。1つのグループに設定できるジャンルおよびキーワードは最大7個です。
すでに設定済みの４つのグループもお好みに変更することができます。
「マイ登録1」、「マイ登録2」には検索条件が一つも設定されていないので、お好みの検索条件を設定してください。



1 デジタル放送の視聴中に［べんり/DVDメニュー］を押す



2 ［カーソル▲▼◀▶で「かんたん検索」を選び、［決定］を押す



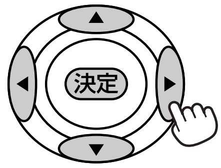
3 ［青］を押す



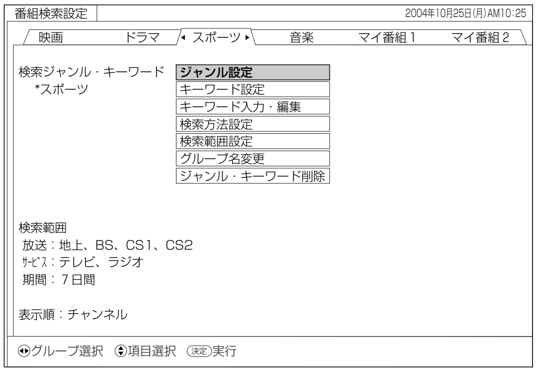
番組検索設定画面が表示されます。

● 番組説明の表示中でも同様の操作ができます。

4 ［カーソル◀▶］で検索条件を設定するグループを選び、［カーソル▲▼］で設定項目を選び、［決定］を押す



各項目の設定画面が表示されます。



設定項目	内　容
ジャンル設定	検索する番組のジャンルをメインジャンルおよびサブジャンルから設定します。
キーワード設定	現在選ばれている番組名および番組説明から任意の部分を選び、キーワードとして設定します。
キーワード入力・編集	番組を検索するためのキーワードを入力または変更します。
検索方法設定	設定されたジャンルおよびキーワードのすべてを含む番組を検索するか、いずれかを含む番組を検索するかを設定します。
検索範囲設定	検索する放送種類、放送サービス、期間を設定します。
グループ名変更	各グループの名前を変更することができます。
ジャンル・キーワード削除	設定したジャンルおよびキーワードを削除することができます。

5 各項目の設定が終了したら、［戻る］を押す



番組検索設定画面が消え、番組検索画面に戻ります。

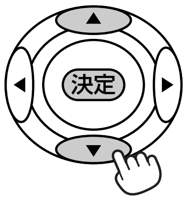
番組検索画面には、設定した条件に該当する番組が表示されます。

ジャンルを設定する

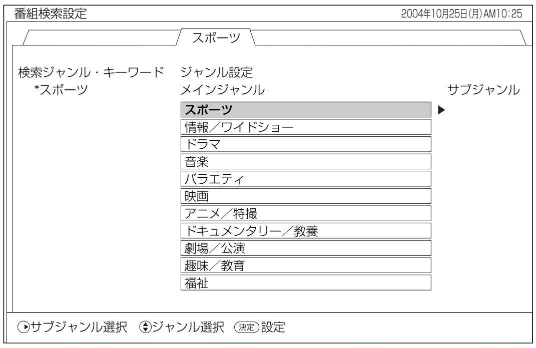
1 番組検索設定画面で「ジャンル設定」を選ぶ

ジャンル設定画面が表示されます。

2 ［カーソル▲▼］でお好みのジャンルを選び、［決定］を押す



選んだジャンルが画面左側の検索内容欄に追加されます。ジャンルには「＊」が表示されます。



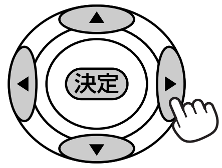
- ジャンルを絞り込みたい場合は、［カーソル◀▶］を押してサブジャンルに切り換えてからジャンルを選んでください。
- さらにジャンルを追加設定したい場合は、同様の操作を繰り返します。

3 ジャンルの設定が終了したら、［戻る］を押す



ジャンル設定画面が消え、番組検索設定画面に戻ります。

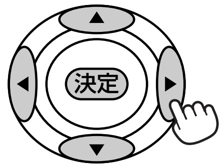
3 ［カーソル▲▼◀▶］でキーワードの開始位置を選び、［決定］を押す



キーワードの開始位置が設定されます。



4 ［カーソル▲▼◀▶］でキーワードの終了位置を選び、［決定］を押す



開始位置と終了位置の間の部分がキーワードとして設定され、画面左側の検索内容欄に追加されます。

- さらにキーワードを設定したい場合は、手順2〜4を繰り返します。

5 キーワードの設定が終了したら、［戻る］を押す



キーワード設定画面が消え、番組検索設定画面に戻ります。

番組情報からキーワードを設定する

1 番組検索設定画面で「キーワード設定」を選ぶ

キーワード設定画面が表示されます。

2 ［決定］を押す



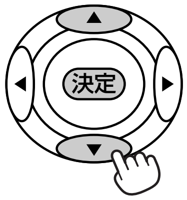
番組情報欄にカーソルが表示され、キーワードを選択できる状態になります。

キーワードを入力する

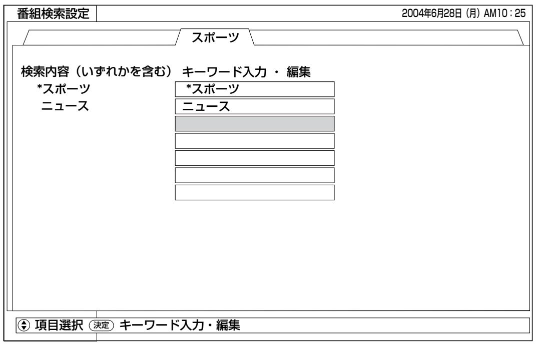
1 番組検索設定画面で「キーワード入力・編集」を選ぶ

キーワード入力・編集画面が表示されます。

2 ［カーソル▲▼］でキーワード入力欄を選び、［決定］を押す



文字入力画面が表示されます。



- すでに設定されているキーワードを変更したい場合は、変更したいキーワードの入力欄を選んでください。
- ジャンルを変更することはできません。

3 キーワードを入力する

文字の入力方法については、「文字を入力する」（104ページ）をご覧ください。

入力したキーワードが画面左側の検索内容欄に追加されます。

- さらにキーワードを追加入力したい場合は、手順2～3を繰り返します。

4 キーワードの入力が終了したら、［戻る］を押す



キーワード入力画面が消え、番組検索設定画面に戻ります。

お知らせ

- 入力したキーワードにスペースが含まれる場合は、正しく検索できないことがあります。このような場合は、番組表のタイトル表示どおりに入力するか、入力文字数を減らしてから、再度検索してください。

検索方法を設定する

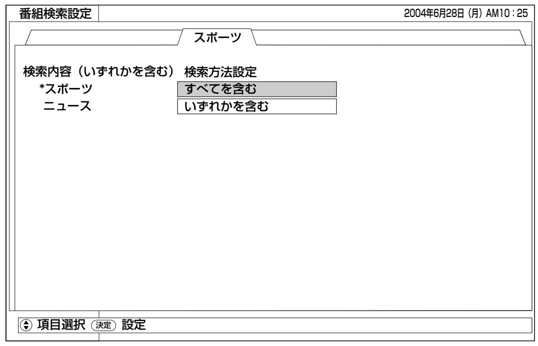
1 番組検索設定画面で「検索方法設定」を選ぶ

検索方法設定画面が表示されます。

2 ［カーソル▲▼］で検索方法を選び、［決定］を押す



検索方法が設定され、番組検索設定画面に戻ります。



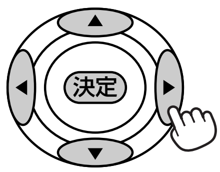
設定項目	内　容
すべてを含む	設定されたキーワードまたはジャンルをすべて含む番組を検索します（AND検索）。
いずれかを含む	設定されたキーワードまたはジャンルのいずれかを含む番組を検索します（OR検索）。

検索範囲を設定する

1 番組検索設定画面で「検索範囲設定」を選ぶ

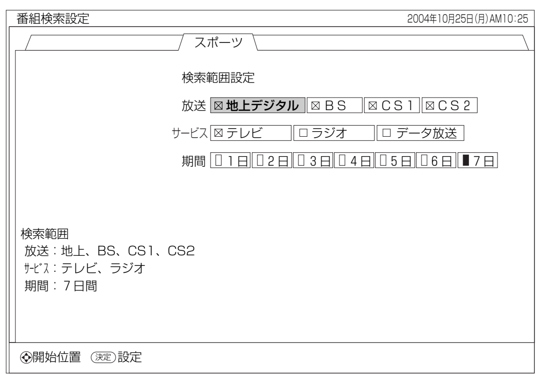
検索範囲設定画面が表示されます。

2 ［カーソル▲▼◀▶］で項目を選び、［決定］を押す



「放送」および「サービス」は、複数の項目を選ぶことができます。［決定］を押すたびに選択（☒）と解除（□）が切り換わります。

「期間」は、一つだけ選ぶことができます。項目を選ぶと ▯ が ▮ に変わります。



3 検索範囲の設定が終了したら、［戻る］を押す



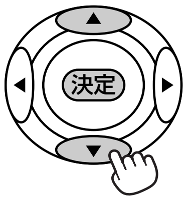
検索範囲設定画面が消え、番組検索設定画面に戻ります。

グループ名を変更する

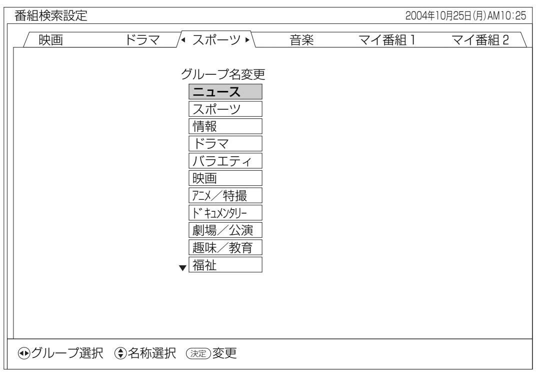
1 番組検索設定画面で「グループ名変更」を選ぶ

グループ名変更画面が表示されます。

2 ［カーソル▲▼］でお好みの名前を選び、［決定］を押す



グループ名が選んだ名前に変更されます。



● グループ名を変更し直したい場合は、同様の操作を繰り返します。

3 グループ名の変更が終了したら、［戻る］を押す



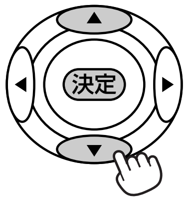
グループ名変更画面が消え、番組検索設定画面に戻ります。

設定したジャンルまたはキーワードを削除する

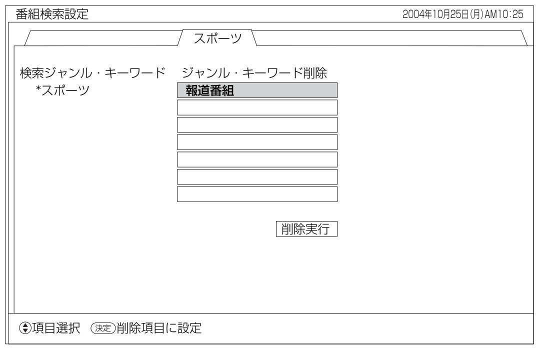
1 番組検索設定画面で「ジャンル・キーワード削除」を選ぶ

ジャンル・キーワード削除画面が表示されます。

2 ［カーソル▲▼］で削除するジャンルまたはキーワードを選び、［決定］を押す

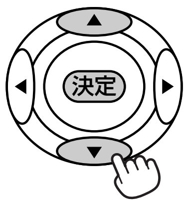


選んだジャンルまたはキーワードの右側に「削除する」と表示されます。



● さらにジャンルまたはキーワードを削除したい場合は、同様の操作を繰り返します。

3 ［カーソル▲▼］で「削除実行」を選び、［決定］を押す

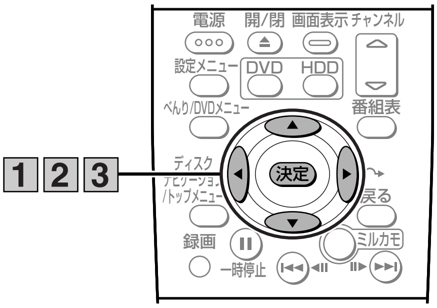


ジャンル・キーワード削除画面が消え、番組検索設定画面に戻ります。

有料番組（ペイ・パー・ビュー）を購入する

BS、CSデジタル放送には、無料と有料の番組があります。さらに有料の番組には、事前に申し込みが必要な契約番組と、画面上で購入できる有料番組（ペイ・パー・ビュー）があります。

ペイ・パー・ビューを購入する



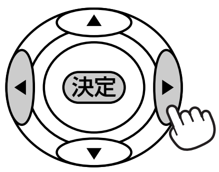
1 番組表でペイ・パー・ビューを選び、[決定]を押す

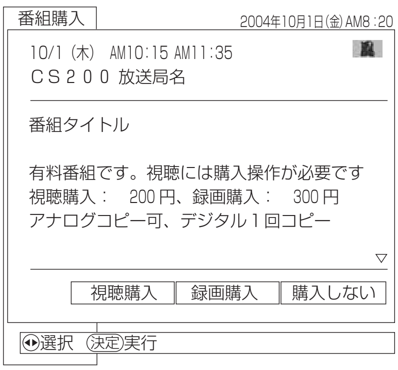


番組購入画面が表示されます。

- 番組購入画面には、購入する番組の金額やコピー情報などが表示されます。
- 購入前に数分間番組の内容を見ることができる番組があります。時間は番組によって異なります。

2 [カーソル◀▶]で購入項目を選び、[決定]を押す

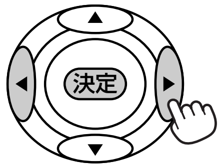




設定項目	内　容
購入する	番組を購入します。ただし、コピーガードによって録画できない場合があります。
購入しない	番組を購入しません。
視聴購入	番組を購入します。番組を見ることはできますが、コピーガードによって録画することはできません。
録画購入	番組を購入します。番組を見ることも、録画することもできます。

- 表示される購入項目は、番組によって異なります。

3 [カーソル◀▶]で「はい」を選び、[決定]を押す



番組が購入されます。

- 購入しないときは、「いいえ」を選んで[決定]ボタンを押します。
- 番組を購入した時点で料金が課金されます。番組を見ていなくても料金が請求されますのでご注意ください。

■コピーガードについて

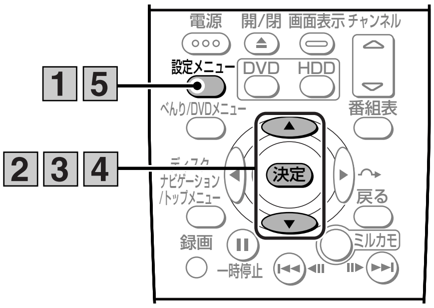
BS・CS放送番組には、録画できないようにコピーガードがかかっている番組があります。コピーガードがかかっている番組は正常に録画できません。

お知らせ

- 購入した番組を見ているときでも、他の番組に切り換えたり、購入した番組に戻すことができます。
- 追加購入が必要な場合は、画面の指示に従って操作してください。
- 購入情報を番組のカスタマーセンターへ送信できなかった場合は、番組を購入することができません。そのような場合は、「ペイ・パー・ビューを購入できなかったときは」（下記）をご覧になり、購入情報を手動で送信してください。

ペイ・パー・ビューを購入できなかったときは

通常、購入情報は電話回線を通じて購入した番組のカスタマーセンターへ自動的に送信されます。何らかの理由で購入情報を自動送信できなかった場合は、手動で購入情報を送信してください。



1 [設定メニュー]を押す



機能設定画面が表示されます。

2 [カーソル▲▼]で「外部設定」を選び、[決定]を押す

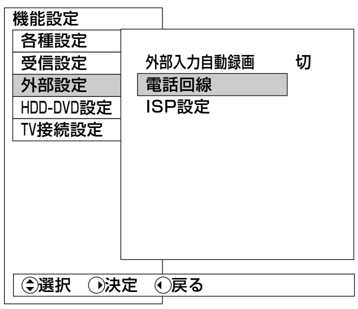


外部設定メニューが表示されます。

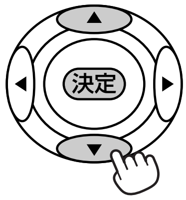
3 [カーソル▲▼]で「電話回線」を選び、[決定]を押す



電話回線設定画面が表示されます。

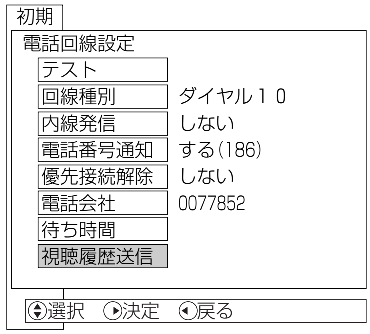


4 [カーソル▲▼]で「視聴履歴送信」を選び、[決定]を押す



購入情報が送信され、外部設定メニュー画面に戻ります。

購入情報の送信が終了するまで約1分かかります。



● 購入情報の送信が終了すると、メールが送られてきます。内容を確認してください（37ページ）。

5 [設定メニュー]を押す



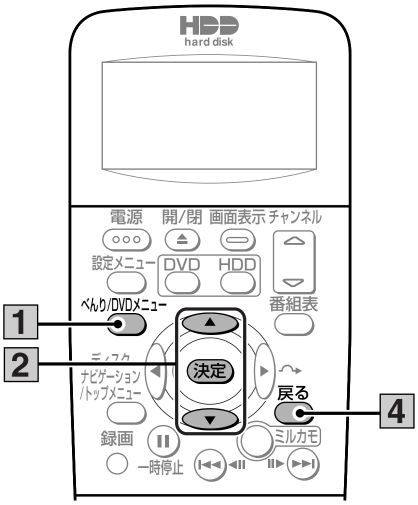
機能設定画面が消えます。

お知らせ

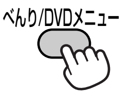
● B-CASカードが挿入されていないと、購入情報は送信できません。

ペイ・パー・ビューの情報を確認する

購入したペイ·パー·ビューのチャンネルや料金などの情報を10番組まで記録することができます。



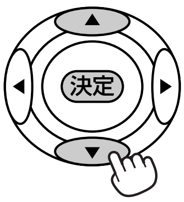
1 [べんり/DVDメニュー]を2回押す

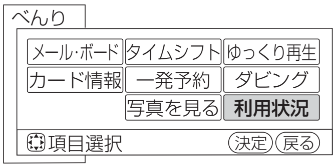


べんりメニュー画面の2ページ目が表示されます。

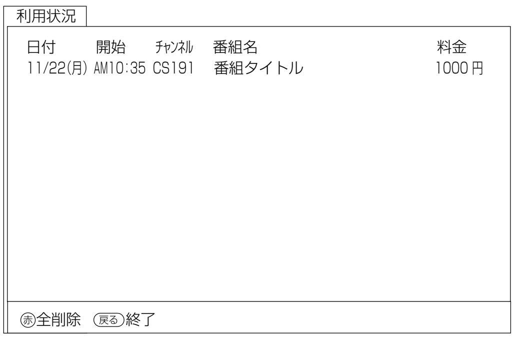
2 [カーソル▲▼]ボタンで「利用状況」を選び、[決定] を押す

利用状況画面が表示されます。





3 ペイ・パー・ビューの情報を確認する



● 情報を削除する場合は、[赤]を押し、「はい」を選んで[決定]を押してください。すべての情報が削除されます。

4 [戻る]を押す



利用状況画面が消えます。

お知らせ

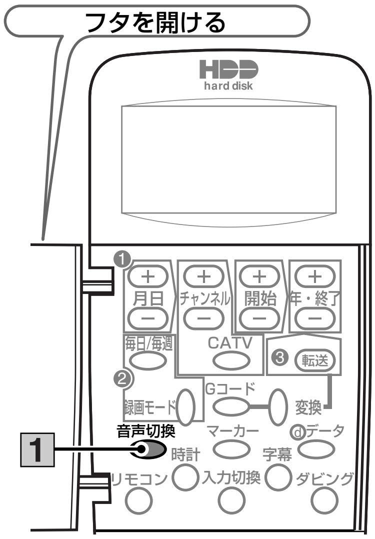
● 利用状況画面に表示される料金は、実際に請求される金額と異なる場合があります。
● 削除した情報は元に戻すことができませんのでご注意ください。

音声や映像を切り換える

複数の音声や映像がある放送のときは、音声や映像を切り換えることができます。

アナログ放送の音声を切り換える

放送中の番組が二重音声放送のときは、音声言語を切り換えることができます。また、ステレオ放送のときは、モノラル放送に切り換えることができます。

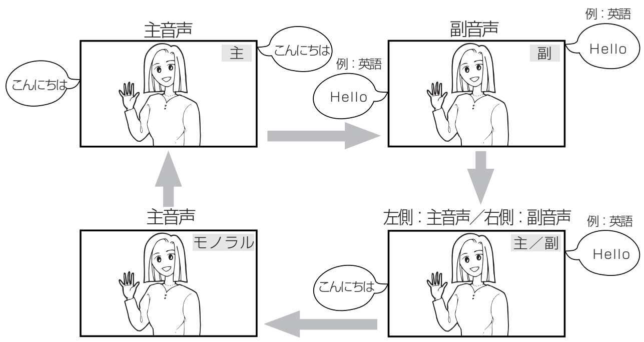


二重音声放送のとき

1 リモコンのフタを開けて［音声切換］を押す



［音声切換］を押すたびに、音声言語が切り換わります。



ステレオ放送のとき

放送中の番組がステレオ放送のときは自動的にステレオ音声になります。電波が弱いときや雑音が多いときなど、ステレオ音声が聞きづらいときは、モノラル音声に切り換えると聞きやすくなることがあります。

1 リモコンのフタを開けて［音声切換］を押す



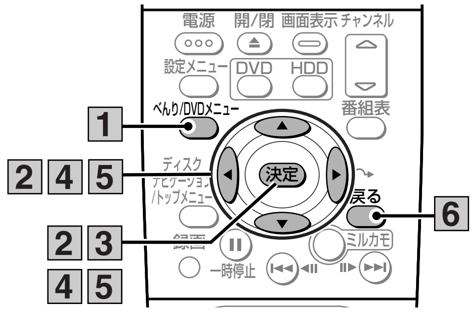
［音声切換］を押すたびに、ステレオ音声とモノラル音声が切り換わります。

お知らせ

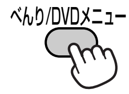
- 音声言語を切り換えたあと、チャンネルを切り換えたり、電源を切ったりすると、主音声に戻ります。
- 視聴中の番組がモノラル音声のときは、ステレオ音声に切り換えることはできません。
- デジタル放送（HDDに録画されている番組の再生を含む）では、モノラル音声に切り換えることはできません。

デジタル放送の音声・映像・字幕を切り換える

複数の映像や音声、字幕があるデジタル放送の番組では、映像、音声、字幕を切り換えることができます。映像、音声、字幕の内容は番組によって異なります。また、切り換えた映像、音声、字幕が有料な場合もあります。



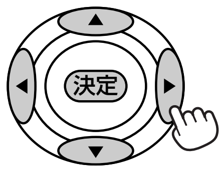
1 デジタル放送の視聴中に［べんり/DVDメニュー］を押す

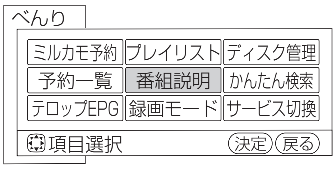


べんり機能メニューが表示されます。

2 ［カーソル▲▼◀▶］で「番組説明」を選び、［決定］を押す

番組説明画面が表示されます。

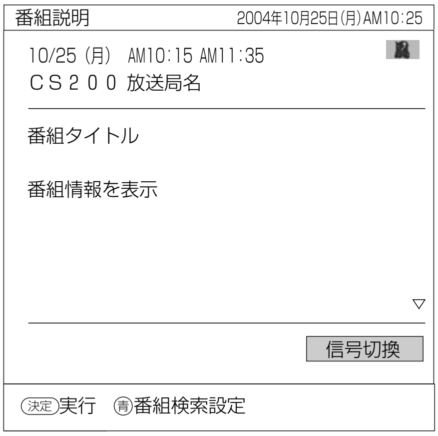




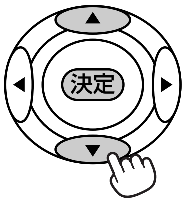
3 ［決定］を押す



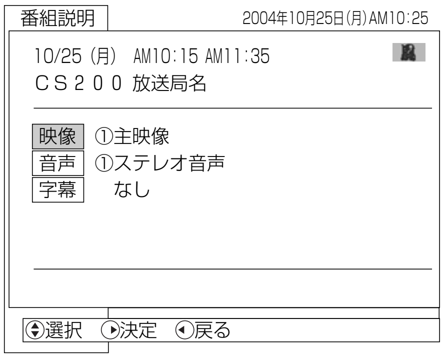
信号切換画面が表示されます。



4 ［カーソル▲▼］で設定する項目を選び、［決定］を押す

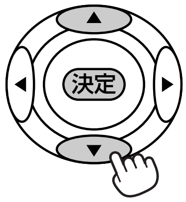


各項目の設定内容が表示されます。

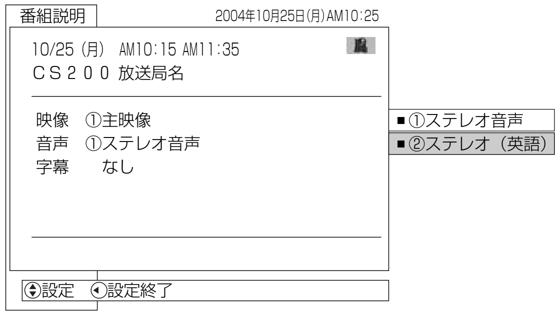


設定項目	内　容
映像	複数の映像がある場合、映像を切り換えることができます。マルチビュー放送の場合、映像の切り換えと同時に音声も自動で切り換わります。
音声	複数の音声がある場合、音声を切り換えることができます。
字幕	複数の字幕がある場合、字幕言語を切り換えることができます。「なし」を選ぶと字幕は表示されません。

5 ［カーソル▲▼］で設定する内容を選び、［決定］を押す



各項目が設定されます。



- 設定できる映像、音声、字幕の名称が放送局側から送られている場合は、その名称が表示されます。
- 切り換えた映像、音声、字幕が有料の場合は、番組購入画面が表示されます。有料番組の購入については、「有料番組（ペイ・パー・ビュー）を購入する」（⑳ページ）をご覧ください。

6 設定が終了したら、［戻る］を2回押す



信号切換画面が消え、テレビ放送画面に戻ります。

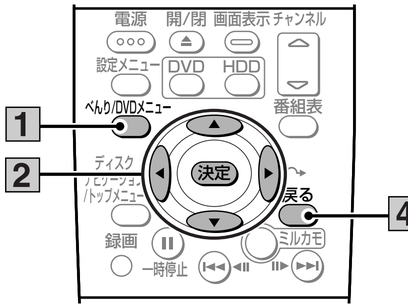
お知らせ

- お買い上げ時、字幕は「なし」に設定されています。

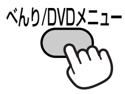
テレビ放送中の便利な機能

番組情報を見る（番組説明）

デジタル放送の番組視聴中に、番組情報を表示して確認することができます。



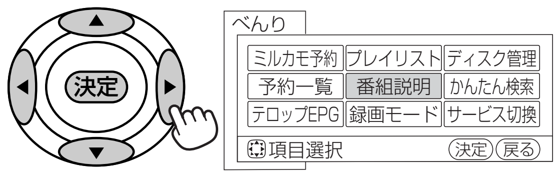
1 デジタル放送の視聴中に［べんり/DVDメニュー］を押す



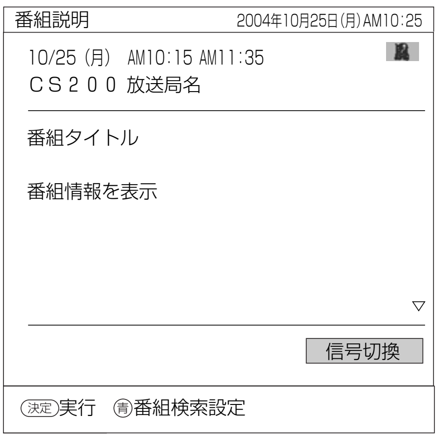
べんり機能メニューが表示されます。

2 ［カーソル▲▼◀▶］で「番組説明」を選び、［決定］を押す

番組情報が表示されます。



3 番組情報を確認する



- 番組情報欄に「△／▽」が表示されているときは、1画面に表示しきれない番組説明があります。［カーソル▲▼］で番組情報をスクロールさせてください。

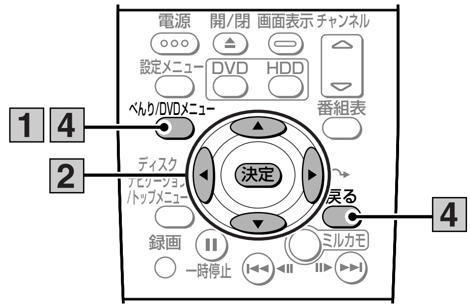
4 番組情報を確認したら、［戻る］を押す



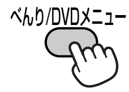
番組情報が消えます。

これから放送される番組の情報をみる（テロップEPG）

現在選局しているデジタル放送のチャンネルで、これから放送される2日分の番組情報を表示することができます。



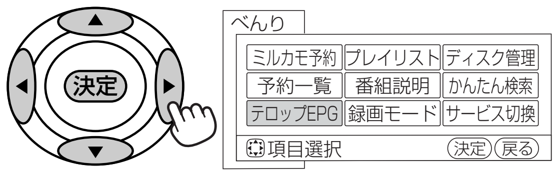
1 デジタル放送の視聴中に［べんり/DVDメニュー］を押す



べんり機能メニューが表示されます。

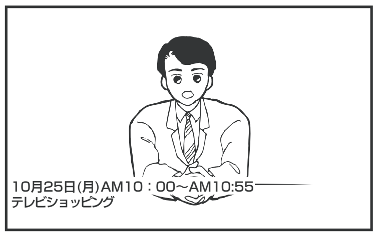
2 ［カーソル▲▼◀▶］で「テロップEPG」を選び、［決定］を押す

テレビ画面の下側に番組情報が表示されます。



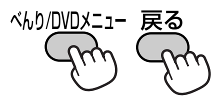
3 番組情報を確認する

これから放送される2日分の番組情報が順番に繰り返し表示されます。



- 番組情報の表示は自動的に切り換わります。表示を一時的に止めたり、戻したりすることはできません。

4 ［べんり/DVDメニュー］を押し、［戻る］を押す

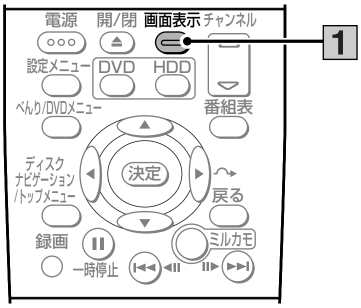


番組情報が消えます。

- 他のチャンネルに切り換えたり、機能設定画面を表示させたりしても、番組情報が消えます。

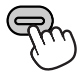
チャンネル番号を確認する

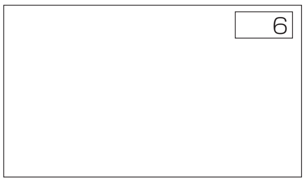
視聴中の番組のチャンネル番号を確認することができます。



1 番組の視聴中に［画面表示］を押す

視聴中の番組のチャンネル番号が表示されます。約6秒で自動的に消えます。



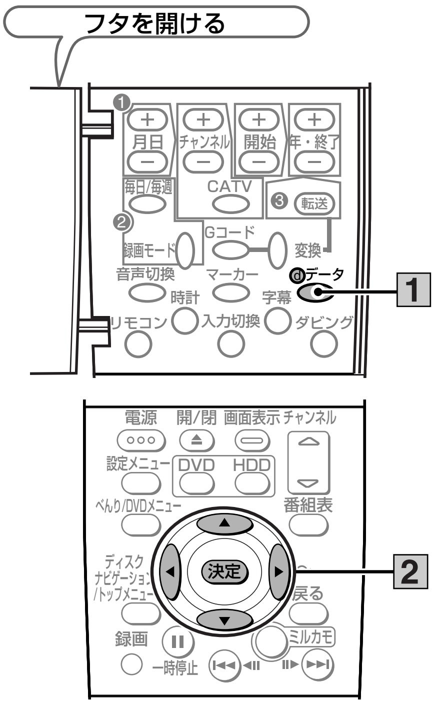


お知らせ

- デジタル放送でサラウンド・ステレオ音声の番組視聴中は、音声モードのステレオ欄に「5.1ch」、「3/1ch」、「3/2ch」のいずれかが表示されます。

データ放送を見る

データ放送のある番組では、テレビ画面の指示に従って操作することで、いろいろな情報を見たり、サービスを利用したりすることができます。

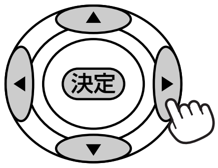


1 デジタル放送の視聴中に、リモコンのフタを開けて［データ］を押す



データ放送画面が表示されます。

2 リモコンのフタを閉じてから、［カーソル▲▼◀▶］で項目を選び、［決定］を押す



選んだ項目に従って、いろいろな情報が表示されます。

- 項目の表示内容や選択方法、操作するなどは番組によって異なります。画面の指示に従って操作してください。

3 画面の指示に従ってデータ放送を終了する

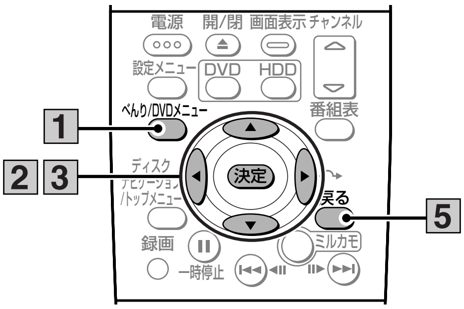
- 画面にデータ放送の終了方法が表示されない場合は、［データ］や［戻る］を押すと終了できる場合があります。

お知らせ

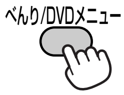
- データ放送は、チャンネルや画面内容によって、表示されるまでにかなり時間がかかる場合があります（約2分）が、故障ではありません。
- データ放送では、本機に接続した電話回線を使って通信を行う場合があります。通信中は［電源］以外の操作ができなくなることがあります。
- テレビ放送以外の画面を表示していると、データ放送を見ることができません。テレビ放送画面を表示させてから［データ］を押してください。

放送局から送られてくるお知らせを確認する

デジタル放送の放送局から「メール」や「ボード」、「ご連絡」などのお知らせが送られてくることがあります。
「メール」は、デジタル放送の放送局からお客様へ送られるメッセージです。メールを受信すると、画面下側に「メールがあります」というメッセージが表示されますので、内容を必ず確認してください。
「ボード」は、CS放送局からのお知らせです。
「ご連絡」は、電話回線の接続異常やソフトウェア書き換えのためのダウンロード情報などのお知らせです。
これらのお知らせはいつでも表示して確認することができます。



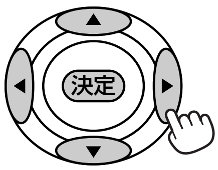
1 ［べんり/DVDメニュー］を2回押す

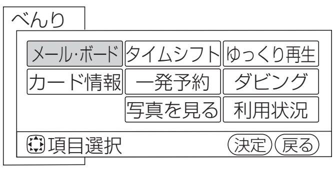


べんり機能メニューの2ページ目が表示されます。

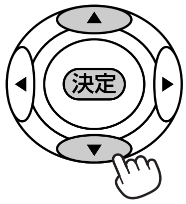
2 ［カーソル▲▼◀▶］で「メール・ボード」を選び、［決定］を押す

メール·ボード画面が表示されます。





3 ［カーソル▲▼］で見たいお知らせを選び、［決定］を押す

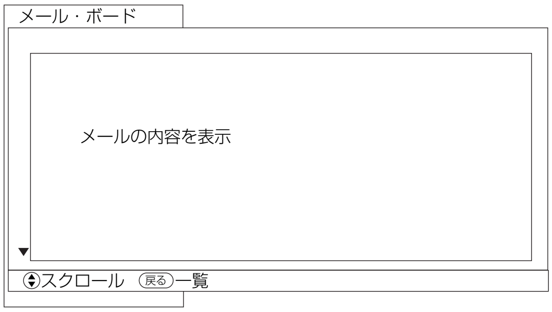


お知らせの内容が表示されます。



● 内容を確認していない「メール」は、「メール（未読）」と表示されます。

4 内容を確認する



● お知らせの内容が1画面に表示しきれない場合は、［カーソル▲▼］でお知らせの内容をスクロールさせてください。

5 ［戻る］を2回押す



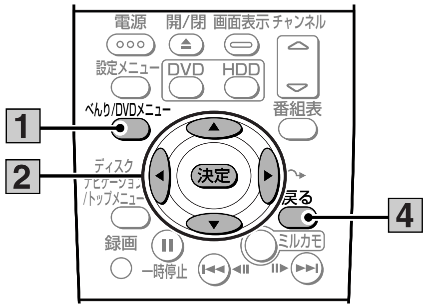
メール・ボード画面が消えます。

お知らせ

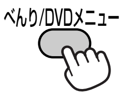
● 本機にB-CAS カードが挿入されていないと、メールは受信できません。
● 放送局から送られてくるメールは31通まで記録されます。31通を超えた場合は、古いメールから自動的に削除されます。

B-CASカードの情報を見る

デジタル放送の契約内容を問い合わせるときなどに、B-CASカードの種別やIDなどが必要となります。このような場合に、B-CASカードの情報を表示して確認することができます。また、B-CASカードが正しく動作しているかテストすることもできます。



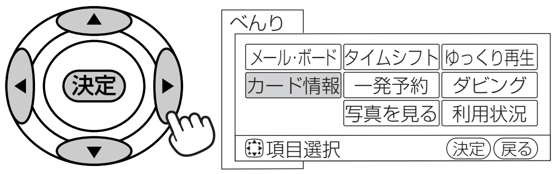
1 ［べんり/DVDメニュー］を2回押す



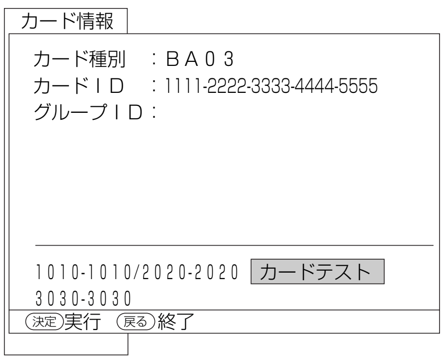
べんり機能メニューの2ページ目が表示されます。

2 ［カーソル▲▼◀▶］で「カード情報」を選び、［決定］を押す

カード情報画面が表示されます。



3 B-CASカードの情報を確認する



- カードテストを行う場合は、［決定］を押してください。
  - ・B-CASカードが正常に動作している場合は、「正常に動作しています」と表示されます。
  - ・正常に動作していない場合は、B-CASカードが本機に正しく挿入されているか確認してください（『接続・設定編』㉔ページ）。
- 「グループID」は表示されないことがあります。

4 ［戻る］を押す



カード情報画面が消えます。

録画するときの注意点

録画モードと録画時間について

録画モードについて

録画する番組の種類や用途に合わせて録画モードを選んでください。

録画モード		特長
TSX	HD	・デジタルハイビジョン放送（TSX HDモード）およびデジタル標準テレビ放送（TSX SDモード）をそのままの画質で録画します。 ・「HD」「SD」は自動的に切り換わります。 ・デジタル信号をそのまま録画するMPEG-TS方式と、デジタル信号を標準のテレビ信号（NTSC信号）に変換するMPEG-PS方式（XPモード）の両方で録画します。 ・HDDにのみ録画できます。 ・アナログ放送では選べません。 ・DVDにダビングするとき、高速ダビングができます（XPモードのみで1時間以内）。
	SD	
TS	HD	・デジタルハイビジョン放送（TS HDモード）およびデジタル標準テレビ放送（TS SDモード）をそのままの画質で録画します。 ・「HD」「SD」は自動的に切り換わります。 ・デジタル信号をそのまま録画するMPEG-TS方式で録画します。 ・HDDにのみ録画できます。 ・アナログ放送では選べません。
	SD	
XP（高画質）		・デジタル信号を標準のテレビ信号（NTSC信号）に変換するMPEG-PS方式で録画します。 ・HDDとDVDの両方に録画できます。 ・デジタル放送とアナログ放送のどちらでも選べます。
SP（標準）		
LP（長時間）		
EP（長時間）		
FR（フレキシブルレコーディング）		DVDへ録画予約するとき、およびHDDからDVDへダビングするときに選べます。DVDディスクの残量に収まる録画モードを自動的に選んで録画します。

※「HD」とは高画質なデジタルハイビジョン放送のことです。「SD」とは従来と同等の画質のデジタル標準テレビ放送のことです。

■ ハイビジョン映像をそのままの画質で録画するには

録画先を「HDD」、録画モードを「TSX」または「TS」モードにして録画してください。

録画時間の目安

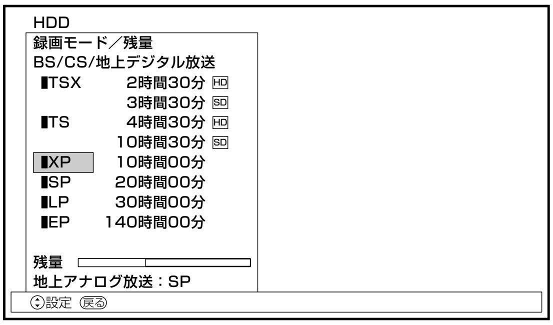
録画モード ＼ 機種名と録画先		DV-DH160T	
		HDD	DVD
TSX	HD	11時間	―
	SD	20時間	―
TS	HD	16時間	―
	SD	48時間	―
XP（高画質）		32時間	1時間
SP（標準）		65時間	2時間
LP（長時間）		130時間	4時間
EP（長時間）		220時間	6時間

ダウンコンバート録画について

本機でデジタル放送を「TSX」、「XP」、「SP」、「LP」、「EP」のいずれかの録画モードで録画すると、NTSC信号（標準テレビ信号）にダウンコンバートして録画します（MPEG-PS方式）。ダウンコンバート録画すると、複数の音声や映像が送られている番組でも、現在選んでいる音声、映像だけで録画されます。
また、HDDに「TSX」または「TS」モードで録画した番組をDVDにダビングすると、番組をダウンコンバートしてダビングします。

ディスクの残量を確認するには

［べんり/DVDメニュー］を押して「録画モード」を選ぶと、各録画モードで録画できる時間とディスクの残量が表示されます。



HDDに録画するときの注意点

- 連続録画時間は最大9時間です。9 時間が経過すると録画は自動的に停止します（9時間を超える番組は予約録画できません）。
- HDDに録画できる番組は最大999 個です。
- HDDの残量が約5Gバイトになると録画開始時にメッセージが表示されます。
- 録画中に録画が禁止されている番組または映像になると録画を停止し、それまでの内容がHDDに記録されます。

DVDに録画するときの注意点

DVDに録画するときは、録画する前に必ずDVDディスクをフォーマットしてください（101ページ）。また、本機で使用できるDVDディスクの種類とその詳細については、「ディスクについて」（12ページ）をご覧ください。

- 1枚のDVDに録画できる番組は最大99個です。
- フォーマット形式（101ページ）が「ビデオモード」のDVD-RWおよびDVD-Rにはデジタル放送を録画できません。
- DVDの残量がない場合は、不要な番組を削除する（98ページ）か、新しいDVDを使用してください。
- ディスクプロテクトを設定している場合は録画できません（100ページ）。
- 本機で録画したDVD-RW、DVD-Rを他の再生機器で再生するには、ファイナライズが必要です（102ページ）。
- 録画中に［画面表示］を押すと、録画状態についての情報が表示されます。表示される内容は使用するDVDにより異なります。

お知らせ

- 録画開始後15秒以内に停止した場合、録画した番組は保存されません。
- デジタル放送を録画する場合、番組ごとに分けて録画されます。ただし、録画開始後15秒以内に番組が切り換わった場合、切り換わる前の番組は保存されません。

二重音声を切り換えられるように録画するには

再生時に二重音声を切り換えるには、以下の方法で録画してください。

- アナログ二重放送をHDDに録画する場合は、「XP」モード以外の録画モードで録画してください。
- デジタル二重放送をHDDに録画する場合は、「TS」モードで録画してください。
- 二重音声放送をDVDに録画する場合は、「HDD-DVD設定」（『接続・設定編』88ページ）の「DVD-Video互換記録」を「しない」に設定し、VRフォーマットのDVD-RAMまたはDVD-RWに録画してください。

デジタル放送の録画制限について

デジタル放送には、不正なダビングを防止し、著作権を保護するために、CPRM（「1回だけ録画可能」※）という著作権保護技術が適用されています。「1回だけ録画可能」な番組は、CPRMに対応した録画機器またはDVDへ録画すると1回録画が済んだことになり、他のデジタル録画機器（DVDレコーダーなど）へのダビングはできません。

※「デジタル1COPY」、「一世代のみコピー可」とも呼ばれています。

「1回だけ録画可能」な番組に対応しているDVDディスクは以下のとおりです。

DVDの種類	対応状況
DVD-RAM（CPRM対応）	○
DVD-RAM（CPRM非対応）	×
DVD-R ビデオモード（CPRM対応）	×
DVD-R ビデオモード（CPRM非対応）	×
DVD-RW VRモード（CPRM対応）	○
DVD-RW VRモード（CPRM非対応）	×
DVD-RW ビデオモード（CPRM対応）	×
DVD-RW ビデオモード（CPRM非対応）	×

※「1回だけ録画可能」（CPRM）に対応しているかどうかは、DVDディスクのジャケットなどで確認してください。

ご注意

- 「1回だけ録画可能」の番組をDVDに予約録画するときは、セットされているDVDディスクが「1回だけ録画可能」（CPRM）に対応しているかどうか確認してください。
- 本機で録画した「1回だけ録画可能」の番組を他の機器で再生する場合、「1回だけ録画可能」に対応していない機器では再生できません。
- 「1回だけ録画可能」の番組をビデオカセットにダビングする場合、正常にダビングできないことがあります。

デジタル放送の著作権保護について

デジタル放送には著作権保護のために、「録画可能」、「1回だけ録画可能」、「録画禁止」の3種類のコピー制御信号がついています。「録画可能」の番組は無制限で録画およびダビングができます。「1回だけ録画可能」の番組は録画できますが、ダビングすることができません。「録画禁止」の番組は録画できません。

お知らせ

- コピー制御のしくみに関する一般的な内容については、下記のホームページをご覧ください。
  - 社団法人BSデジタル放送推進協会：http//www.bpa.or.jp/
  - 社団法人地上デジタル放送推進協会：http//www.d-pa.org/

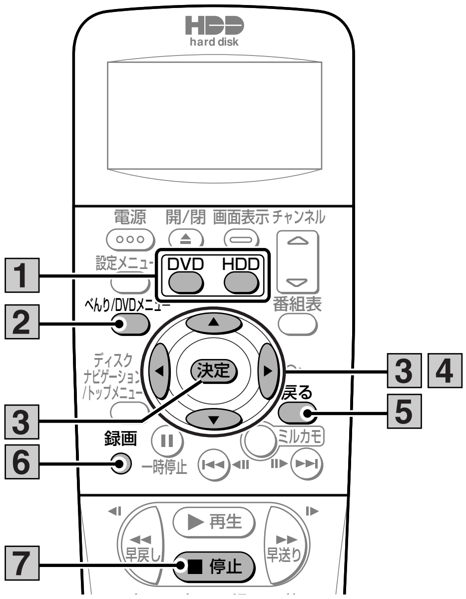
放送中の番組を録画する

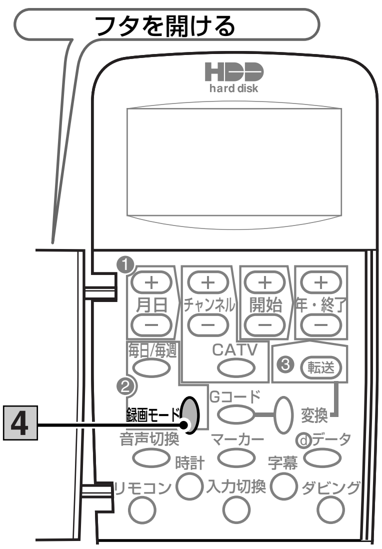
HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R

視聴中の番組をHDDまたはDVDに録画できます。

お知らせ

- 本機ではじめて使用するDVD-RWおよびDVD-Rは、録画する前にフォーマット（初期化）が必要です。「DVDディスクをフォーマットする」（101ページ）をご覧になり、フォーマットしておいてください。
- デジタル放送を受信していない場合は、録画する前に必ず日付時刻を設定してください。





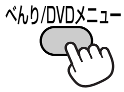
1 [HDD] または [DVD] を押す



録画先がHDDまたはDVDに設定されます。

- DVDに録画する場合は、本機にDVDディスクをセットしてください。

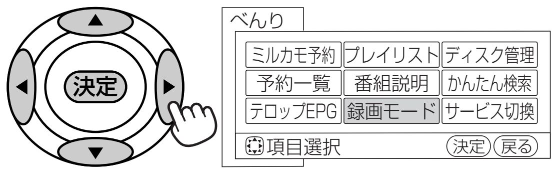
2 [べんり/DVDメニュー] を押す



べんり機能メニューが表示されます。

3 [カーソル▲▼◀▶] で「録画モード」を選び、[決定] を押す

録画モードの選択画面が表示されます。



4 [カーソル▲▼] で録画モードを選ぶ

各録画モードの録画時間とディスクの残量が画面の下側に表示されます。

選んだ録画モードは本体表示窓にも表示されます。



- リモコンのフタを開けて［録画モード］を押しても録画モードを切り換えることができます。
- 録画モードの詳細については、「録画モードについて」（40ページ）をご覧ください。

5 [戻る] を押す



録画モードが設定され、テレビ画面に戻ります。

6 [録画] を押す



本体の表示窓に「REC」のメッセージが表示され、現在視聴中の番組が録画されます。

- ディスクの空きスペースに録画されます。すでに録画されている番組を上書きすることはありません。

7 ［停止］を押す

■ 停止

録画を停止し、停止した位置までを1番組として記録します。

●録画を停止するまでに数十秒かかります。

お知らせ

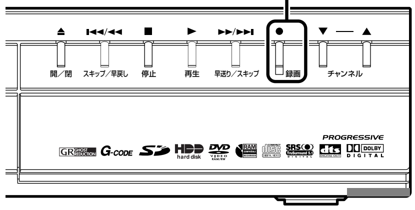
- 録画中に録画モードを変更することはできません。
- 録画中にチャンネルを切り換えることはできません。
- 録画を一時停止することはできません。
- 録画中に予約録画の開始時刻になると予約録画が優先され、それまでの録画は停止します。
- 録画中に［電源］を押すと、録画は停止します。ただし、予約録画時（㊺ページ）とクイックタイマー録画時（㊸ページ）は停止しません。
- 録画開始から15秒以内に停止した場合は、録画はされません。
- ビデオデッキやビデオカメラなどの外部入力（アナログ）の映像を録画する場合は、リモコンのフタを開けて［入力切換］を押し、該当する外部入力（L1、L2、L3）に切り換えてから録画してください。ただし、「TSX」、「TS」モードでは録画できません。
- 本機の外部出力端子にビデオデッキを接続すると、本機で再生している映像やデジタル放送などをビデオデッキで録画することができます。
- ラジオ放送および独立データ放送は録画できません。
- 以下のような場合は、録画できません。
  - ・番組表の表示中（㉔ページ）
  - ・静止画の再生中（㊻ページ）
- 録画する放送の種類や外部入力信号の内容などにより、録画できる時間は変わります。
- デジタル放送を録画すると、番組ごとに番組情報も記録されます。
- 二重音声放送を録画すると、再生時に音声を切り換えることができます（㊹ページ）。
- 受信状況が悪い状態（画面に四角いノイズが出たり、映像、音声が途切れたりするなど）でデジタル放送を録画すると、録画した番組の先頭が切れたり、録画が途中で途切れたりすることがあります。このような場合、録画時間表示と実際の再生時間が異なることがあります。
- 停電などによって録画が途中で中断された場合、再び電源を入れても録画は再開されません。また、録画された番組を正しく再生できないことがあります。
- データ放送番組を録画した場合、内容によっては再生時に正しく操作できない場合があります。
- S1／S2映像入力端子で接続した外部機器からの映像を連続録画した場合、再生時に信号の切り換わりで映像が乱れる場合があります。
- 予約待機できる外部機器を本機に接続して、外部機器の放送開始と連動させて本機に録画することができます（㊾ページ）。

録画の終了時間を設定する（クイックタイマー）

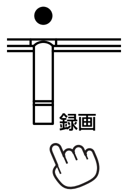
HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R

録画中に録画の終了時間を設定することができます。設定した時間が経過すると、録画を自動的に停止します。

1



1 録画中に本機前面の［録画］を押す



［録画］を押すたびに30分→1時間→1時間30分→2時間→3時間→4時間→5時間→6時間→通常録画（表示なし）の順で録画時間が切り換わります。

●設定した録画時間が経過すると、自動的に録画を停止します。

クイックタイマー録画を解除するには

クイックタイマー録画中に、通常録画（表示なし）になるまで［録画］を繰り返し押してください。［停止］を押しても録画は停止しませんので、ご注意ください。

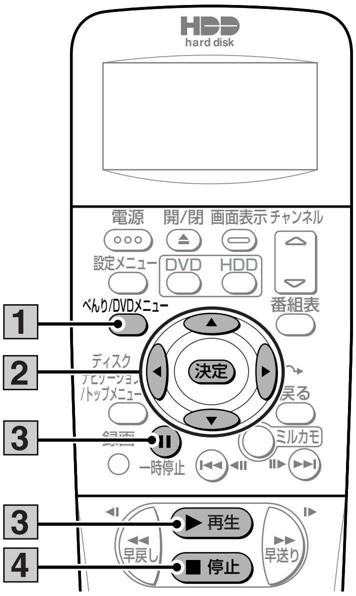
お知らせ

- クイックタイマー録画中に［電源］を押して本体の電源を切っても、録画は継続されます。

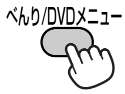
HDDに一時的に保存する（タイムシフト）

HDD TS　HDD VR

現在視聴中の番組を、一時的に保存し、いつでも一時停止した場面から番組を再生することができます。何かの用事で席を外しても、決定的な場面を逃さずに見ることができます。
タイムシフトはHDDに一時的に保存するだけなので、タイムシフトを終了するとHDDから消去されます。



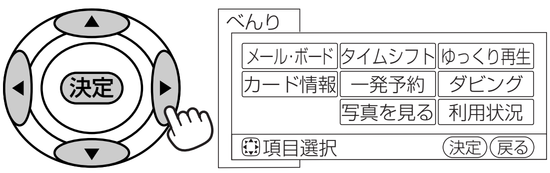
1 番組視聴中に［べんり/DVDメニュー］を2回押す



べんり機能メニューの2ページ目が表示されます。

2 ［カーソル▲▼◀▶］で「タイムシフト」を選び、［決定］を押す

現在視聴中の番組が一時停止状態になります。



● 一時停止するまでに数秒間かかります。

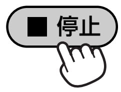
3 ［再生］または［一時停止］を押す

一時停止した場面から番組が再生されます。



● 一時停止してから10分間なにも操作をしないと、一時停止が自動的に解除され、再生が始まります。
● タイムシフト中は、録画した番組を再生しているときのように、早送りや巻き戻し、一時停止などの操作を行うことができます。再生中の操作については、「再生中の操作について」（64ページ）をご覧ください。
● 早送りや1.5倍速再生によって現在放送中の場面に追いつくと、再生が一時停止されます。

4 タイムシフトが不要になったら、［停止］を押す



タイムシフトが終了し、現在放送中の場面が表示されます。

お知らせ

● 予約録画が開始されると、タイムシフトは自動的に終了し、現在放送中の場面が表示されます。
●「HDD-DVD設定」（『接続・設定編』88ページ）の「タイムシフト時間」でタイムシフトの録画時間を設定することができます。「なし」に設定すると、タイムシフトは使用できません。
●「HDD-DVD設定」（『接続・設定編』88ページ）の「タイムシフト録画モード」でタイムシフト時の録画モードを設定することができます。
● HDDの残量が少ない場合、タイムシフトできない場合があります。
● ラジオ放送およびデータ放送は、タイムシフトできません。
● デジタル放送で番組をまたいでタイムシフトする場合、番組の変わり目で画面が黒くなったり、四角いノイズがあらわれたりすることがありますが、故障ではありません。また、番組によっては、番組の変わり目でタイムシフトが中断されることがあります。

録画を予約する

録画したい番組を予約しておくと、予約した番組を自動的に録画します。

● 本機ではじめて使用するDVD-RWおよびDVD-Rは、録画する前にフォーマット（初期化）が必要です。「DVDディスクをフォーマットする」（101ページ）をご覧になり、フォーマットしておいてください。
● デジタル放送を受信していない場合は、録画予約する前に必ず日付時刻を設定してください。

録画予約するときの注意点

録画予約を設定するときの注意点

● デジタル放送を受信していない場合は、録画する前に必ず日付時刻を設定してください。日付時刻が設定されていないと、正しく録画予約できません。また、録画番組一覧が正しく表示されないことがあります。
● 時間が連続した番組を録画予約すると、前の番組の録画が数十秒早く終了します。
● すでに録画を予約している場合や予約した番組の録画中は、新しく録画予約することはできません。
● 予約録画の実行中は別の録画予約、G コード予約、ミルカモ予約をすることはできません。
● すでに録画予約した番組と放送時間が重なる番組は録画予約できません。
● 番組がはじまる約2分前までに録画予約してください。約2分前を過ぎると、録画予約できません。

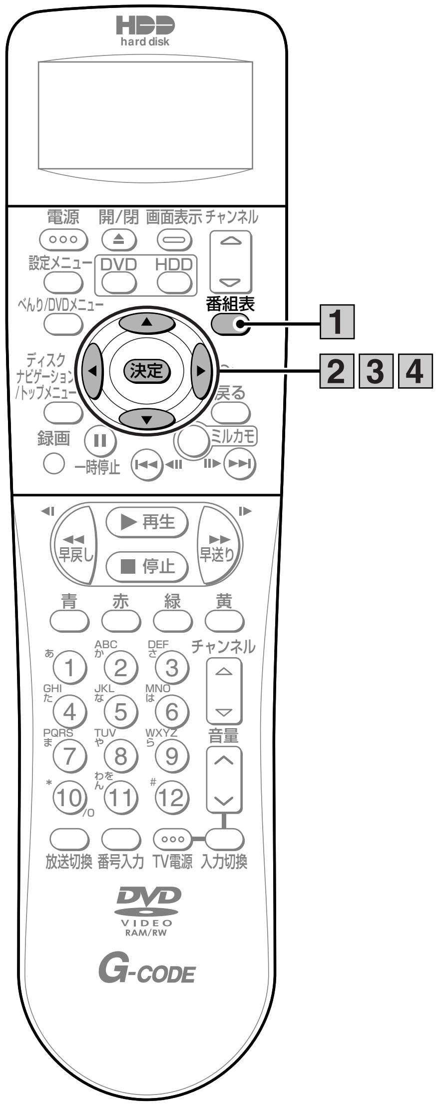
録画予約設定後の注意点

● 録画予約の設定後は、本機の電源の入/切に関わらず、予約録画が実行されます。
● 番組によっては放送時間が変更されたり、番組が削除されることがあります。番組表から録画予約を設定すると、放送時間の変更に合わせて録画することができます。
● 通常の録画中に録画予約した時刻になると、通常の録画を停止し、予約した番組の録画を開始します。
● 録画した番組の再生中に予約録画が開始されると、再生は停止します。
● ハードディスク（HDD）への録画予約を設定しても、HDDの残量がない場合は録画できません。また、HDDの残量が足りない場合は途中で録画が停止します。録画前にHDDの残量を確認し、残量が足りない場合は、不要な録画番組を削除してください（98ページ）。
● DVDへの録画予約を設定したときは、DVDディスクの入れ忘れや種類、状態などを確認してください。以下のような原因で録画できない場合は、DVDの代わりにHDDに録画されます。
  ・DVDディスクがディスクトレイにセットされていない
  ・DVDディスクの残量がない
  ・DVDにディスクプロテクトが設定されている（100ページ）
  ・デジタル放送や外部入力を録画予約したが、DVD-Rやビデオフォーマットしたく DVD-RW、「1回だけ録画可能」に対応していないDVD-RAM・DVD-RW がディスクトレイにセットされている

番組表（EPG）から予約する

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R

デジタル放送は、まだ放送が始まっていない番組を番組表で選ぶだけで録画を予約することができます。番組表の詳細については、「番組表（EPG）から見たい番組を選ぶ」（24ページ）をご覧ください。



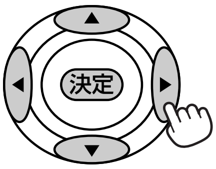
1 デジタル放送の視聴中に［番組表］を押す



視聴中のデジタル放送の種類、サービスに対応した番組表が表示されます。

録画する

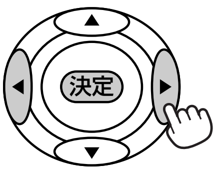
2 ［カーソル▲▼◀▶］で録画予約したい番組を選び、［決定］を押す



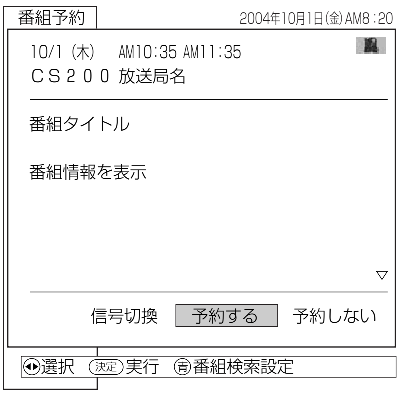
番組予約画面が表示されます。

- 録画予約したい番組が有料番組（ペイ・パー・ビュー）の場合、購入画面が表示されます。番組を購入してください（31ページ）。
- 録画予約したい番組が視聴制限の対象になる場合、制限解除画面が表示されます。視聴制限設定時に登録した暗証番号を入力してください（『接続・設定編』74ページ）。

3 ［カーソル◀▶］で「予約する」を選び、［決定］を押す

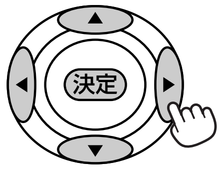


録画先の選択画面が表示されます。

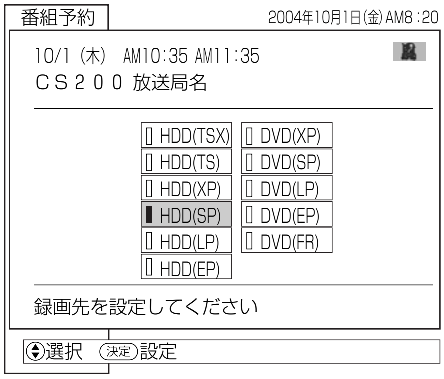


- 録画する番組の音声、映像、字幕を切り換える場合は、「信号切換」を選んで［決定］を押してください（34ページ）。

4 ［カーソル▲▼◀▶］で録画先を選び、［決定］を押す



録画が予約され、本体表示窓の録画予約マークが点灯します。



設定項目		内　容
HDD（TSX）	HDD（SP）	HDDに「TSX」、「TS」、「XP」、「SP」、「LP」、「EP」モードのいずれかで録画します。
HDD（TS）	HDD（LP）	
HDD（XP）	HDD（EP）	
DVD（XP）	DVD（EP）	DVDに「XP」、「SP」、「LP」、「EP」、「FR」モードのいずれかで録画します。
DVD（SP）	DVD（FR）	
DVD（LP）		

- 録画モードや録画時間の詳細については、「録画モードと録画時間について」（40ページ）をご覧ください。

お知らせ

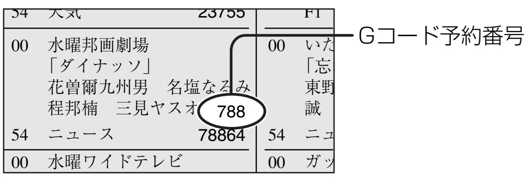
- 二重音声放送の番組を番組表から予約すると、主音声のみ録画されます。
- 放送局の都合により、番組内容が変更になることがあります。このような場合は、実際の番組内容と番組表の内容が一致しないことがあります。
- B-CASカードが本機に挿入されていない場合、録画予約した番組は録画されません。また、B-CAS カードの条件によっては録画されない場合があります。

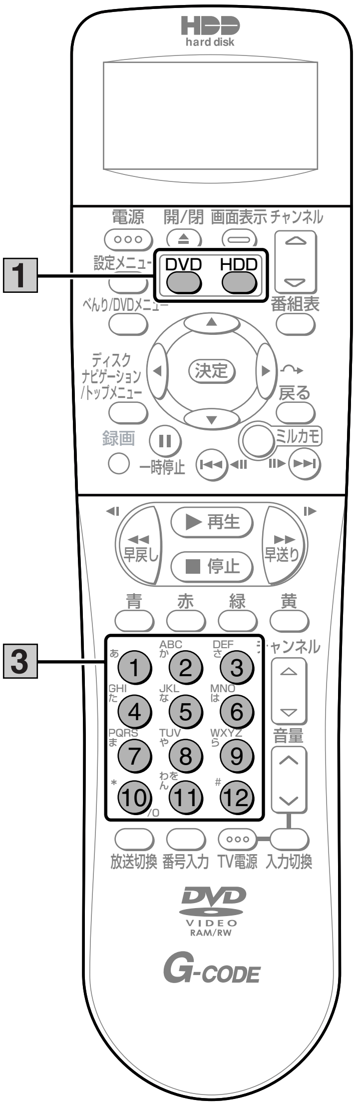
Gコード®で予約する

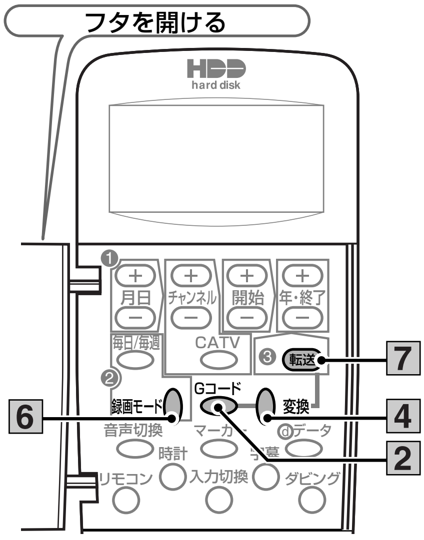
HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R

地上アナログ放送は、新聞や雑誌などのテレビ番組欄に記載されている最大8桁のGコード®予約番号をリモコンで入力するだけで、録画を予約することができます。

- Gコード予約は1ヶ月先までの番組を予約できます。Gコード予約番号がわからない場合は、Gコードを使わない方法で録画を予約してください（㊿ページ）。
- Gコード予約を続けて行うときは、転送後リモコンのフタを閉めてから、再度次のGコードを入力する操作を行ってください。







1 ［HDD］または［DVD］を押す

録画先がHDDまたはDVDに設定されます。



- DVDに録画する場合は、本機にDVDをセットしてください。
- 本機ではじめて使用するDVD-RWおよびDVD-Rは、録画する前にフォーマット（初期化）が必要です。「DVDディスクをフォーマットする」（101ページ）をご覧になり、フォーマットしておいてください。

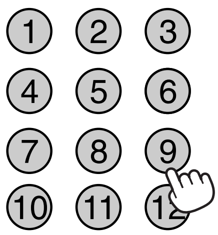
2 リモコンのフタを開けて［Gコード］を押す

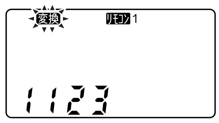


表示窓に「－」が点滅表示されます。

3 数字ボタンを押して、Gコード予約番号を入力する

入力したGコード予約番号が表示窓に表示されます。





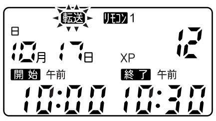
- 「0」を入力するときは、数字ボタンの［⑩］を押してください。
- Gコード予約番号を間違えて入力したときは、リモコンのフタを閉じて手順2からやり直してください。

録画する

4 ［変換］を押す

表示窓に予約内容が表示されます。



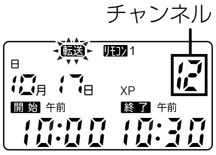


● 表示窓に「ERR」と表示された場合は、Gコード予約番号をもう一度確認して、手順3からやり直してください。

5 表示窓の予約内容を確認する

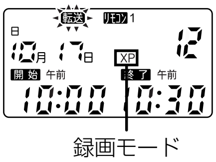
変換されたチャンネルが録画したいチャンネルと合っているか確認してください。

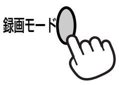
異なっているときは「チャンネルを変更する」（㊾ページ）の手順で、チャンネルを修正してください。



6 ［録画モード］を押して録画モードを合わせる

［録画モード］を押すたびに、SP→LP→EP→FR（XP/SP/LP/EP）→XPの順に録画モードが切り換わります。





● 録画モードや録画時間の詳細については、「録画モードと録画時間について」（㊵ページ）をご覧ください。

7 予約内容を確認し、［転送］を押す



録画が予約され、本体表示窓に「PROG」と表示され、🕒が点灯します。

● 続けて録画予約する場合は、いったんリモコンのフタを閉じてから手順1～7を行います。

Gコード予約を途中で終了するには

リモコンのフタを閉じると、Gコード予約が終了します。
また、Gコード予約中に［Gコード］を押すと、リモコン予約に切り換わります（㊿ページ）。［Gコード］を押すたびに、リモコン予約とGコード予約が切り換わります。

ご注意

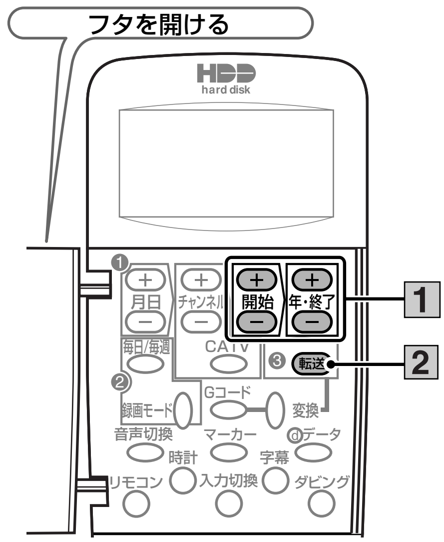
● Gコード予約する場合は、必ず本機の電源を入れてください。電源が入っていないと、リモコンからの転送を受け付けません。
● Gコード予約は番組がはじまる約10分前までに完了してください。約10分前を過ぎると、録画予約できません。
● 本機の電源を入れた直後（30秒～40秒）はGコード予約の転送を受け付けないことがあります。

お知らせ

● 録画時間が実際より長め、または短めに設定されることがあります。
● Gコード予約操作を約1分間中断すると、Gコード予約が自動的に終了し、表示窓が時計表示になります。このような場合は、［Gコード］を押して手順3からやり直してください。
● 過去の番組のGコード予約番号を入力すると、異なる予約内容が設定されるか、表示窓に「ERR」と表示されます。
「ERR」と表示された場合は、Gコード予約番号をもう一度確認してください。
また、リモコンの時計が合っていない場合も、同様の状態になります。リモコンのフタを開けて［時計］を1秒以上押し続け、表示窓に表示されて日付時刻が正しく設定されているか確認してください。
● BSアナログ放送の番組をGコードで予約することはできません。

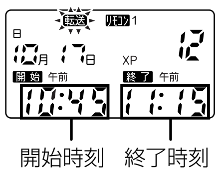
開始／終了時刻を修正する

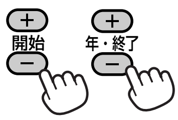
Gコード予約番号を入力したときに表示される開始時刻および終了時刻を変更することができます。



1 Gコード予約番号の入力後、［開始＋－］および［年・終了＋－］を押して、開始／終了時刻を変更する

開始時刻を変更するには［開始＋－］を、終了時刻を変更するには［年・終了＋－］を押します。





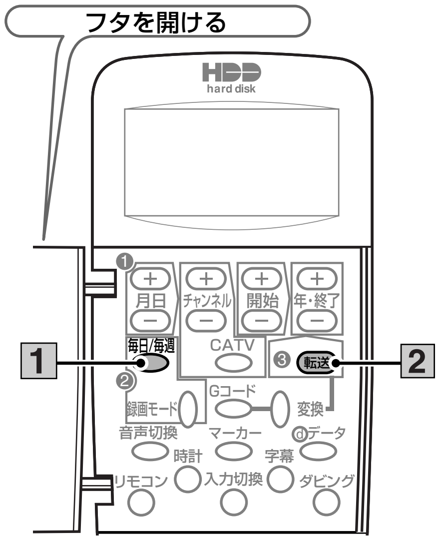
ボタンを長く押すと30分単位で設定できます。

ボタンを短く押すと1分単位で設定できます。

2 開始／終了時刻の変更が終了したら、内容を確認し、［転送］を押して録画を予約する

同じ番組を繰り返し録画するように設定する

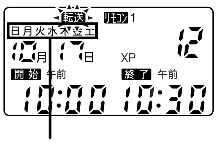
Gコードで録画予約した番組を毎日または毎週録画するように設定することができます。



1 Gコード予約番号の入力後、[毎日/毎週]を押して、録画する曜日を設定する

[毎日/毎週] を押すたびに、月～金→月～土→毎日（日～土）→毎週→日（その日だけ）の順に切り換わります。



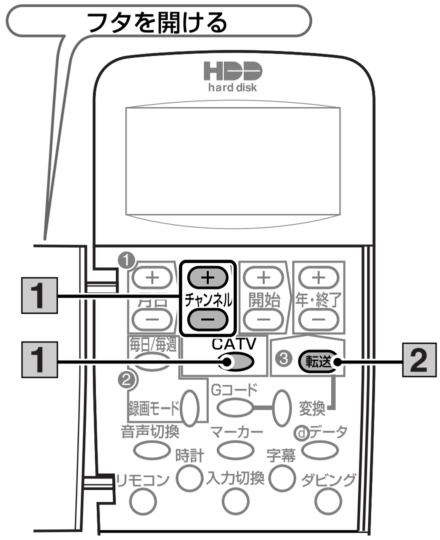


2 繰り返し録画の設定が終了したら、内容を確認し、[転送] を押して録画を予約する

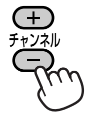


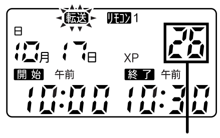
チャンネルを変更する

各地のテレビ局で番組編成が異なっていたり、一部の地域では異なる放送局の番組に同じGコード予約番号が掲載されていたりするため、**Gコード予約したチャンネルが実際のチャンネルと異なることがあります。**このような場合は、チャンネルを修正してください。



1 Gコード予約番号の入力後、[チャンネル+－] を押して、チャンネルを変更する





- CATV（ケーブルテレビ）のチャンネルに変更したい場合は、[CATV] を押してからチャンネルを変更してください。[CATV] を押すたびに、CATVと通常のテレビ放送に切り換わります。
- 外部機器からタイマー録画をする場合（59ページ）は、チャンネルを「L1」、「L2」、「L3」に変更してください。

2 チャンネルの変更が終了したら、内容を確認し、[転送] を押して録画を予約する



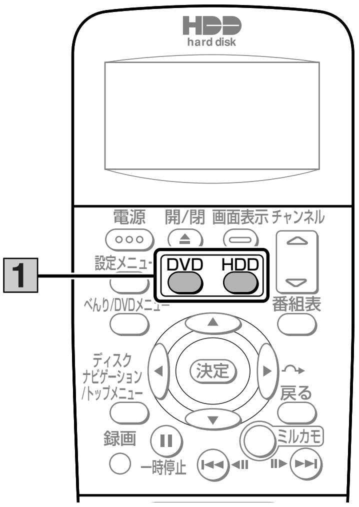
- 修正したチャンネルはリモコンに記憶されます。次回のGコード予約からはチャンネルを変更する必要はありません。

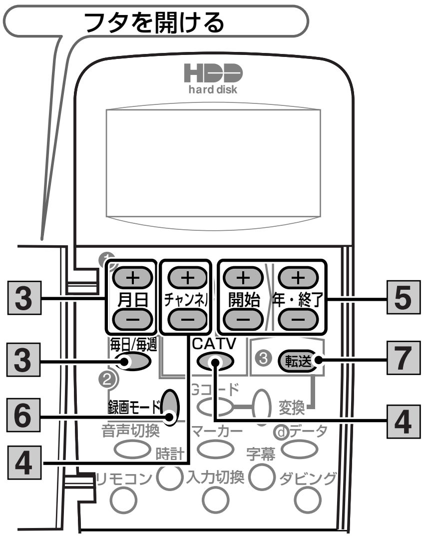
録画する

アナログ放送をリモコンで予約する

HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R

アナログ放送で録画したい番組の放送日、チャンネル、開始／終了時刻などをリモコンで一つずつ合わせます。Gコード予約番号がわからない場合などに利用してください。
リモコン予約は1ヶ月先までの番組を予約できます。





1 ［HDD］または［DVD］を押す

録画先がHDDまたはDVDに設定されます。

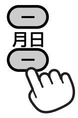


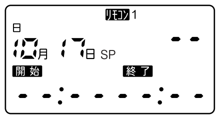
● DVDに録画する場合は、本機にDVDをセットしてください。フォーマットされていないDVDディスクをセットした場合は、フォーマットの実行画面が表示されます（101ページ）。

2 リモコンのフタを開ける

表示窓に録画予約画面が表示されます。

3 ［月日＋－］を押して、録画したい番組の放送日に合わせる





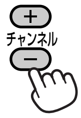
ボタンを長く押すと月を設定できます。

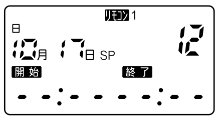
ボタンを短く押すと日を設定できます。

● 曜日は自動的に設定されます。

●［毎日/毎週］を押すと、毎日または毎週同じ番組を録画するように設定することができます（60ページ）。

4 ［チャンネル＋－］を押して、録画したい番組のチャンネルに合わせる



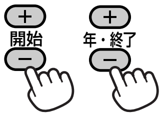


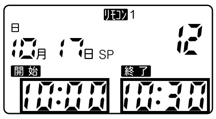
［チャンネル］を長く押すと、チャンネルの10の位を設定できます。

● CATV（ケーブルテレビ）のチャンネルに変更したい場合は、［CATV］を押してからチャンネルを変更してください。［CATV］を押すたびに、CATVと通常のテレビ放送に切り換わります。

● 外部機器からタイマー録画をする場合（59ページ）は、チャンネルを「L1」、「L2」、「L3」に変更してください。

5 ［開始＋－］および［年・終了＋－］を押して、録画したい番組の開始／終了時刻に合わせる



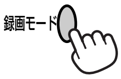


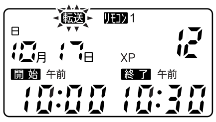
開始時刻を変更するには［開始＋－］を、終了時刻を変更するには［年・終了＋－］を押します。

ボタンを長く押すと30分単位で設定できます。

ボタンを短く押すと1分単位で設定できます。

6 ［録画モード］を押して録画モードを合わせる





［録画モード］を押すたびに、SP→LP→EP→FR（XP/SP/LP/EP）→XPの順に録画モードが切り替わります。

●録画モードや録画時間の詳細については、「録画モードと録画時間について」（㊵ページ）をご覧ください。

7 予約内容を確認し、［転送］を押す



録画が予約され、本体表示窓に「PROG」と表示され、が点灯します。

●続けて録画予約する場合は、手順1～7を行ってください。

リモコン予約を途中で終了するには

リモコンのフタを閉じると、リモコン予約が終了します。
また、リモコン予約中に［Gコード］を押すと、Gコード予約に切り換わります（㊼ページ）。［Gコード］を押すたびに、Gコード予約とリモコン予約が切り換わります。

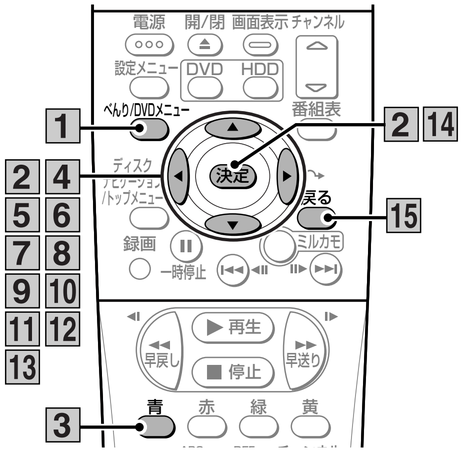
ご注意

- リモコンで録画予約する場合は、必ず本機の電源を入れてください。電源が入っていないと、リモコンからの転送を受け付けません。
- 予約操作を約1分間中断すると、リモコン予約が自動的に終了し、表示窓が時計表示になります。いったんリモコンのフタを閉じて最初からやり直してください。
- リモコン予約は番組がはじまる約10分前までに完了してください。約10分前を過ぎると録画予約できません。

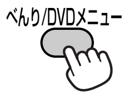
マニュアル予約する

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R

録画したい番組の放送日、開始／終了時刻、チャンネルなどを画面上で一つずつ合わせます。
マニュアル予約は1ヶ月先までの番組を予約できます。



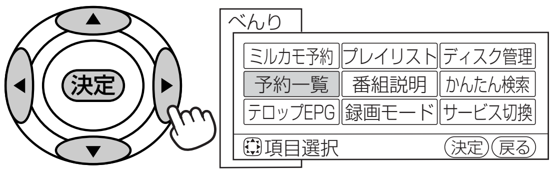
1 番組視聴中に［べんり/DVDメニュー］を押す



べんり機能メニューが表示されます。

2 ［カーソル▲▼◀▶］で「予約一覧」を選び、［決定］を押す

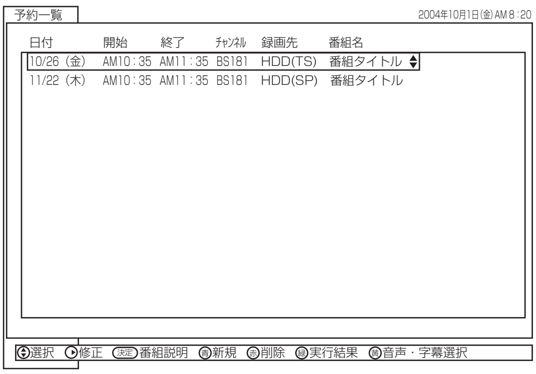
予約一覧画面が表示されます。



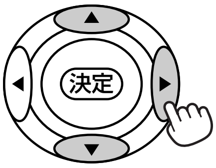
3 ［青］を押す



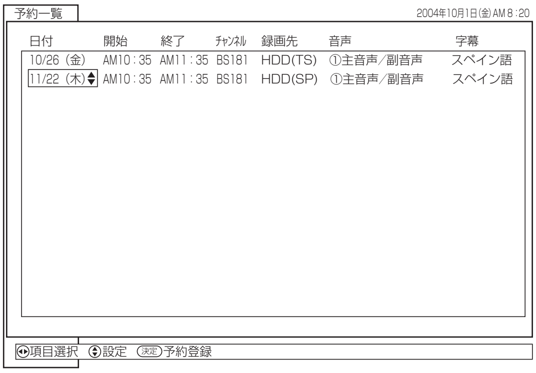
録画予約の新規設定状態になります。



4 [カーソル▲▼] で放送日を合わせ、[カーソル▶] を押す

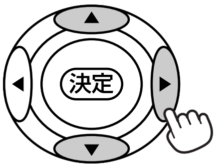


放送日が設定され、開始時刻の午前／午後設定欄にカーソルが移動します。

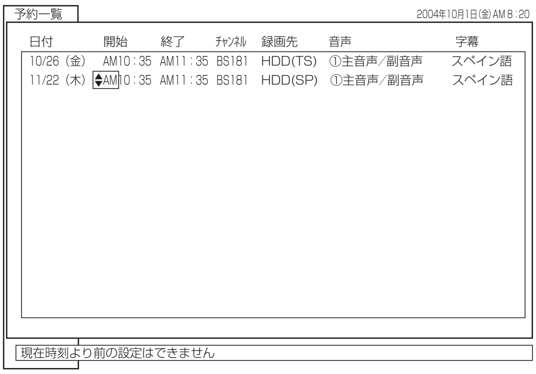


● 録画先がHDDの場合、「毎日」、「月～金」、「月～土」、「毎週（日～土）」の繰り返し録画、および「毎日 更新」、「月～金 更新」、「月～土 更新」、「毎週（日～土）更新」の繰り返し更新録画に設定することができます。更新録画の詳細については、「更新録画について」（55ページ）をご覧ください。

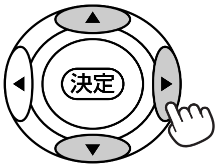
5 [カーソル▲▼] で「AM」または「PM」に合わせ、[カーソル▶] を押す



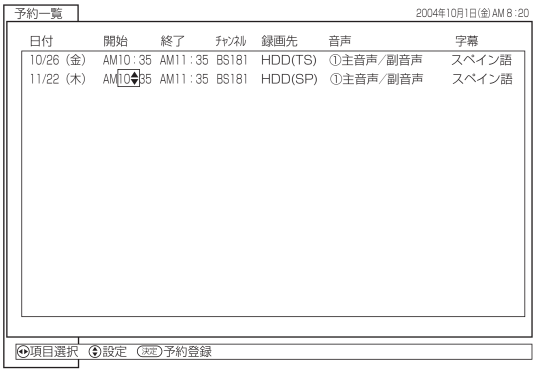
開始時刻の午前／午後が設定され、開始時刻の時間設定欄にカーソルが移動します。



6 [カーソル▲▼] で開始時刻の時間を合わせ、[カーソル▶] を押す

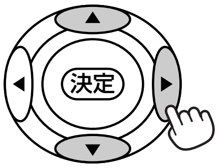


開始時刻の時間が設定され、開始時刻の分設定欄にカーソルが移動します。

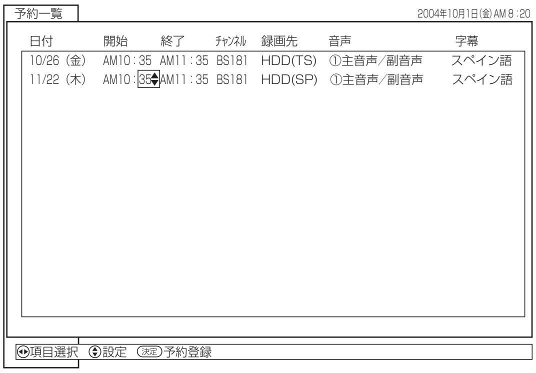


● 昼の12時は「PM00:00」、夜の12時は「AM00:00」に合わせてください。

7 [カーソル▲▼] で開始時刻の分を合わせ、[カーソル▶] を押す



開始時刻の分が設定され、終了時刻の午前／午後設定欄にカーソルが移動します。



8 手順5～7と同様の操作を行って、終了時刻を合わせる

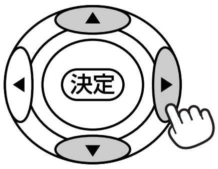
終了時刻を合わせると、放送種類の設定欄にカーソルが移動します。

● 終了時刻を開始時刻の1分後に設定することはできません。

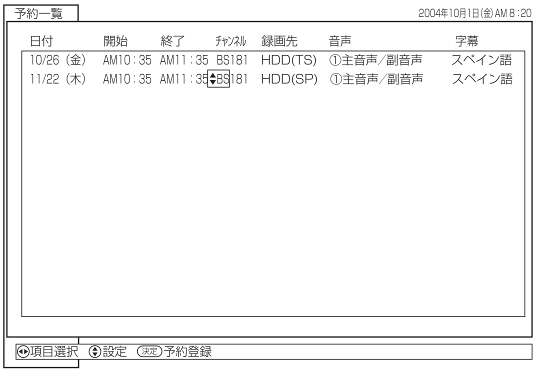
ご注意

● マニュアル予約では、有料番組（ペイ・パー・ビュー）や視聴制限の対象になる番組は、録画予約できません。

9 ［カーソル▲▼］で放送の種類を合わせ、［カーソル▶］を押す

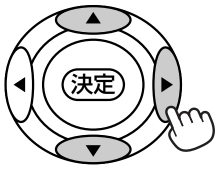


放送の種類が設定され、チャンネル設定欄にカーソルが移動します。

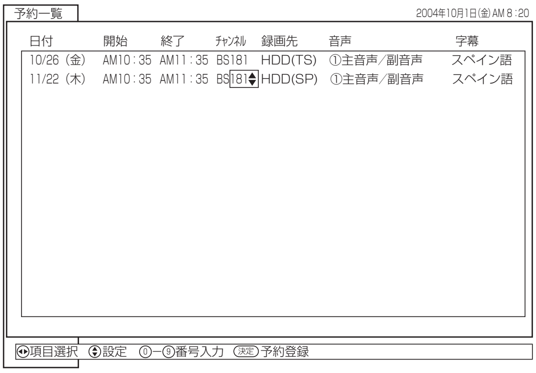


設定項目	内　容
表示なし	地上デジタル、アナログ放送を録画予約するときに合わせます。
BS	BSデジタル放送の番組を録画予約するときに合わせます。
CS	CSデジタル放送の番組を録画予約するときに合わせます。
L1、L2、L3	外部機器からタイマー録画するときに合わせます（59ページ）。

10 ［カーソル▲▼］でチャンネルを合わせ、［カーソル▶］を押す

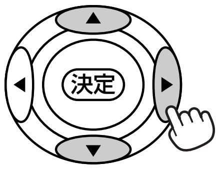


チャンネルが設定され、録画先設定欄にカーソルが移動します。

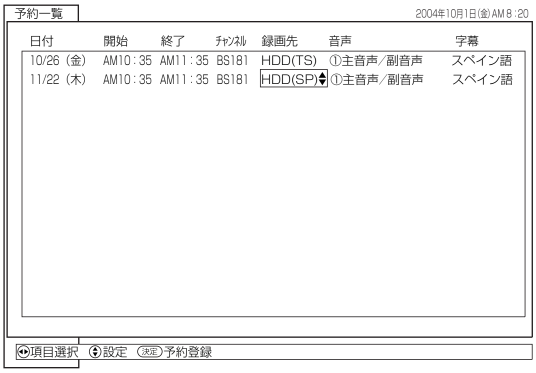


- 数字ボタンでチャンネル番号を直接入力することもできます。地上アナログ放送の場合は2桁、デジタル放送の場合は3桁のチャンネル番号を入力してください。
- CATV（ケーブルテレビ）の場合は、［⑫］を押してからチャンネル番号を入力します。例えば、「CATVの13チャンネル」に合わせる場合は、⑫(C)→①→③の順で数字ボタンを押します。
- 地上デジタル放送で、チャンネルの枝番入力が必要な場合は、枝番入力欄が表示されます。［カーソル▲▼］で枝番を設定してください。

11 ［カーソル▲▼］で録画先および録画モードを選び、［カーソル▶］を押す



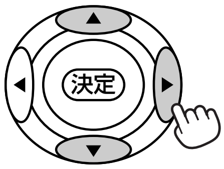
録画先および録画モードが設定され、音声設定欄にカーソルが移動します。



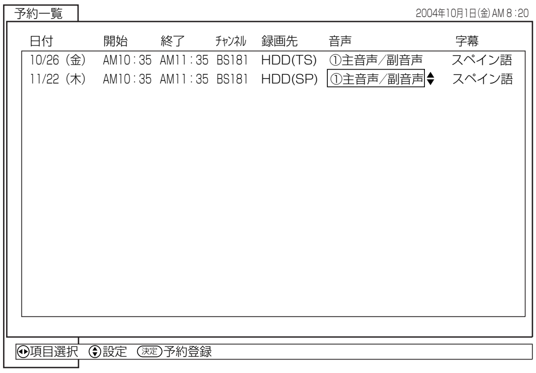
設定項目		内　容
HDD（TSX） HDD（TS） HDD（XP）	HDD（SP） HDD（LP） HDD（EP）	HDDに「TSX」、「TS」、「XP」、「SP」、「LP」、「EP」モードのいずれかで録画します。
DVD（XP） DVD（SP）	DVD（EP） DVD（FR）	DVDに「XP」、「SP」、「LP」、「EP」、「FR」モードのいずれかで録画します。

● 録画モードや録画時間の詳細については、「録画モードと録画時間について」（㊶ページ）をご覧ください。

12 ［カーソル▲▼］で音声を選び、［カーソル▶］を押す



音声が設定され、字幕設定欄にカーソルが移動します。

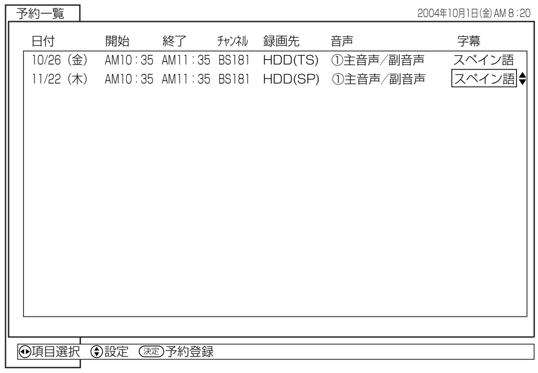


● アナログ放送の場合は、「主音声＋副音声」以外を選ぶことはできません。

13 ［カーソル▲▼］で字幕を選ぶ



字幕が設定されます。



● アナログ放送の場合は、字幕を「あり」にすることはできません。

14 ［決定］を押す



設定した内容で録画予約され、予約一覧画面に戻ります。

● デジタル放送を録画予約した場合は、番組情報も同時に記録されます。

15 ［戻る］を押す



予約一覧画面が消えます。

更新録画について

録画先をハードディスク（HDD）に設定しているときに、日付を「毎日 更新」、「月～金 更新」、「月～土 更新」、「毎週（日～土） 更新」のいずれかに設定すると、毎日または毎週同じ番組を更新録画するようになります。更新録画すると、前回録画した番組は削除され、新しい番組が録画されます。

- ●前回録画した番組を削除したくない場合は、削除ロックを設定してください（㊼ページ）。
- ●更新録画した番組の再生中に、次の更新録画の開始時刻になった場合、再生中の番組は削除されず、新しい番組が追加録画されます。この場合、新しい番組が次の更新録画の対象になります。
- ●更新録画中にHDDの残量がなくなった場合、前回録画した番組は削除されずに残り、新しい番組の録画が中断されます。
- ●更新録画を設定している録画予約の内容を変更すると、別の更新録画予約となり、前回録画した番組は更新対象から外れます。

お知らせ

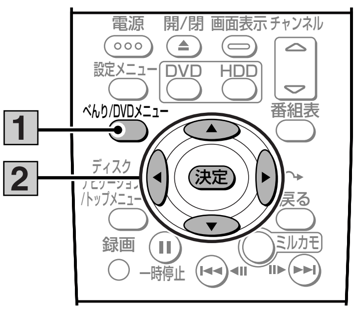
- すでに設定した項目を修正したい場合は、［カーソル◀▶］を押して修正したい項目にカーソルを合わせ、内容を修正してください。

録画予約した時刻になると

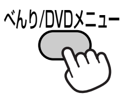
開始時刻の10秒前に、録画予約開始のメッセージが画面に表示されます。開始時刻になると、録画予約したチャンネルに切り換わり、番組を録画します。予約録画中は、本体の表示窓に赤色の録画マークが点灯します。

- 開始時刻の約2秒前に録画が開始されます。
- 本機の電源を切っていても、録画予約した時刻になると自動的に電源が入り、番組を録画します。
- 録画した番組の再生中は、再生を停止します。
- 予約録画中にチャンネルを切り換えることはできません。
- 予約録画の開始1分前から録画開始までは、［電源］以外のボタン操作ができなくなります。
- 接続している録画機器によっては、開始部分と終了部分の数秒間を録画できない場合があります。
- レート変換ダビング中は、予約録画は実行されません。

予約録画を停止するには



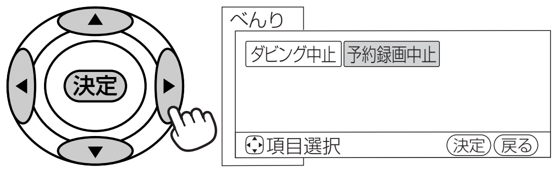
1 予約録画中に、［べんり/DVDメニュー］を3 回押す



べんり機能メニューの3ページ目が表示されます。

2 ［カーソル▲▼◀▶］で「予約録画中止」を選び、［決定］を押す

予約録画が停止されます。



- HDDに録画していた場合は、それまで録画した内容がHDDに保存されます。
- 外部接続の録画機器に録画していた場合は、予約録画を停止しても録画機器は録画状態のままとなり、終了時刻を過ぎても停止しません。録画機器側で録画を停止させてください。また、外部接続の録画機器で引き続き録画予約が設定されている場合は、予約録画が開始される前に必ず録画機器の電源を切っておいてください。

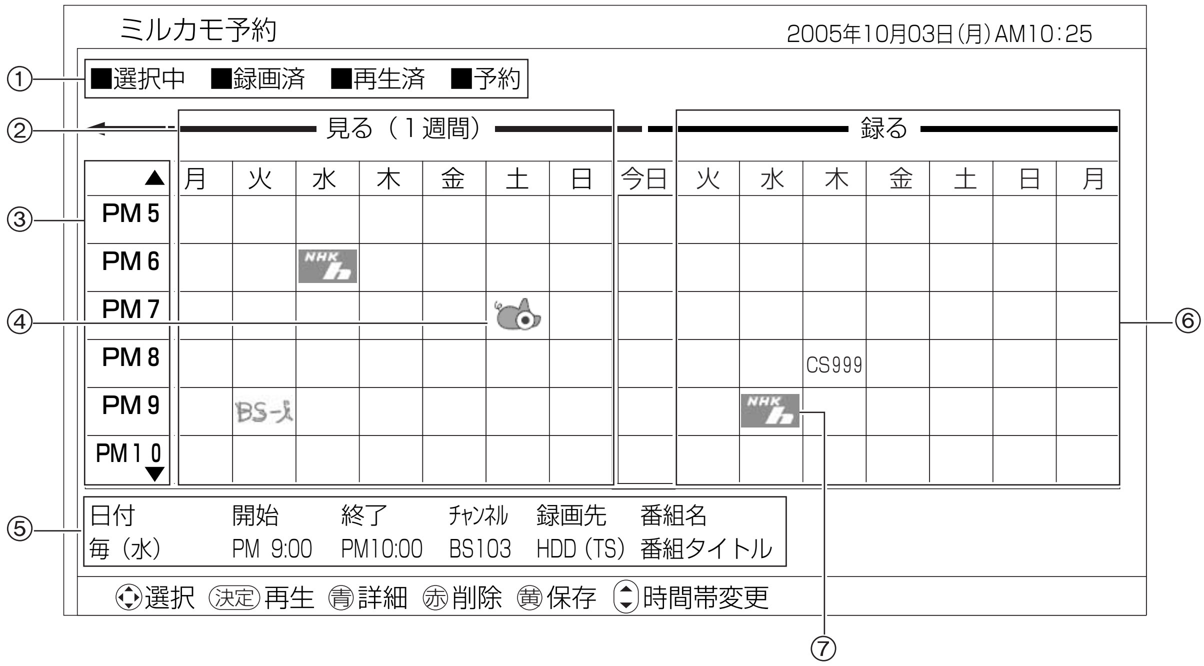
録画予約の便利な機能

毎週同じ番組を録画する（ミルカモ予約）

HDD TS HDD VR

今日を基準にした前後1週間のカレンダーを表示し、1週間先のカレンダーで番組を選ぶだけで、毎週自動的に同じ番組を録画します。また、1週間前のカレンダーで録画済みの番組を選ぶと、その番組を再生することができます。連続ドラマやシリーズ番組など、毎週放送される番組を録画するのに便利です。

ミルカモ予約画面



① 時間帯枠の色の説明
カレンダーの各時間帯枠に表示されている色の意味が表示されます。

② 録画済み番組カレンダー（1週間分）
録画済みのカレンダーが1週間表示されます。カレンダーをスクロールさせて2週間前まで表示することができます。

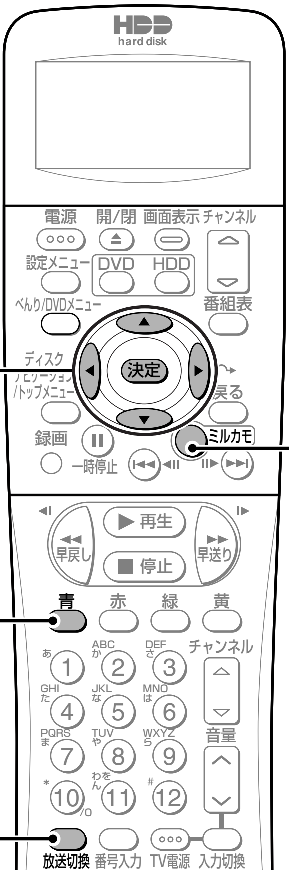
③ 時間帯
6時間分の時間帯が表示されます。［カーソル▲▼］または［チャンネル▲▼］を押すと、時間帯を前後に切り換えることができます。

④ 録画済み番組
カレンダーの「見る（1週間）」側に表示されているチャンネルロゴやチャンネル番号は、録画済みの番組です。録画済み番組を選んで［決定］を押すと、再生されます。

⑤ 番組情報
現在選んでいる録画予約番組または録画済み番組の曜日、開始時刻、終了時刻、チャンネル、録画先、番組タイトルが表示されます。

⑥ 毎週予約カレンダー（1週間分）
毎週予約する番組を選ぶことができます。

⑦ 録画予約番組
カレンダーの「録る」側で、録画したい時間帯を選んで［決定］を押すと、選んだ時間帯の番組が録画予約されます。以後、毎週同じ番組が録画されます。



1 ［放送切換］を押し、録画予約する放送の種類を選ぶ



［放送切換］を押すたびに、地上デジタル放送→BSデジタル放送→110度CSデジタル放送→地上アナログ放送の順に切り換わります。

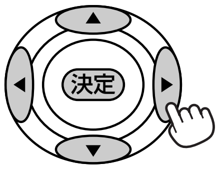
2 ［ミルカモ］を押す



ミルカモ予約画面が表示されます。

● ミルカモ予約画面は、べんり機能メニューから表示することもできます（⑯ページ）。

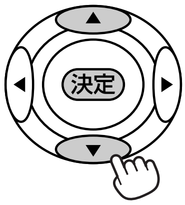
3 ［カーソル▲▼◀▶］で録画予約する曜日および時間帯を選び、［決定］を押す



録画予約する曜日および時間帯が設定されます。

● ［カーソル▲▼］を押すと、時間帯が前後6時間単位で切り換わります。
● 番組の詳細を確認したい場合は、詳細を確認したいチャンネルロゴまたはチャンネル番号を選び、［青］を押してください。

4 ［カーソル▲▼］で録画予約するチャンネルを選び、［決定］を押す



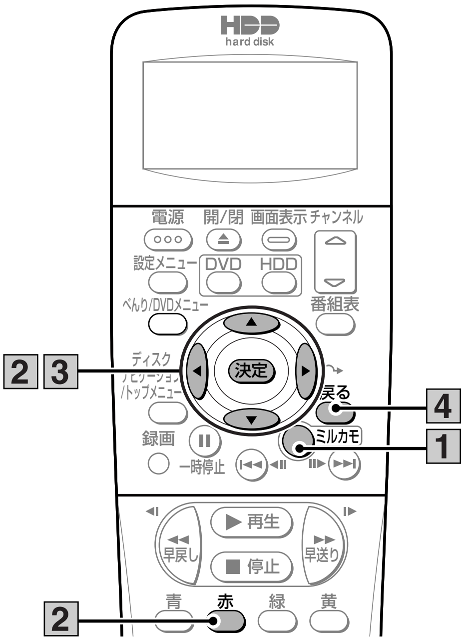
● 録画が予約され、番組情報欄に録画予約の内容が表示されます。
● 数字ボタンで直接入力することもできます。

ご注意

● ミルカモ予約で録画した番組は2週間過ぎると自動的に削除されます。ミルカモ予約で録画した番組を保存したい場合は、「見る」側のカレンダーで保存したい番組を選び、［黄］を押してください。ミルカモ予約で録画した番組がHDDに保存され、ディスクナビゲーション画面から再生することができます。

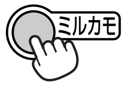
お知らせ

● 時計が設定されていないと、カレンダーが正しく表示されません。
● 録画予約の内容を修正する場合は、修正したいチャンネルロゴまたはチャンネル番号を［カーソル▲▼◀▶］で選び、［決定］を押してください。番組情報欄にカーソルが表示されるので、「マニュアル予約する」（51ページ）と同様の操作で内容を修正してください。
● ミルカモ予約画面で放送の種類を切り換えることはできません。放送の種類を切り換えたい場合は、［ミルカモ］を押してはじめからやり直してください。
● ミルカモ予約で録画予約できる期間は今日から7日先までです。それより先の番組を録画予約したい場合は、マニュアル予約を行ってください（51ページ）。
● 同じ時間帯に複数の番組がある場合は、チャンネルロゴまたはチャンネル番号の下側が水色で表示されます。
● 番組情報欄の番組タイトルはデジタル放送を録画予約した場合に表示されます。ただし、録画予約する時間帯によっては表示されないことがあります。
● 録画中のミルカモ予約を停止するには、［べんり／DVDメニュー］を3回押し、「予約録画中止」を選んでください。

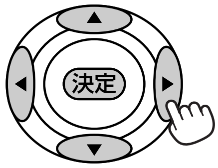


ミルカモ予約で録画した番組を再生する

1 ［ミルカモ］を押す



2 ［カーソル▲▼◀▶］でカレンダーの「見る（1週間）」側の番組を選び、［決定］を押す



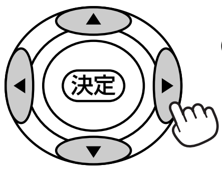
番組が再生されます。

ミルカモ予約を取り消す

1 ［ミルカモ］を押す

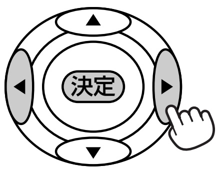


2 ［カーソル▲▼◀▶］で取り消したい予約を選び、［赤］を押す





3 ［カーソル◀▶］で「はい」を選び、［決定］を押す



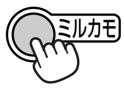
4 ［戻る］を押す



ミルカモ予約画面が消えます。

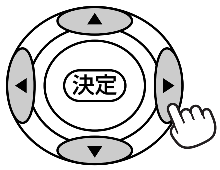
ミルカモ予約で録画した番組を削除する

1 ［ミルカモ］を押す



2 ［カーソル▲▼◀▶］でカレンダーの「見る（1週間）」側の番組を選び、［赤］を押す

番組が削除されます。

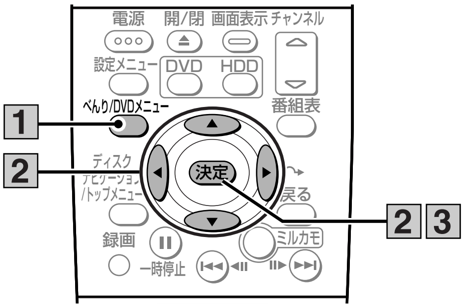




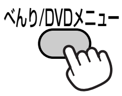
放送中の番組を繰り返し録画するようにする（一発予約）

HDD TS HDD VR

現在視聴中の番組を来週以降も繰り返し録画するように設定できます。



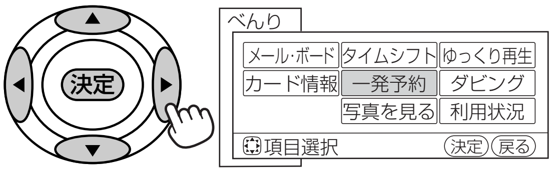
1 番組視聴中に、[べんり/DVDメニュー]を2回押す



べんり機能メニューの2ページ目が表示されます。

2 [カーソル▲▼◀▶] で「一発予約」を選び、[決定] を押す

画面右下に録画予約の内容が表示されます。



● アナログ放送の場合は、録画予約のお知らせのみで内容は表示されません。

3 [決定] を押す



デジタル放送の場合は、視聴中の番組のチャンネル、開始時刻、終了時刻、曜日に従って、毎週更新で録画予約します。

アナログ放送の場合は、現在の時間を含む1時間単位の時間帯で来週以降も録画します。例えば、一発予約した時刻が午後8時24分だった場合、来週以降は午後8時から同じ番組を毎週更新で録画予約します。



● 一発予約した内容は、予約一覧で確認できます（㊻ページ）。

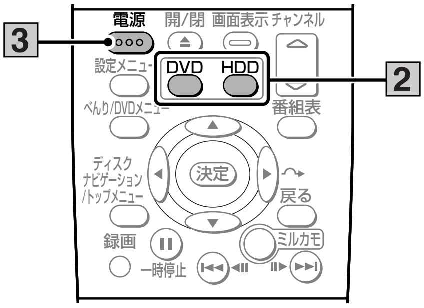
予約待機できる外部機器を接続して録画する

HDD TS HDD VR RAM RW VR RW V R

CSチューナーなどの予約待機ができる外部機器を、本機背面のS1映像入力端子または映像・音声入力1端子に接続すると、接続した外部機器の放送開始と連動させて本機に録画することができます。

● 外部機器の接続方法については、『接続・設定編』の「ビデオデッキと接続する」（㉘ページ）をご覧ください。

● **あらかじめ外部設定メニューの「外部入力自動録画」を「入」に設定しておいてください（『接続・設定編』㊾ページ）。**



1 接続した外部機器で番組放送を予約し、待機状態にする

2 [HDD] または [DVD] を押す

録画先がHDDまたはDVDに設定されます。



● DVDに録画する場合は、本機にDVDディスクをセットしてください。フォーマットされていないDVDディスクをセットした場合は、フォーマットの実行画面が表示されます（⑩ページ）。

3 [電源] を押す



本機の電源が切れ、本体の表示窓に「EXT」のメッセージが表示されます。

4 接続した外部機器の放送が開始されると、本機に録画される

お知らせ

● 本機能は外部機器をS1映像入力端子または映像・音声入力1端子に接続しているときのみ有効になります。

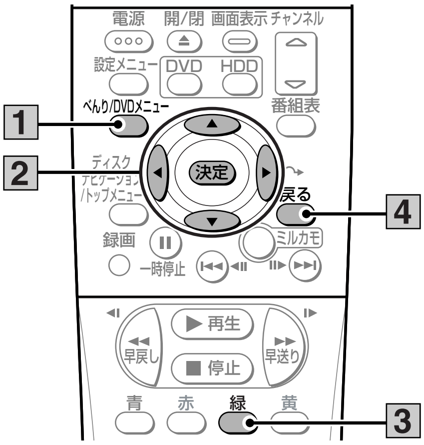
● 外部機器からの映像が入力されると録画を開始しますので、ご注意ください。

● 接続した外部機器の放送が開始されてから本機の録画を開始するため、番組のはじまりの約1分間が録画されないことがあります。

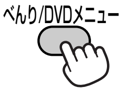
● 接続した外部機器の予約待機中または録画中に、本機で設定した録画予約の時刻になった場合は、本機で設定した録画予約が優先されます。

録画予約を確認・変更・取り消しする

録画予約の内容を確認する



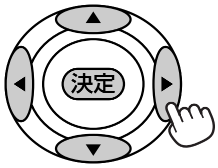
1 [べんり/DVDメニュー] を押す

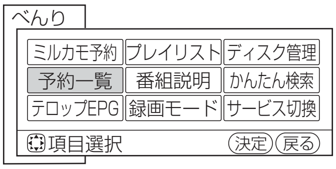


べんり機能メニューが表示されます。

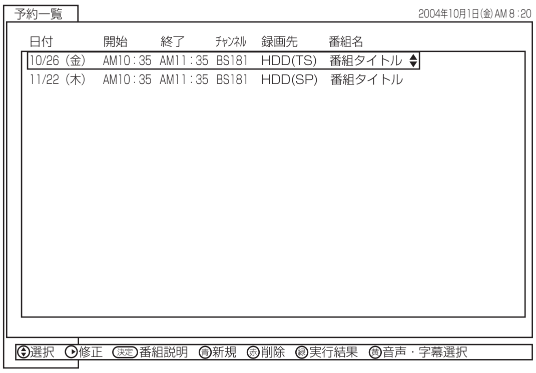
2 [カーソル▲▼◀▶] で「予約一覧」を選び、[決定] を押す

予約一覧画面が表示されます。





3 録画予約の内容を確認する



日付	開始	終了	ﾁｬﾝﾈﾙ	録画先	番組名
10/26（金）	AM10：35	AM11：35	BS181	HDD(TS)	番組タイトル
11/22（木）	AM10：35	AM11：35	BS181	HDD(SP)	番組タイトル

- マニュアル予約やアナログ放送をGコード予約した場合、番組名は表示されません。
- [緑] を押すと、予約録画の実行結果画面に切り換わります。[緑] を押すたびに、実行結果画面と予約一覧画面が交互に切り換わります。

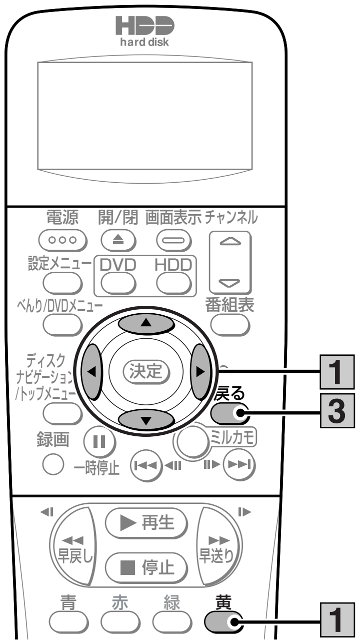
4 [戻る] を押す



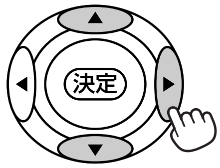
予約一覧画面が消えます。

録画予約を変更する

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R



1 予約一覧画面で [カーソル▲▼] を押して内容を変更したい項目を選び、[カーソル▶] を押す



選んだ項目の日付欄にカーソルが表示されます。

- 音声または字幕を変更したい場合は、[黄] を押して音声および字幕を表示させてから [カーソル▶] を押してください。[黄] を押すたびに、番組名と音声および字幕が切り換わります。

2 録画予約の内容を変更する

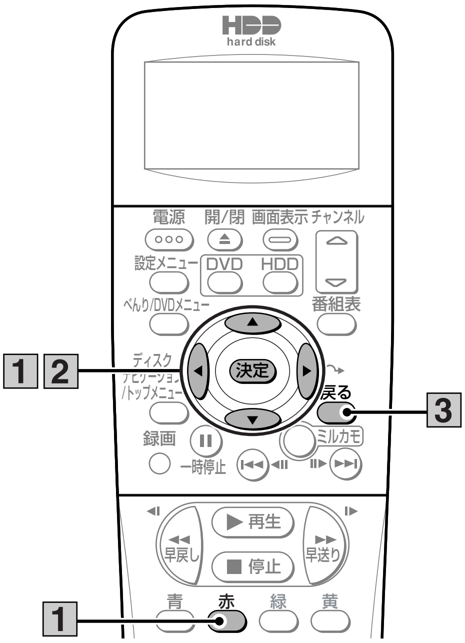
変更方法については、「マニュアル予約する」(51ページ) をご覧ください。

3 [戻る] を押す



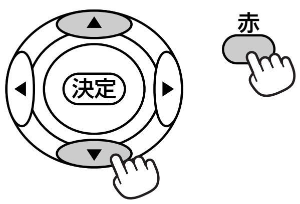
予約一覧画面が消えます。

録画予約を取り消す

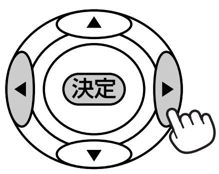


1 予約一覧画面で［カーソル▲▼］を押して取り消したい項目を選び、［赤］を押す

取り消し実行の確認画面が表示されます。



2 ［カーソル◀▶］で「はい」を選び、［決定］を押す



選んだ項目が予約一覧画面から消えます。

3 ［戻る］を押す

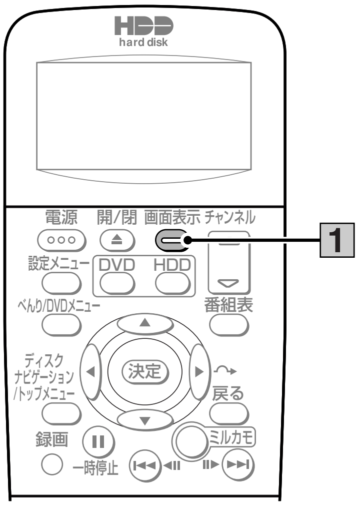


予約一覧画面が消えます。

お知らせ

- 予約録画の開始約1分前から、終了後約10秒間は、予約一覧画面を表示することができません。
- ミルカモ予約（56ページ）で録画予約した項目も予約一覧画面に表示されますが、変更や取り消しはできません。ミルカモ予約画面で変更および取り消しをしてください。

情報を画面に表示する



録画情報を表示する

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V

録画中に録画している番組のチャンネル情報や録画状態を確認することができます。

録画情報表示画面



① 録画状態

録画先のディスクの種類、録画マーク、録画モード、録画時間が表示されます。

② チャンネル情報

録画しているチャンネルのロゴおよび番号が表示されます。

1 録画中に［画面表示］を押す

画面表示



録画情報が表示されます。

● 録画先のディスクや放送の種類によって表示される内容は異なります。

再生情報を表示する

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R　V　CD　VCD

録画した番組やDVDの再生中に、再生情報やDVD情報を確認することができます。

録画情報表示画面



① DVDディスク情報

再生しているDVDディスクの種類やフォーマットおよびファイナライズ状態が表示されます。

② 再生状態

再生中のディスクの種類、再生マーク、番組の総再生時間に対する再生時間、および再生ポイントが表示されます。

③ 音声情報

録画した番組の再生時に、再生中の番組の音声モード（音声言語やステレオ、モノラルなど）が表示されます。

1 再生中に［画面表示］を押す

画面表示

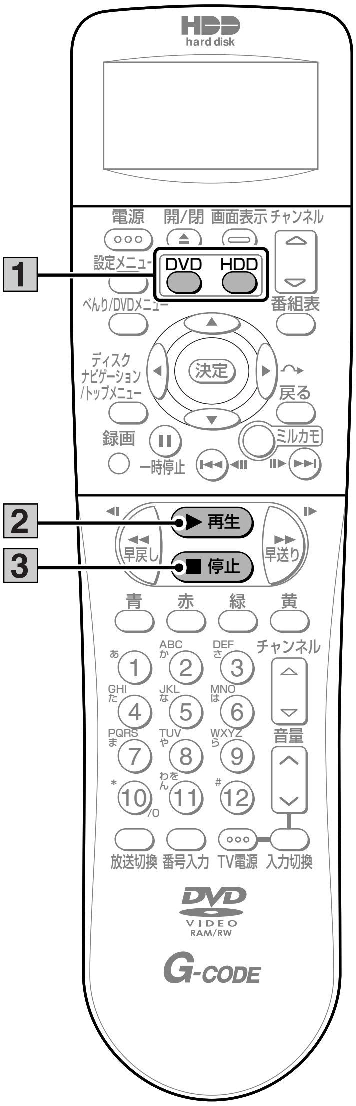


再生情報やDVD情報が表示されます。

● 再生中のディスクによって表示される内容は異なります。

ハードディスク（HDD）またはDVDを再生する

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R　V　CD　VCD



1 ［HDD］または［DVD］を押す

使用するディスクがHDDまたはDVDに切り換わります。

HDD または DVD

● DVDを再生する場合は、本機にDVDディスクをセットしてください。

2 ［再生］を押す

▶ 再生

HDDまたはDVDに録画されている最新の番組が再生されます。

● 前回再生していた番組がある場合は、その番組が再生されます。
● DVDビデオ、音楽用CD、ビデオCDの場合は、ディスクの先頭から再生されます。
● DVDビデオの場合は、メニュー画面が表示されることがあります。このような場合は、メニューを選んで再生してください。

3 ［停止］を押す

■ 停止

再生が停止されます。

●「HDD-DVD設定」の「リジューム設定」（『接続・設定編』88ページ）を「する」に設定している場合は、停止した位置が記憶されます。次回再生を行うと、停止した位置から再生されます。

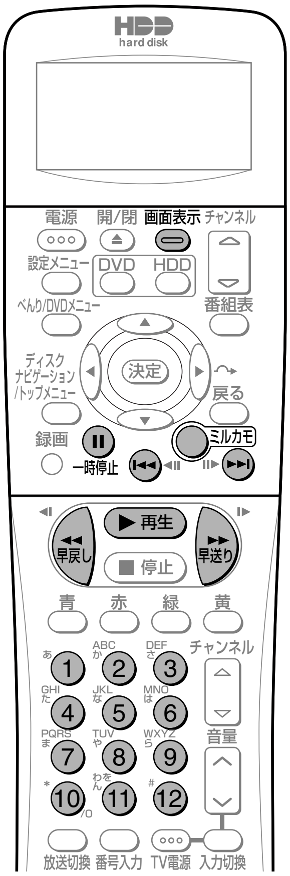
ご注意

● 本機以外で録画したDVD-Rは、必ずその機器でファイナライズしてから再生してください。ファイナライズしないで再生すると、もとの機器で録画できなくなることがあります。

お知らせ

● HDDとDVDを同時に再生することはできません。
● DVDを再生するときは、DVDディスクの読み込みに多少時間がかかります。
●［再生］を押してVRフォーマットのDVDを再生した場合、はじめの1番組しか再生されません。他の番組を再生したい場合は、ディスクナビゲーション画面を表示させて、再生したい番組を選んでください。
● 本機では日立DVDビデオカメラで撮影した、ファイナライズしていない8cmDVD-Rディスクを再生できます。ただし、本機で録画やファイナライズすることはできません（102ページ）。
● 二重音声で録画した番組は、リモコンの［音声切換］で主音声／副音声を切り換えることができます。ただし、「HDD-DVD設定」（『接続・設定編』88ページ）の「DVD-Video互換記録」を「する」に設定して録画した場合は、主音声／副音声を切り換えることができず、録画時に放送されていた音声のみで再生されます。
● 番組の再生中に［ディスクナビゲーション/トップメニュー］を押すと、再生が停止されます。
● 番組の再生中に、テレビ放送へ切り換えることはできません。いったん再生を停止してから、テレビ放送に切り換えてください。
● 以下のような場合は、番組を再生できません。
  - ・番組表の表示中（24ページ）
  - ・デジタル放送を「TSX」、「XP」、「SP」、「LP」、「EP」モードのいずれかで録画中
  - ・静止画の再生中（76ページ）
●「HDD-DVD設定」（『接続・設定編』88ページ）の「連続再生」を「する」に設定すると、VRフォーマットのDVDに録画されているタイトルのうち、選択したタイトルから日付の新しいタイトルへ順番に連続再生することができます。
● HDDの番組再生中に録画予約の開始時刻になると、「まもなく予約録画を開始します　録画画面に切り替わります」というメッセージが表示され、再生が停止し、録画する番組に切り換わります。

再生中の操作について



一時停止する

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R　V　CD　VCD

1 再生中に［❚❚一時停止］を押す



一時停止します。

2 ［❚❚一時停止］または［▶再生］を押す

再生を再開します。

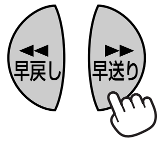


● 一時停止してから約10分経過すると、一時停止が自動的に解除されます。

早送り／早戻しする（サーチ）

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R　V　CD　VCD

1 再生中に［◀◀早戻し］／［早送り▶▶］を押す



早戻し／早送りします。

● ［◀◀早戻し］／［早送り▶▶］を押すたびに、5段階で速くなります（ディスクによっては切り換わらない場合があります）。

● 本体で操作するには、［|◀◀/◀◀スキップ／早戻し］／［早送り／スキップ▶▶/▶▶|］を1秒以上押し続けます。

2 ［▶再生］を押す

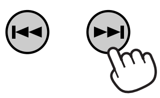


通常の再生に戻ります。

チャプターを頭出しする（スキップ）

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R　V　CD　VCD

1 再生中に［|◀◀／◀❚❚スキップ／コマ戻し］／［スキップ／コマ送り▶▶|／❚❚▶］を押す



［スキップ／コマ送り▶▶|／❚❚▶］を押すと、次のチャプターの先頭から再生します。

［|◀◀／◀❚❚スキップ／コマ戻し］を押すと、再生中のチャプターの先頭から再生します。

● チャプターがない場合は、［スキップ／コマ送り▶▶|／❚❚▶］を押してもスキップしません。［|◀◀／◀❚❚スキップ／コマ戻し］を押すと番組の先頭から再生します。

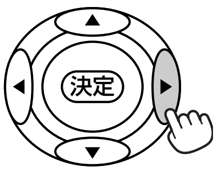
● 音楽用CDやビデオCDの場合は、前後のトラックを再生します。

● チャプターについては、「録画した番組を途中で区切る（チャプター作成）」（81ページ）をご覧ください。

CMを飛ばして再生する（マニュアルスキップ）

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R

1 再生中に［カーソル▶］を押す

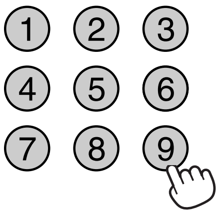


約30秒スキップして再生します。

数字ボタンでチャプターを指定する（ジャンプ）

V

1 DVDビデオの再生中に［1］～［9］を押す



押した数字に該当するチャプターにジャンプします。

1.5倍速で再生する

HDD TS

1 「TSX」または「TS」モードで録画した番組の再生中に［▶再生］を押す



1.5倍速で再生します。

2 もう一度［▶再生］を押す



通常の再生に戻ります。

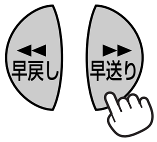
お知らせ

- 通常の再生および1.5倍速再生以外の操作では音が出ません。
- 録画した番組によっては、サーチなどが正常に動作しない場合があります。
- DVDビデオには、サーチやスキップなどの操作が禁止されているものがあります。
- ビデオCDでは逆方向へのスロー再生およびコマ戻しができません。
- DVDビデオ、ビデオCD、音楽用CDの再生中は、以下の操作ができません。
  - ・1.5倍速再生
  - ・マニュアルスキップ

スロー再生する

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R　V　VCD

1 一時停止中に［◀◀早戻し］／［早送り▶▶］を押す



［早送り▶▶］を押すと、スロー再生します。

［◀◀早戻し］を押すと、逆方向にスロー再生します。

- ［早送り▶▶］を押すたびに、3段階で早くなります。
- 本体で操作するには、［I◀◀/◀◀スキップ／早戻し］／［早送り／スキップ▶▶/▶▶I］を1秒以上押し続けます。

2 ［▶再生］を押す

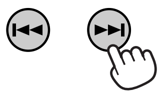


通常の再生に戻ります。

1コマずつ再生する（コマ送り／コマ戻し）

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R　V　VCD

1 一時停止中に［I◀◀／◀IIスキップ／コマ戻し］／［スキップ／コマ送り▶▶I／II▶］を押す



前後のコマに切り換わります。

2 ［▶再生］を押す



通常の再生に戻ります。

見たい番組を選んで再生する（ディスクナビゲーション）

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R

ハードディスク（HDD）またはDVDに録画した番組をサムネイルまたは一覧で表示して、そこから見たい番組を選んで再生することができます。

ディスクナビゲーション画面では、録画番組の再生の他に、下記のような操作ができます。

- 録画した番組を分割する（80ページ）
- チャプターを設定する（82ページ）
- 録画番組のタイトルを入力する（97ページ）
- 録画した番組を削除できないように保護（ロック）する（97ページ）
- 録画した番組を削除する（98ページ）

サムネイル表示



リスト一覧表示



① ディスク表示

現在操作しているディスクが表示されます。HDDのときは「HDD」、DVDのときは「DVD」と表示されます。

② スクロールバー

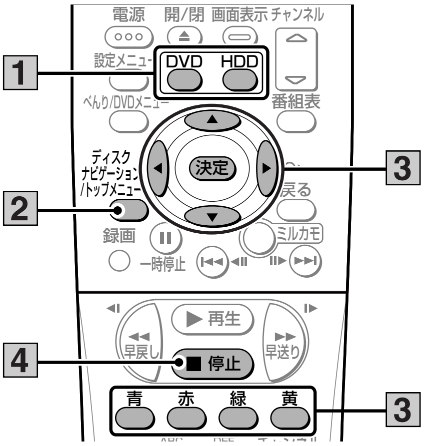
録画されている番組が1画面に表示しきれない場合は、［チャンネル△▽］を押して画面をスクロールさせることができます。

③ 録画番組

録画した番組の日付、開始時刻、録画時間、チャンネル、録画モード、番組タイトルが表示されます。
「サムネイル表示」の場合は、録画した番組の画像が表示されます。番組にカーソルを合わせると、番組の先頭から再生されます。

「リスト一覧表示」の場合は、日付欄に更新録画（65ページ）の情報が表示されます。
また、録画した番組の状態に応じて、以下のようなアイコンが表示されます。

NEW ：録画してから、まだ一度も再生していない番組です。DVDのときは表示されません。
（ロック）：削除できないように保護（ロック）されている番組です（98ページ）。
C SKIP ：チャプターを設定した番組です（82ページ）。
COPY ：HDDやDVDなどにダビングできない番組です。ただし、移動（ムーブ）させることはできます。



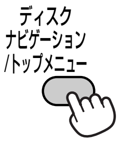
1 ［HDD］または［DVD］を押す

使用するディスクがHDDまたはDVDに切り換わります。



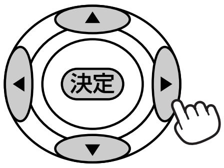
● DVDを再生する場合は、本機にDVDディスクをセットしてください。

2 ［ディスクナビゲーション/トップメニュー］を押す



ディスクナビゲーション画面が表示されます。

3 ［カーソル▲▼◀▶］で見たい番組を選び、［決定］を押す



選んだ番組が再生されます。



● 再生中の操作については、「再生中の操作について」（64ページ）をご覧ください。

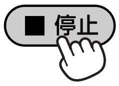
● ［緑］を押すたびに、サムネイル表示とリスト一覧表示が切り換わります。

●「TSX」または「TS」モードで録画した番組を選んで［青］を押すと、番組説明が表示されます。

● ［黄］を押すと、チャプター（82ページ）が一覧表示されます。チャプターを選んで［決定］を押すと、チャプターが再生されます。

● 削除したい番組を選んで［赤］を押すと、選んだ番組を削除することができます（98ページ）。

4 ［停止］を押す



再生が停止されます。

●「HDD-DVD設定」（『接続・設定編』88ページ）の「リジューム設定」を「する」に設定している場合は、停止した位置が記憶されます。次回再生を行うと、停止した位置から再生されます。

お知らせ

● 録画中の番組はディスクナビゲーション画面に表示されません。
● 番組タイトルはデジタル放送の番組のみ表示されます。アナログ放送および外部入力で録画した番組では表示されません。
● サムネイル表示では、更新録画（55ページ）の情報が表示されません。更新録画情報はリスト一覧表示で確認してください。
● 録画中はサムネイルの画像が再生されません。
●「HDD-DVD設定」（『接続・設定編』88ページ）の「サムネイル作成時間」を「0分」に設定していても、実際のサムネイル画像は録画番組の開始から約5秒後の画面になります。
● 一度もサムネイル表示をしていない番組は、サムネイル表示するまでに時間がかかります。
● ディスクナビゲーション画面に表示される番組の順番は、ディスクの状態や種類によって異なります。
  ・HDDやVRフォーマットのDVD、ファイナライズ前のビデオフォーマットのDVDに録画された番組は、新しい番組から順に表示されます。
  ・ファイナライズ後のビデオフォーマットのDVDは、録画順、ダビング順で番組が表示されます。

サムネイル表示の画像をお好みの場面に変更する（サムネイル設定）

HDD TS HDD VR RAM RW VR

ディスクナビゲーション画面のサムネイル表示の画像を、お好みの場面に変更することができます。

サムネイル設定画面



① **再生状態**
再生中（▶）、一時停止中（❚❚）、早送り中（▶▶）など、再生画面の状態が表示されます。

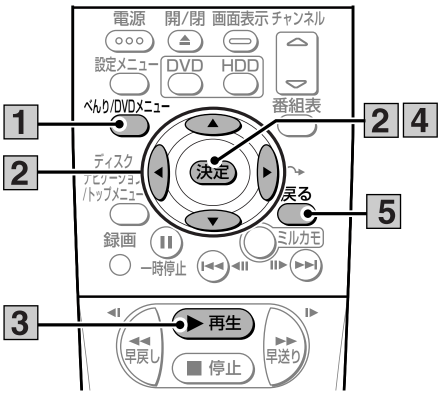
② **再生時間**

③ **現在の登録サムネイル**

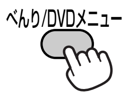
④ **再生画面**
選んだ番組が再生されます。ここで選んだ場面がサムネイル表示の画像になります。

⑤ **番組の総再生時間**

⑥ **再生ポイント**
総再生時間のどの位置を再生しているかを示します。



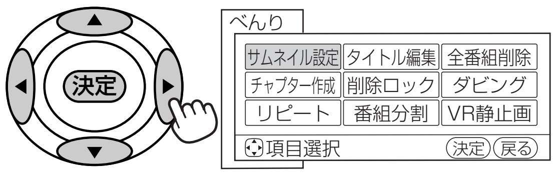
1 ディスクナビゲーション画面でサムネイル画像を変更したい番組を選び、［べんり/DVDメニュー］を押す



べんり機能メニューが表示されます。

2 ［カーソル▲▼◀▶］で「サムネイル設定」を選び、［決定］を押す

サムネイル設定画面が表示されます。



3 ［再生］を押して、設定したい場面を表示する



● 再生中の操作については、「再生中の操作について」（62ページ）をご覧ください。

4 設定したい場面が表示されたら、［決定］を押す



現在の登録サムネイル欄が選んだ場面に変更されます。

5 ［戻る］を押す



サムネイル設定画面が消えます。

録画しながら再生する

HDD TS　HDD VR　RAM

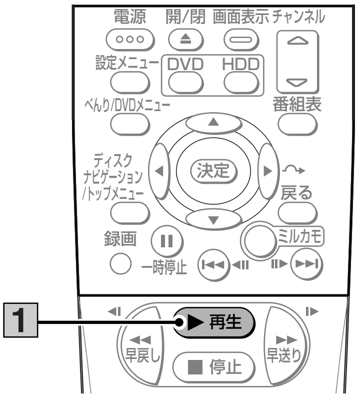
録画中にその番組のはじめから再生したり、すでに録画している他の番組を再生したりできます。

お知らせ

- 録画と再生を同時に行っている場合は、［停止］を押すと再生が停止します。もう一度［停止］を押すと録画が停止します。ただし、予約録画時（45ページ）およびクイックタイマー録画時（43ページ）は、［停止］を押しても録画は停止しません。

録画中の番組をはじめから再生する(追っかけ再生)

録画中の番組をはじめから再生することができます。



1 録画中に［再生］を押す



現在録画している番組のはじめから再生されます。

画面下側には現在の録画時間と、録画時間のどの位置を再生しているかを示す再生ポイントが表示されます。

- 追っかけ再生中は、録画した番組を再生しているときのように、早送りや巻き戻し、一時停止などの操作を行うことができます。再生中の操作については、「再生中の操作について」（64ページ）をご覧ください。
- 早送りや1.5 倍速再生によって現在録画中の場面に追いつくと、再生が一時停止されます。

お知らせ

- 録画を開始してから約1分以内は追っかけ再生ができません。
- 「TSX」モードで録画中の番組を再生すると、「XP」モード相当の画質になります。

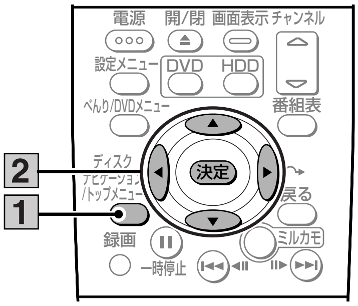
録画中に別の番組を再生する（同時録画再生）

録画しながら、別の番組を再生することができます。

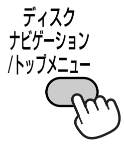
お知らせ

- デジタル放送を「TSX」、「XP」、「SP」、「LP」、「EP」モードのいずれかで録画しているときは、同時録画再生はできません。

HDDへの録画中にHDDに録画されている別の番組を再生する

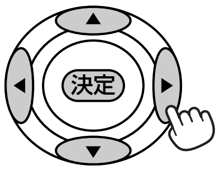


1 録画中に［ディスクナビゲーション/トップメニュー］を押す



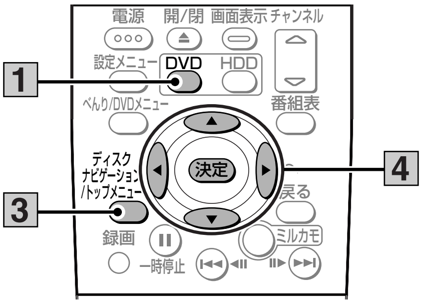
ディスクナビゲーション画面が表示されます。

2 ［カーソル▲▼◀▶］で見たい番組を選び、［決定］を押す



録画を続けながら、選んだ番組が再生されます。

HDDへの録画中にDVDに録画されている番組を再生する



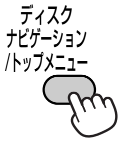
1 録画中に［DVD］を押す



使用するディスクがDVDに切り換わります。

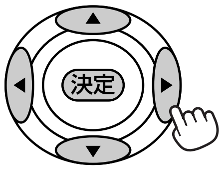
2 DVDディスクをディスクトレイに入れる

3 ［ディスクナビゲーション/トップメニュー］を押す



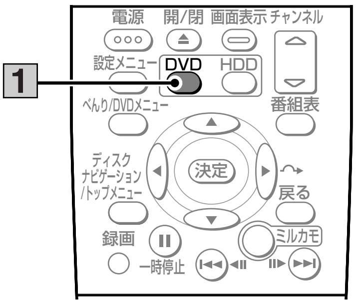
ディスクナビゲーション画面が表示されます。

4 ［カーソル▲▼◀▶］で見たい番組を選び、［決定］を押す



録画を続けながら、選んだ番組が再生されます。

HDDへの録画中にDVDビデオを再生する



1 録画中に［DVD］を押す



使用するディスクがDVDに切り換わります。

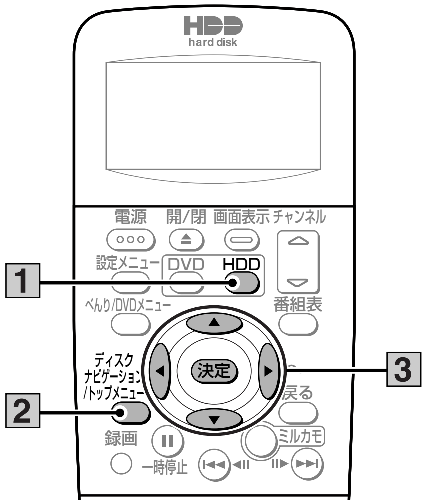
- すでにDVDビデオがディスクトレイに入っているときは、自動的に再生されます。

2 DVDビデオをディスクトレイに入れる

ディスクトレイを閉じると、DVDビデオが自動的に再生されます。

DVDへの録画中にHDDに録画されている番組を再生する

DVD-RAMまたはVRフォーマットのDVD-RWへの録画中のみ、HDDに録画されている番組を再生することができます。

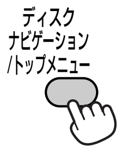


1 録画中に［HDD］を押す



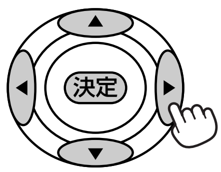
使用するディスクがHDDに切り換わります。

2 ［ディスクナビゲーション/トップメニュー］を押す



ディスクナビゲーション画面が表示されます。

3 ［カーソル▲▼◀▶］で見たい番組を選び、［決定］を押す



録画を続けながら、選んだ番組が再生されます。

お知らせ

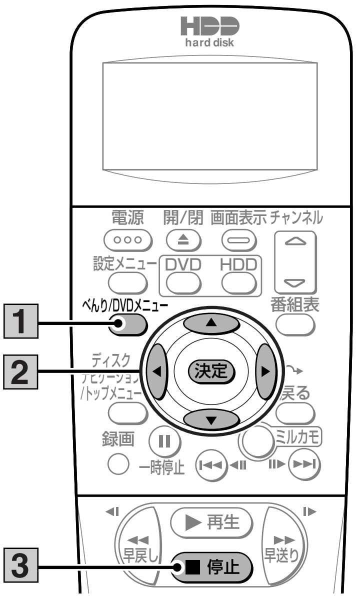
- ディスクナビゲーション画面については、「見たい番組を選んで再生する（ディスクナビゲーション）」（66ページ）をご覧ください。
- 番組再生中の操作については、「再生中の操作について」（64ページ）をご覧ください。
- DVD-RAMに録画しながら、同じDVD-RAMに録画されている別の番組を再生することもできます。

再生の便利な機能

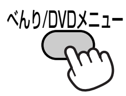
ゆっくり再生する（0.8倍速再生）

HDD TS

現在視聴中のデジタル放送の番組を、ゆっくり再生することができます。ゆっくり再生中は番組がハードディスク（HDD）に一時的に保存されるので、録画した番組を再生しているときのように、早送りや巻き戻し、一時停止などの操作を行うことができます。再生中の操作については、「再生中の操作について」（64ページ）をご覧ください。
ゆっくり再生では番組をHDDに一時的に保存するだけなので、ゆっくり再生を終了するとHDDから消去されます。



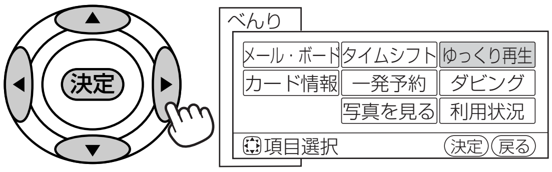
1 デジタル放送の番組視聴中に［べんり/DVDメニュー］を2回押す



べんり機能メニューの2ページ目が表示されます。

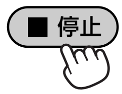
2 ［カーソル▲▼◀▶］で「ゆっくり再生」を選び、［決定］を押す

視聴中の番組が通常の0.8倍速で再生されます。



● ゆっくり再生を開始するまでに数秒間かかります。

3 ゆっくり再生が不要になったら、［停止］を押す



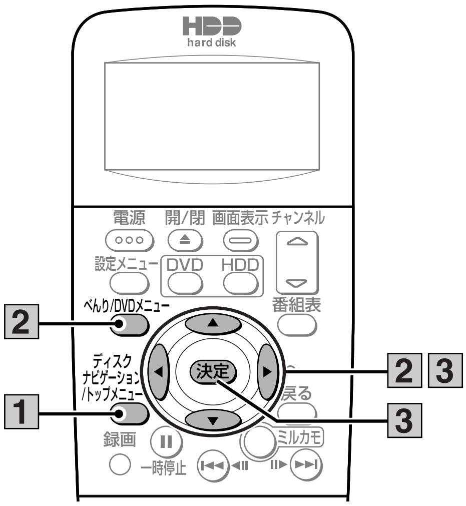
ゆっくり再生が終了し、現在放送中の場面が表示されます。

● ［再生］を押すと、タイムシフトになります（44ページ）。

お知らせ

● タイムシフト中（44ページ）でも、ゆっくり再生することができます。
● 予約録画が開始されると、ゆっくり再生は自動的に終了します。
●「HDD-DVD設定」（『接続・設定編』88ページ）の「タイムシフト時間」を「なし」に設定すると、ゆっくり再生はできません。
● HDDの残量が少ない場合、ゆっくり再生できない場合があります。
● アナログ放送、ラジオ放送、データ放送は、ゆっくり再生できません。
● デジタル放送で番組をまたいでゆっくり再生する場合、番組の変わり目で画面が黒くなったり、四角いノイズがあらわれたりすることがありますが、故障ではありません。また、番組によっては、番組の変わり目でゆっくり再生が中断されることがあります。

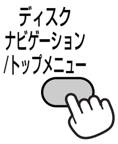
繰り返し再生する（リピート再生）



HDDをリピート再生する

HDD TS HDD VR

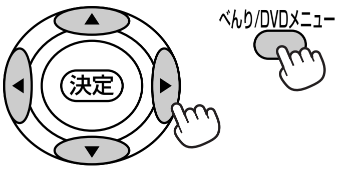
1 [ディスクナビゲーション/トップメニュー］を押す



ディスクナビゲーション画面が表示されます。

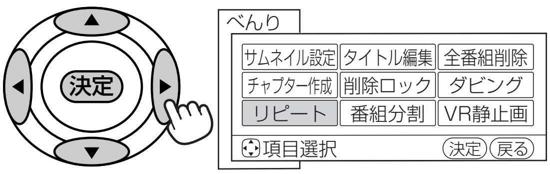
2 [カーソル▲▼◀▶］でリピート再生したい番組を選び、[べんり/DVDメニュー］を押す

べんり機能メニューが表示されます。



3 [カーソル▲▼◀▶］で「リピート」を選び、[決定］を押す

選んだ番組がリピート再生されます。

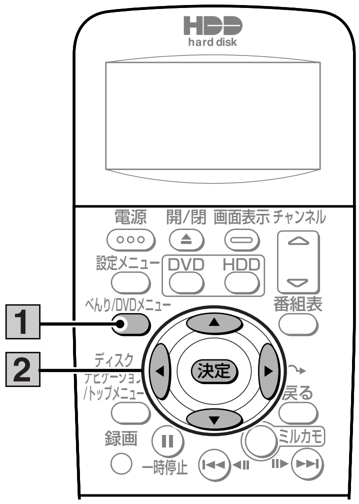


● 再生中の操作については、「再生中の操作について」（64ページ）をご覧ください。

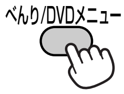
● [停止］を押すと、リピート再生が解除されます。

DVDビデオやCDをリピート再生する

RAM RW VR RW V R V CD VCD



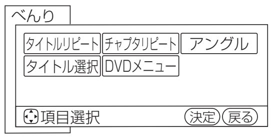
1 DVDビデオやCDの再生中に［べんり/DVDメニュー］を押す



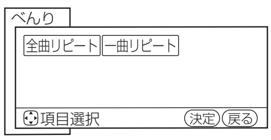
べんり機能メニューが表示されます。

2 [カーソル▲▼◀▶］でリピート再生の方法を選び、[決定］を押す

選んだ方法でリピート再生されます。



DVDビデオ再生中



ビデオCD・CD再生中

設定項目	内　容
タイトルリピート	タイトル単位でリピート再生します。
チャプタリピート	チャプター単位でリピート再生します。
全曲リピート	CDに記録されているすべての曲をリピート再生します。
一曲リピート	再生中の曲だけをリピート再生します。

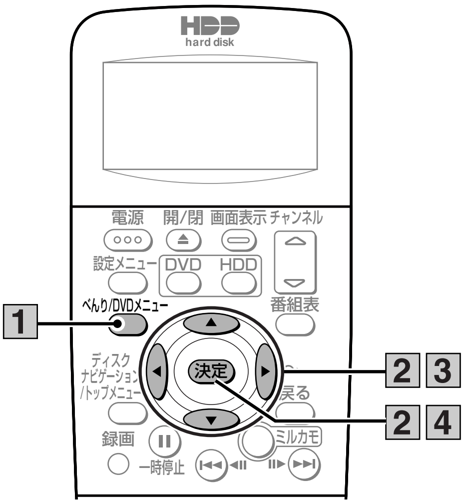
●再生中の操作については、「再生中の操作について」（64ページ）をご覧ください。

● [停止］を押すと、リピート再生が解除されます。

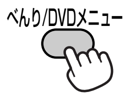
見たい場面を選んで再生する（タイムナビ）

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R

再生中の番組の録画開始時刻から録画終了時刻の間で、見たい時刻を選んで再生することができます。



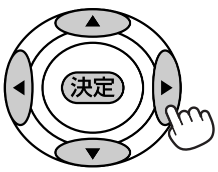
1 再生中に［べんり/DVDメニュー］を押す

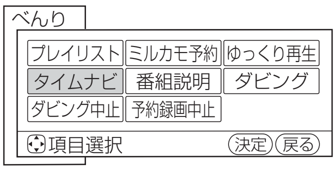


べんり機能メニューが表示されます。

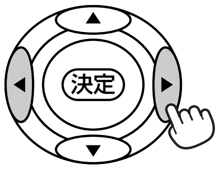
2 ［カーソル▲▼◀▶］で「タイムナビ」を選び、［決定］を押す

タイムナビ画面が表示され、再生が一時停止されます。





3 ［カーソル◀▶］を押して見たい時刻を選ぶ



ボタンを短く押すと、1分単位で時刻が切り換わります。ボタンを押し続けると、5分単位で時刻が切り換わります。選んだ時刻の場面が表示されます。



● ［戻る］を押すと、一時停止した場面に戻って再生されます。

4 ［決定］を押す



選んだ時刻から再生されます。

● 再生中の操作については、「再生中の操作について」（64ページ）をご覧ください。

お知らせ

● 録画時間が1分以内の番組は、再生する時刻を選ぶことはできません。
● 本機以外の録画機器で録画したDVDディスクでは、タイムナビが正しく動作しないことがあります。

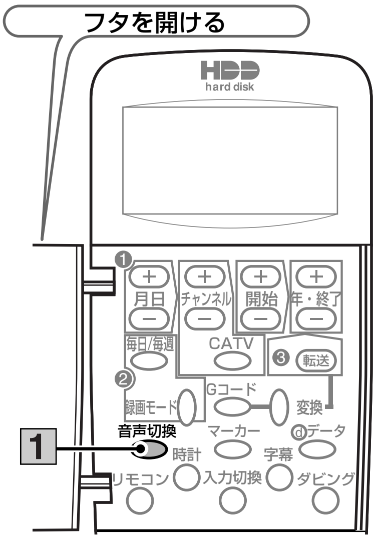
音声・字幕・アングルを切り換える

録画した番組に複数の音声や字幕、映像アングルが設定されている場合、それらを切り換えることができます。

音声を切り換える

HDD TS HDD VR RAM RW VR V

再生中の番組が複数の音声で録画されている場合、音声を切り換えることができます。



1 再生中にリモコンのフタを開けて［音声切換］を押す



押すたびに音声が切り換わります。

■二重音声の切り換えについて

以下のような場合、二重音声放送を録画しても、録画時に選んでいた「主音声」または「副音声」のどちらかで記録され、音声を切り換えることができません。

- ●ビデオフォーマットのDVD-RWまたはDVD-Rに録画した場合
- ●「HDD-DVD設定」（『接続・設定編』㊽ページ）の「DVD-Video互換録画」を「する」に設定して録画した場合
- ●録画モードを「XP」にして録画した場合
- ●「主音声」または「副音声」で視聴中のデジタル放送を「XP」、「SP」、「LP」、「EP」のいずれかの録画モードで録画した場合
- ●HDDからDVDのレート交換ダビングで「XP」を選択した場合
- ●TSXモードで録画した番組をDVDへ高速ダビングした場合

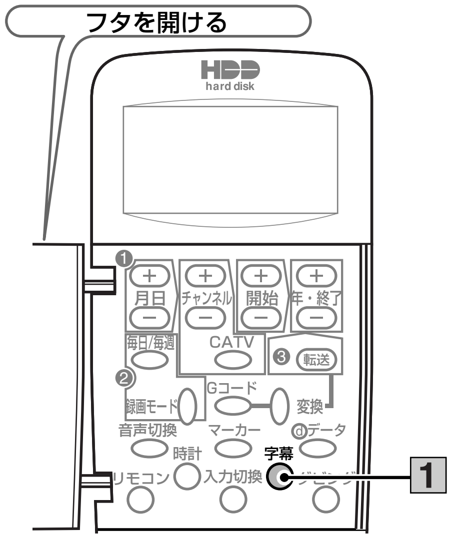
お知らせ

- ● DVDビデオの場合、ディスクメニューから音声を選べる場合があります。切り換えられる音声はディスクによって異なります。

字幕言語を切り換える

V

再生中のDVDビデオに複数の字幕言語が記録されている場合、字幕言語を切り換えることができます。



1 再生中にリモコンのフタを開けて［字幕］を押す



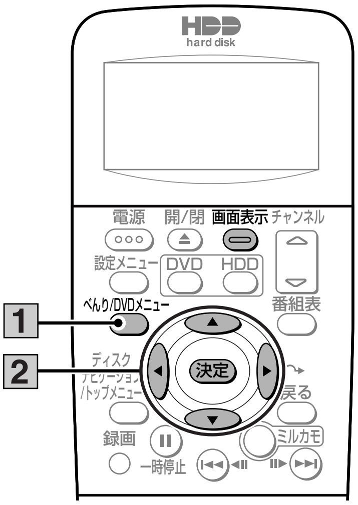
押すたびに字幕が切り換わります。字幕を「なし」にすることもできます。

お知らせ

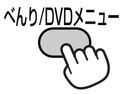
- ● ディスクメニューから字幕言語を選べる場合があります。
- ● 切り換えられる字幕言語はDVDビデオによって異なります。
- ● デジタル放送の字幕切り換えについては、㉞ページをご覧ください。

映像のアングルを切り換える

再生中のDVDビデオの映像が複数のアングルから撮影されている場合、アングルを切り換えることができます。



1 再生中に［べんり/DVDメニュー］を押す



べんり機能メニューが表示されます。

2 ［カーソル▲▼◀▶］で「アングル」を選び、［決定］を押す

「アングル」を選ぶたびにアングルが切り換わります（最大9アングル）。



お知らせ

- 再生中に［画面表示］を押すと、現在選んでいるアングルの番号が表示されます。
- ディスクメニューからアングルを選べる場合があります。

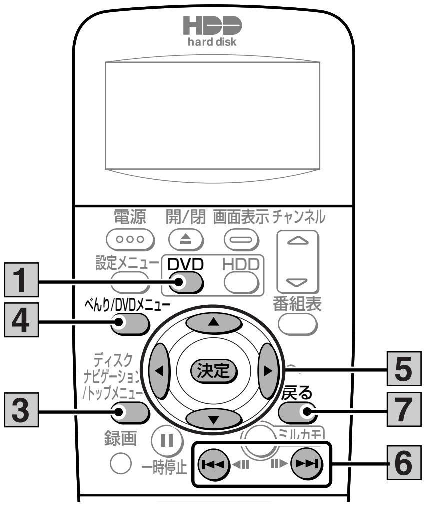
再生する

DVDビデオカメラやデジタルカメラで撮影した静止画を見る

DVDビデオカメラで撮影した静止画を見る

RAM

日立DVDビデオカメラでVRフォーマットのDVD-RAMに記録した静止画を本機で表示することができます。



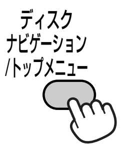
1 ［DVD］を押す



DVDランプが緑色に点灯して、使用するディスクがDVDに切り換わります。

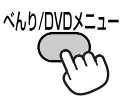
2 静止画が記録されているDVD-RAMディスクを、ディスクトレイに入れる

3 ［ディスクナビゲーション/トップメニュー］を押す



DVD-RAMに記録されている静止画がディスクナビゲーション画面に表示されます。

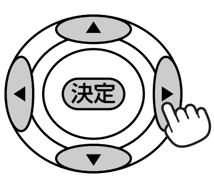
4 ［べんり/DVDメニュー］を押す

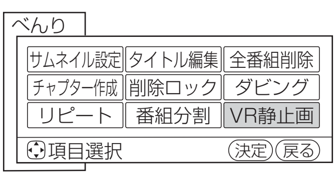


べんり機能メニューが表示されます。

5 ［カーソル▲▼◀▶］で「VR静止画」を選び、［決定］を押す

DVD-RAMに記録されている1枚目の静止画が1画面表示されます。





6 静止画を見る

● ［スキップ／コマ戻し］／［スキップ／コマ送り］を押すと、前後の静止画に切り換わります。

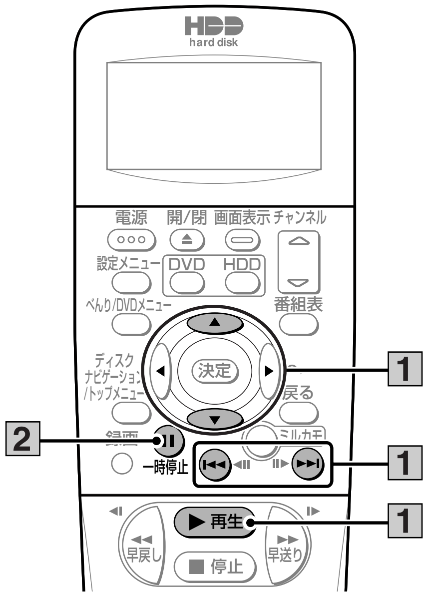
7 静止画を見終わったら、［戻る］を押す



静止画再生画面が消えます。

スライドショーで表示する

DVD-RAMに記録されている静止画を自動的に切り換えて再生することができます。



1 静止画の再生中に［再生］を押す



スライドショーが開始されます。

● ［カーソル▲▼］を押すと、次の静止画に切り換わるまでの時間間隔を5秒単位で設定することができます（5秒〜60秒）。

● ［スキップ／コマ戻し］／［スキップ／コマ送り］を押すと、前後の静止画に手動で切り換えることができます。

2 ［一時停止］を押す



スライドショーが停止します。

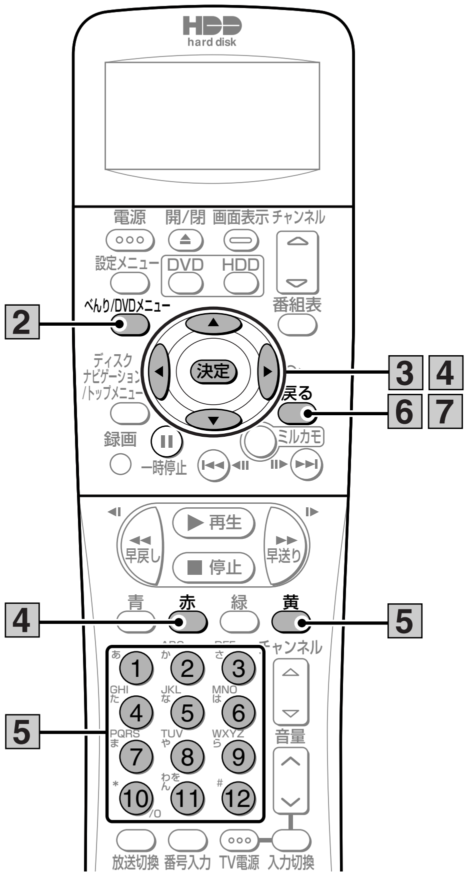
お知らせ

● パソコンなどでDVD-RAMに記録した静止画は再生できません。

デジタルカメラで撮影したメモリーカードの静止画を見る

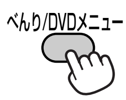
デジタルカメラなどで撮影したDCF規格の静止画を本機で表示することができます。

- 大切なデータは、本機で表示する前にバックアップを取っておくことをおすすめします。



1 本機前面右側のフタを開け、表面を上にしてSDメモリーカードをまっすぐ奥まで差し込む

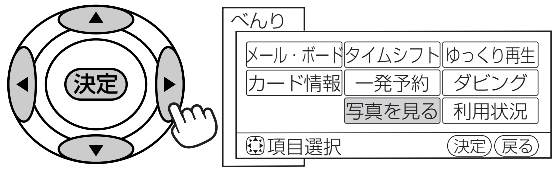
2 [べんり/DVDメニュー] を2回押す



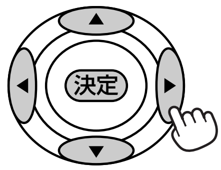
べんり機能メニューの2ページ目が表示されます。

3 [カーソル▲▼◀▶] で「写真を見る」を選び、[決定] を押す

SDメモリーカードに記録されている静止画が写真を見る画面にサムネイル表示されます。



4 [カーソル▲▼◀▶] で1画面表示したい静止画を選び、[決定] を押す



選んだ静止画が１画面表示されます。



- 記録されている静止画が1画面に表示しきれない場合は、[カーソル▲▼] で画面をスクロールさせてください。
- [赤] を押すと、選んでいる静止画がスキップ設定されます。スキップ設定された静止画はスライドショーで表示されません。

5 静止画を見る



- ［黄］を押すたびに、静止画が90度ずつ時計回りで回転します。
- 数字ボタンを押すと、押した数字に該当する静止画に切り換わります。例えば、12枚目の静止画に切り換えるときは、⑩→①→②の順に数字ボタンを押します。

6 ［戻る］を押す



写真を見る画面に戻ります。

- 別の静止画を1画面表示したい場合は、手順4～5を繰り返します。

7 ［戻る］を押す



写真を見る画面が消えます。

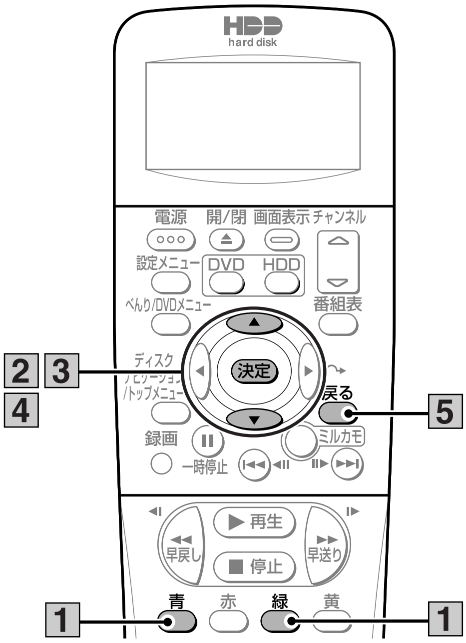
8 本機に挿入されているSDメモリーカードをいったん奥に押してから、SDメモリーカードを取り出す

■DCFとは

DCFとは「Design rule for Camera File system」の略で、デジタルカメラの統一フォーマットとして制定された画像ファイルフォーマットです。DCF対応のデジタル機器では、相互に画像ファイルを利用することができます。

スライドショーで表示する

SDメモリーカードに記録されている静止画を自動的に連続で再生することができます。



1 写真を見る画面で［青］を押す



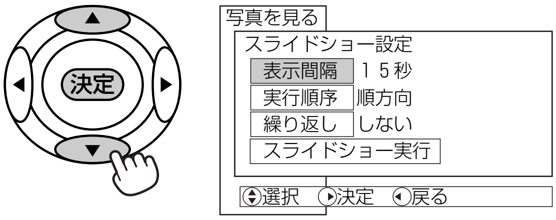
スライドショー設定画面が表示されます。



- ［緑］を押すと、スライドショーで再生する静止画の範囲を設定できる状態になります。［カーソル▲▼◀▶］ではじめの静止画を選んで［決定］を押し、同様の操作で終わりの静止画を選ぶと、選んだ範囲の静止画だけがスライドショーで再生されます。

2 ［カーソル▲▼］で設定したい項目を選び、［決定］を押す

各項目の設定欄にカーソルが移動します。



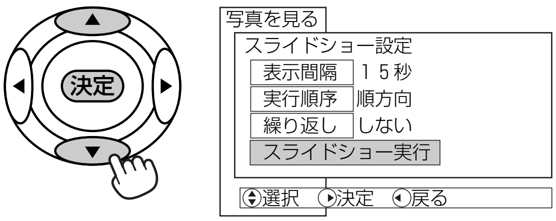
3 ［カーソル▲▼］で設定する内容を選び、［決定］を押す

各項目が設定されます。

設定項目	内　容
表示間隔	次の静止画を表示するまでの時間間隔を「5～60（秒）」の範囲で設定します。
実行順序	スライドショーの表示順序を設定します。「順方向」に設定すると、小さい番号の静止画から順に表示されます。「逆方向」に設定すると、大きい番号の静止画から順に表示されます。
繰り返し	最後の静止画を表示した後、自動的に最初の静止画に戻ってスライドショーを繰り返し表示するか、スライドショーを終了するかを設定します。

4 ［カーソル▲▼］で「スライドショー実行」を選び、［決定］を押す

スライドショーが開始されます。



5 ［戻る］を押す



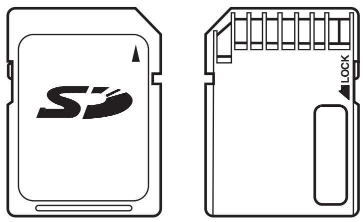
スライドショーが終了し、写真を見る画面に戻ります。

お知らせ

- スキップと回転の設定は、SDメモリーカードを取り出すまで保持されます。
- 表示できる静止画は最大999個です。
- サムネイルのない静止画はサムネイル表示されません。
- 4:3テレビで表示した場合、静止画は縦長に表示されます。
- 水平方向が3072画素、垂直方向が2304画素を超える静止画を表示することはできません。
- パソコンなどで編集した静止画や静止画の種類によっては、本機で表示できないことがあります。
- SDメモリーカードに記録されている静止画の容量によっては、すべての静止画を表示できないことがあります。

SDメモリーカードについて

SDメモリーカード（SD™）とは、著作権保護機能を内蔵した切手サイズの小型メモリーカードです。



表面　　裏面

●本機ではSDメモリーカードと同様にマルチメディアカード（MultiMediaCard™）も使用することができます。

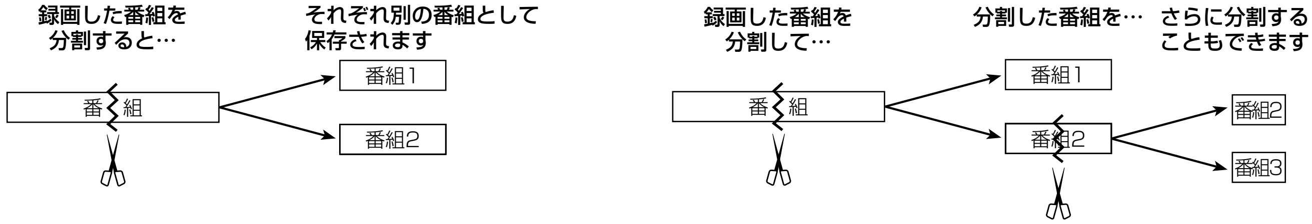
ご注意

- SDメモリーカード（またはマルチメディアカード）以外のものを本機に挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- SDメモリーカードは精密機械です。曲げたり、無理な力や衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- SDメモリーカードの金属部（電極）に直接触れたり、汚れをつけたりしないでください。
- SDメモリーカードを加工したり、分解したりしないでください。
- SDメモリーカードに水をかけたり、高温多湿の場所、または腐食性のある環境での使用・保管は避けてください。
- SDメモリーカードの持ち運びや保管時は、静電気や電気的ノイズの影響を受けないように注意してください。静電気や電気的ノイズの影響を受けると、記録したデータが消滅（破壊）することがあります。
- SDメモリーカードの画像を表示しているときは、本機の電源を切ったり、SDメモリーカードを本機から取り出したりしないでください。SDメモリーカードのデータが破壊されることがあります。

録画した番組を2つに分ける（番組分割）

HDD TS HDD VR RAM RW VR

録画した番組をお好みの場所で分割して、それぞれ別の番組として保存しておくことができます。例えばアナログ放送で2つの番組を続けて録画した場合、2つの番組は1つの番組として保存されますが、2つ目の番組が始まったところで番組を分割すると、それぞれ別の番組として保存しておくことができます。
また、分割した番組をさらに分割することもできます。



番組分割画面



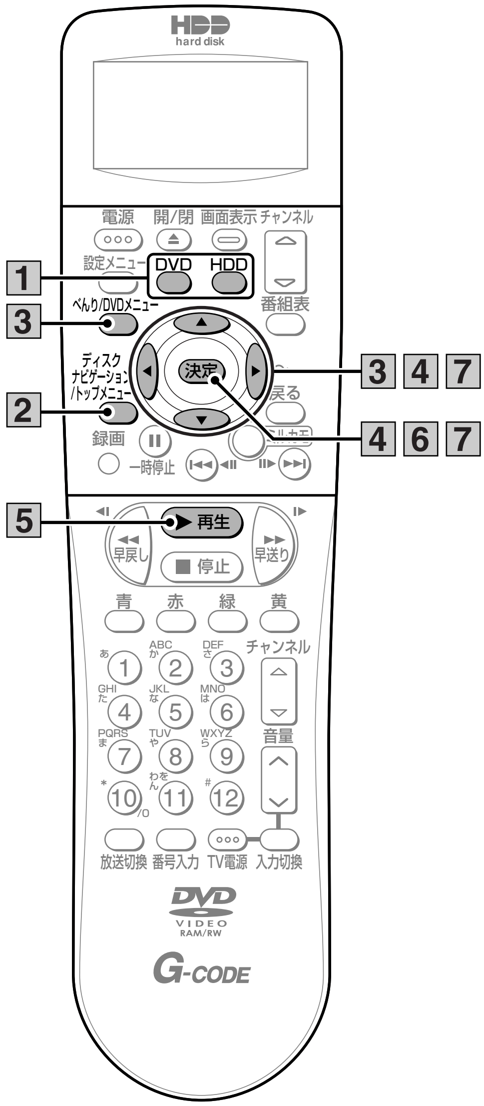
① **再生状態**
再生中（▶）、一時停止中（❚❚）、早送り中（▶▶）など、再生画面の状態が表示されます。

② **再生時間**

③ **再生画面**
選んだ番組が再生されます。ここで選んだ場面で番組が分割されます。

④ **番組の総再生時間**

⑤ **再生ポイント**
総再生時間のどの位置を再生しているかを示します。



1 [HDD] または [DVD] を押す

使用するディスクがHDDまたはDVDに切り換わります。



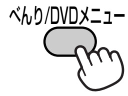
● DVDに切り換えた場合は、本機にDVDディスクをセットしてください。

2 [ディスクナビゲーション/トップメニュー] を押す



録画されている番組がディスクナビゲーション画面に表示されます。

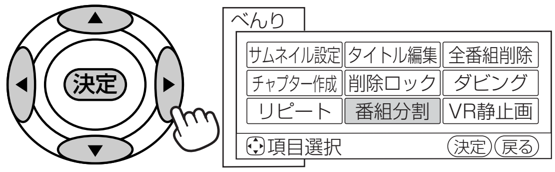
3 [カーソル▲▼◀▶] で分割したい番組を選び、[べんり/DVDメニュー] を押す



べんり機能メニューが表示されます。

4 [カーソル▲▼◀▶] で「番組分割」を選び、[決定] を押す

番組分割画面が表示されます。



5 [再生] を押す



番組が再生されます。

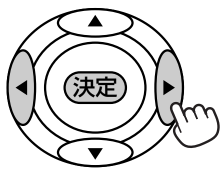
● 再生中の操作については、「再生中の操作について」(64ページ) をご覧ください。

6 分割したい場面が表示されたら、[決定] を押す



番組分割の確認メッセージが表示されます。

7 [カーソル◀▶] で「はい」を選び、[決定] を押す



選んだ場面で番組が分割されます。

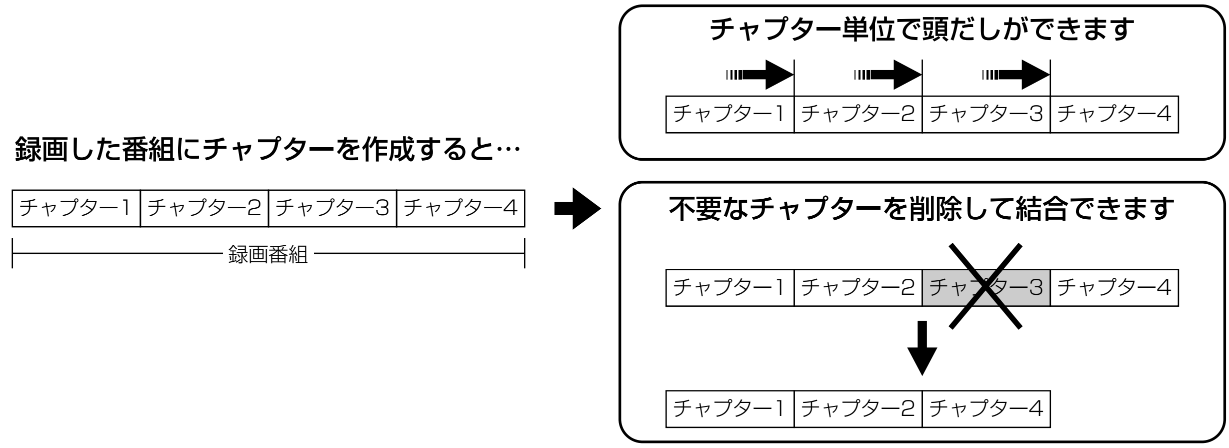
お知らせ

● 分割した番組のタイトルは同じタイトルになります。
● 番組の前後15 秒以内の位置で分割することはできません。

録画した番組を途中で区切る（チャプター作成）

録画した番組にチャプターポイントを付けて、番組をチャプターで区切ることができます。チャプターを作成すると、以下のような操作を行うことができます。

- チャプターで頭出しをする（64ページ）
- 不要なチャプターをスキップして再生する
- チャプターを結合、削除する
- お好みのチャプターを集めてプレイリストを作成する（88ページ）



チャプター作成画面



① 再生画面

選んだ番組が再生されます。ここで表示されている場面にチャプターポイントが付きます。

② 再生状態

再生中（▶）、一時停止中（❚❚）、早送り中（▶▶）など、再生画面の状態が表示されます。

③ 再生時間

④ チャプター一覧

各チャプターの先頭の場面が一覧で表示されます。［カーソル◀▶］を押すと、チャプターを選ぶことができます。
また、スキップを設定したチャプターには、 が表示されます。

⑤ 再生ポイント

総再生時間のどの位置を再生しているかを緑色で示します。

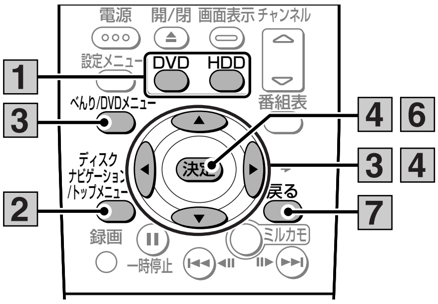
⑥ チャプターポイント

番組内のどこにチャプターポイントを付けたかを示します。現在選んでいるチャプターポイントはオレンジ色で表示されます。

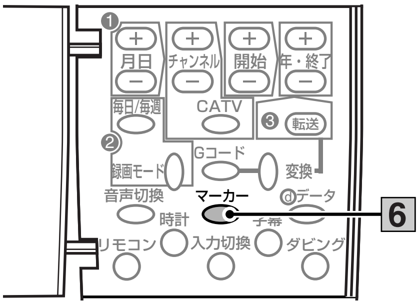
⑦ 番組の総再生時間

チャプターを作成する

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR



フタを開ける



1 [HDD] または [DVD] を押す



使用するディスクがHDDまたはDVDに切り換わります。

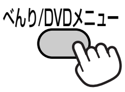
● DVDに切り換えた場合は、本機にDVDディスクをセットしてください。

2 [ディスクナビゲーション/トップメニュー] を押す



録画されている番組がディスクナビゲーション画面に表示されます。

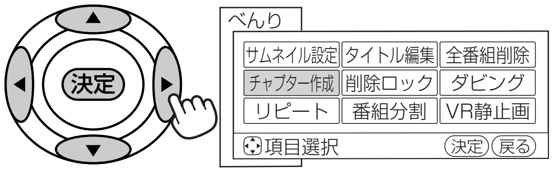
3 [カーソル▲▼◀▶] でチャプターを作成したい番組を選び、[べんり/DVDメニュー] を押す



べんり機能メニューが表示されます。

4 [カーソル▲▼◀▶] で「チャプター作成」を選び、[決定] を押す

チャプター作成画面が表示され、番組が再生されます。



5 チャプターポイントを付ける場面を表示する

● 再生中の操作については、「再生中の操作について」(60ページ) をご覧ください。

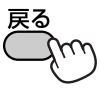
6 [決定] を押す



選んだ場面にチャプターポイントが付き、その場面がチャプター一覧に表示されます。再生画面には各チャプターの先頭の場面が順番に表示されます。

● 続けてチャプターを作成したい場合は、手順5～6を繰り返します。
● リモコンのフタを開けて [マーカー] を押しても、チャプターを作成することができます。

7 チャプターの作成が終了したら、[戻る] を押す



チャプター作成画面が消えます。

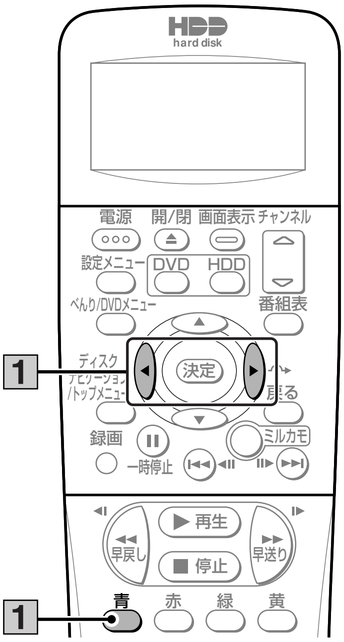
お知らせ

● 1つの番組で作成できるチャプターは最大99 個です。
● 本機で作成できるチャプターは最大999 個です。
● 2秒以内の間隔でチャプターを作成することはできません。
●「TSX」および「TS」モードで録画した番組の場合、[マーカー] を押してチャプターを作成することはできません。
● チャプターの作成中に約10分間なにも操作しないと、チャプターの作成が自動的に終了し、途中までの作成内容が設定されます。
● チャプターは0.5秒単位で設定されるため、実際に設定した位置と誤差が生じる場合があります。

不要なチャプターをスキップする

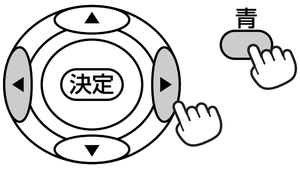
HDD TS

スキップを設定すると、再生時にスキップされます。



1 チャプター作成画面で［カーソル◀▶］を押してスキップするチャプターを選び、［青］を押す

［青］を押すたびにスキップ設定と解除が切り換わります。



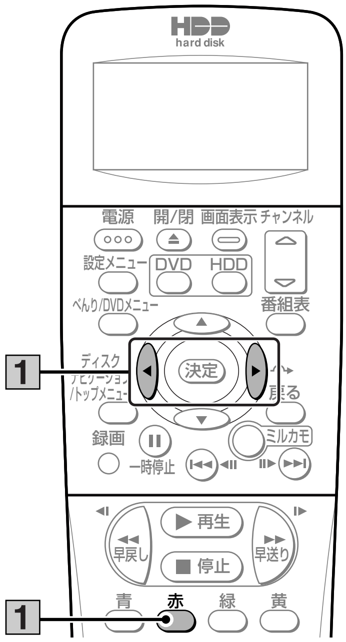


お知らせ

- スキップ設定は「TSX」および「TS」モードで録画した番組のみ設定できます。

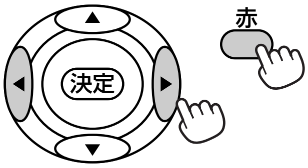
チャプターを解除する

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR



1 チャプター作成画面で［カーソル◀▶］を押して解除するチャプターを選び、［赤］を押す

選んだチャプターが解除され、その場面から再生されます。





お知らせ

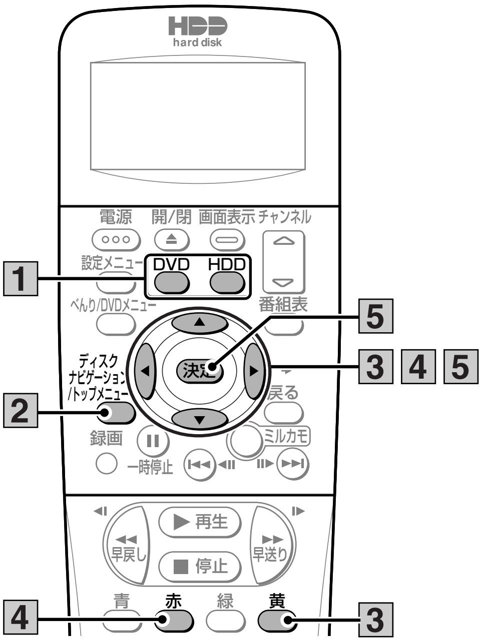
- ［赤］を押したときに、解除実行の確認画面は表示されませんのでご注意ください。

不要なチャプターを削除する

HDD VR　RAM　RW VR

作成したチャプターを一覧表示して、不要なチャプターを削除することができます。

● 削除したチャプターはHDDまたはDVDから消去されますのでご注意ください。



1 [HDD] または [DVD] を押す



使用するディスクがHDDまたはDVDに切り換わります。

● DVDに切り換えた場合は、本機にDVDディスクをセットしてください。

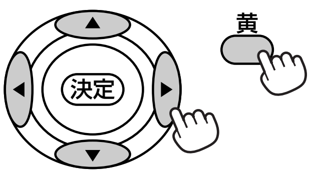
2 [ディスクナビゲーション/トップメニュー] を押す



録画されている番組がディスクナビゲーション画面に表示されます。

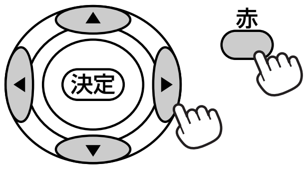
3 [カーソル▲▼◀▶] でチャプターを表示する番組を選び、[黄] を押す

選んだ番組のチャプターが一覧で表示されます。



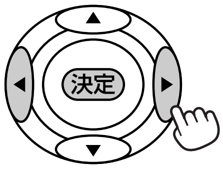
4 [カーソル▲▼◀▶] で削除したいチャプターを選び、[赤] を押す

チャプター削除の確認メッセージが表示されます。





5 [カーソル◀▶] で「はい」を選び、[決定] を押す



選んだチャプターが番組から削除されます。

● 削除するチャプターがプレイリストに登録されている場合は、さらにチャプター削除の確認画面が表示されます。[はい] を選ぶと、チャプターが削除され、プレイリストからも削除されます。

お知らせ

● DVDにディスクプロテクト（⑩ページ）が設定されている場合、チャプターを削除することはできません。

不要な部分を削除する

HDD VR　RAM　RW VR

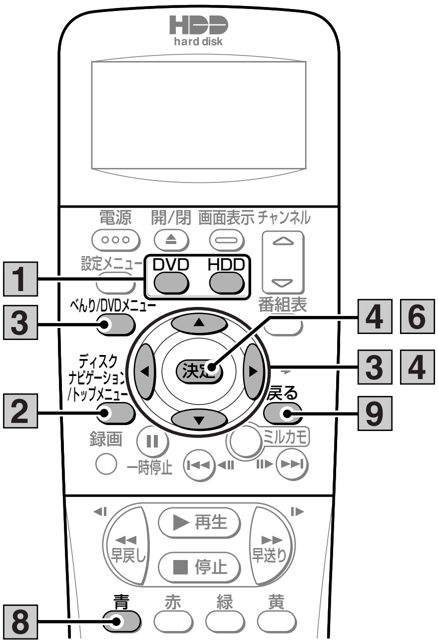
番組内の不要な部分を削除することができます。

1 不要な部分の前後にチャプターポイントを付ける

▼

2 チャプター単位で不要な部分を削除する

不要な部分の前後にチャプターポイントを付ける



1 [HDD] または [DVD] を押す

使用するディスクがHDDまたはDVDに切り換わります。



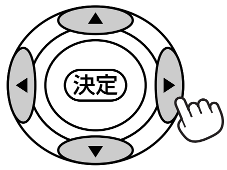
● DVDに切り換えた場合は、本機にDVDディスクをセットしてください。

2 [ディスクナビゲーション/トップメニュー] を押す



録画されている番組がディスクナビゲーション画面に表示されます。

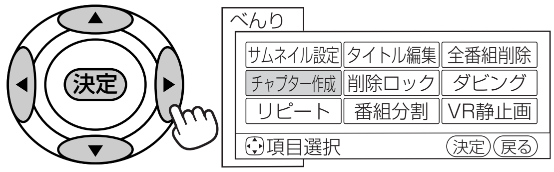
3 [カーソル▲▼◀▶] でチャプターを作成したい番組を選び、[べんり/DVDメニュー] を押す



べんり機能メニューが表示されます。

4 [カーソル▲▼◀▶] で「チャプター作成」を選び、[決定] を押す

チャプター作成画面が表示され、番組が再生されます。



5 不要な部分の先頭の場面を表示する

● 再生中の操作については、「再生中の操作について」(46ページ)をご覧ください。

6 [決定] を押す



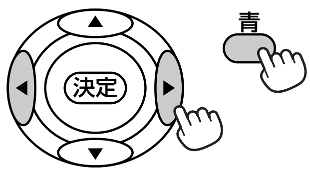
選んだ場面にチャプターポイントが付き、その場面がチャプター一覧に表示されます。再生画面には各チャプターの先頭の場面が順番に表示されます。

7 手順5～6を繰り返して、不要な部分の終わりの場面にチャプターポイントを付ける

● 続けて他の不要な部分を削除したい場合は、手順5～7を繰り返します。

8 「TS」または「TSX」モードで録画した番組の場合は、[カーソル◀▶] を押して不要な部分のチャプターを選び、[青] を押す

選んだチャプターにスキップが設定されます。



9 チャプターの作成が終了したら、[戻る]を押す

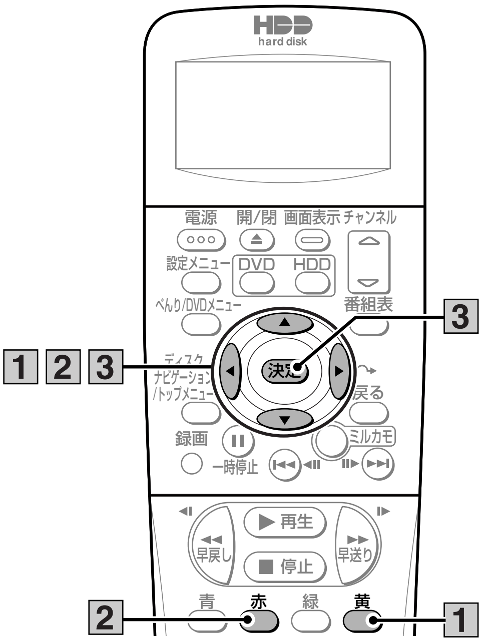


チャプター作成画面が消えます。

チャプター単位で不要な部分を削除する

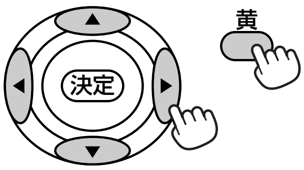
「XP」、「SP」、「LP」、「EP」モードで録画した番組の場合

チャプター単位で不要な部分を削除します。ディスクナビゲーション画面を表示してください。



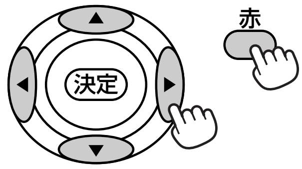
1 [カーソル▲▼◀▶]で不要な部分を削除する番組を選び、[黄]を押す

選んだ番組のチャプターが一覧で表示されます。



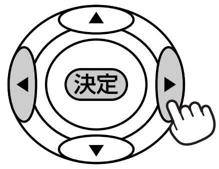
2 [カーソル▲▼◀▶]で削除したいチャプターを選び、[赤]を押す

チャプター削除の確認メッセージが表示されます。





3 [カーソル◀▶]で「はい」を選び、[決定]を押す



選んだチャプターが番組から削除されます。

4 手順2〜3を繰り返して、不要な部分を削除する

「TS」または「TSX」モードで録画した番組の場合

1 不要な部分を削除する番組をダビングする

スキップ設定されたチャプター以外の内容がダビングされます。

● ダビングについては、「録画した番組をダビングする」(93ページ)をご覧ください。

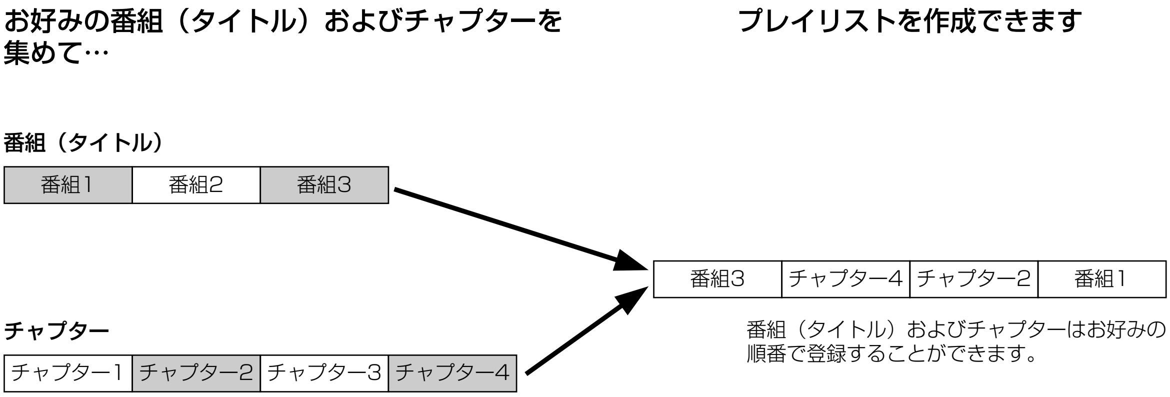
お好みのシーンを集めたプレイリストを作成する

HDD VR　RAM　RW VR

録画した番組やお好みのシーンを集めてプレイリストを作成することができます。番組全体はもちろん、チャプター（82ページ）もプレイリストに登録できるので、お好みのシーンやジャンルの番組をお好きな順序で楽しむことができます。また、すでに登録されているプレイリストに新しい番組やチャプターを追加したり、プレイリストのタイトルを入力したりすることもできます。

プレイリストを作成する

番組やチャプターを集めて、プレイリストを作成することができます。



プレイリスト編集画面

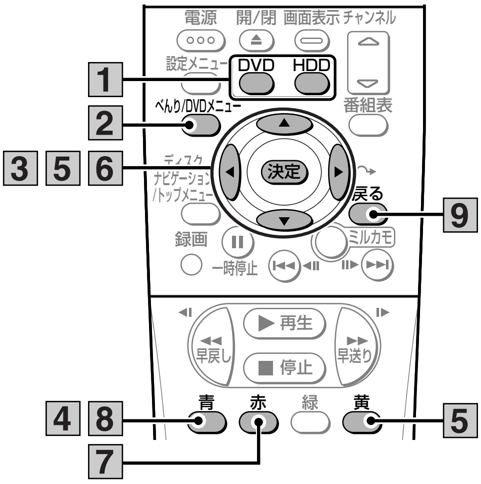


① 選択元

録画されている番組（タイトル）またはチャプターが一覧で表示されます。ここからプレイリストに登録する番組またはチャプターを選びます。
［黄］を押すたびに、番組（タイトル）と選んだ番組のチャプターが交互に切り換わります。
チャプターの場合は、選んでいるチャプターの番号と再生時間が下側に表示されます。

② 作成プレイリスト

プレイリストの作成日時、名前、登録した番組およびチャプター一覧、総再生時間が表示されます。ここで表示されている順番でプレイリストが再生されます。



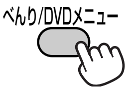
1 ［HDD］または［DVD］を押す

使用するディスクがHDDまたはDVDに切り換わります。



● DVDに切り換えた場合は、本機にDVDディスクをセットしてください。

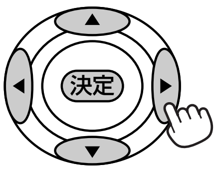
2 ［べんり/DVDメニュー］を押す

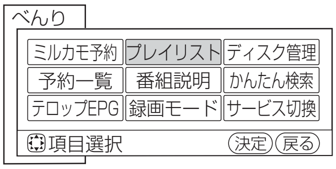


べんり機能メニューが表示されます。

3 ［カーソル▲▼◀▶］で「プレイリスト」を選び、［決定］を押す

プレイリスト一覧画面が表示されます。





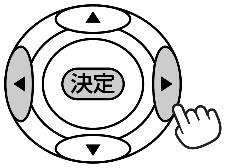
4 ［青］を押す



プレイリスト編集画面が表示されます。



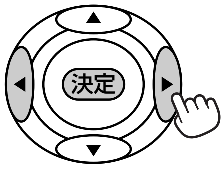
5 ［カーソル◀▶］でプレイリストに登録したい番組またはチャプターを選び、［決定］を押す



作成プレイリスト欄にカーソルが表示されます。

● ［黄］を押すと、選んでいる番組のチャプター表示に切り換わります。［黄］を押すたびに、番組表示とチャプター表示が切り換わります。
● 左右に「◀／▶」が表示されているときは、［カーソル◀▶］を押して、番組およびチャプター一覧を前後に切り換えることができます。

6 ［カーソル◀▶］で登録する場所を選び、［決定］を押す



番組またはチャプターが選んだ場所に登録されます。

● 選んだ番組にチャプターがある場合、プレイリスト欄にはそのチャプター一覧が表示されます。
● 最初の番組またはチャプターを登録するときは、場所を選ぶことができません。

7 手順5〜6を繰り返して、番組およびチャプターをプレイリストに登録する

● プレイリストに登録した番組およびチャプターを削除するには、［カーソル▼］を押して作成プレイリスト欄にカーソルを移動させてから、［カーソル◀▶］で削除する番組またはチャプターを選び、［赤］を押します。

8 ［青］を押す



作成したプレイリストが登録され、プレイリスト一覧画面に戻ります。

9 ［戻る］を押す



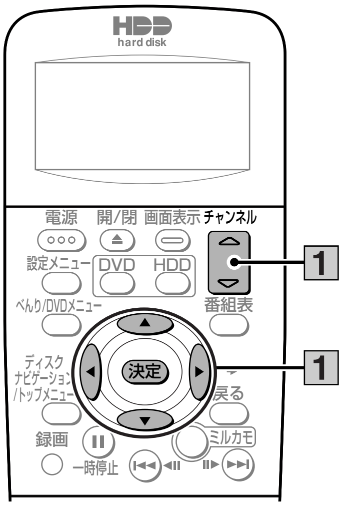
プレイリスト一覧画面が消えます。

お知らせ

- 「TSX」および「TS」モードで録画した番組およびチャプターは、プレイリストに登録できません。
- ディスクプロテクト（⑩ページ）されているDVDの番組およびチャプターは、プレイリストに登録できません。
- プレイリストに「1回だけ録画可能」の録画番組が含まれている場合は、が表示され、ダビングできません。
- プレイリストの作成中に約10分間なにも操作しないと、プレイリストの作成が自動的に終了し、途中までの作成内容で登録されます。

プレイリストを再生する

プレイリストを再生すると、登録されている順番で番組およびチャプターが再生されます。



1 プレイリスト一覧画面で再生したいプレイリストを選ぶ

選んだプレイリストが再生されます。

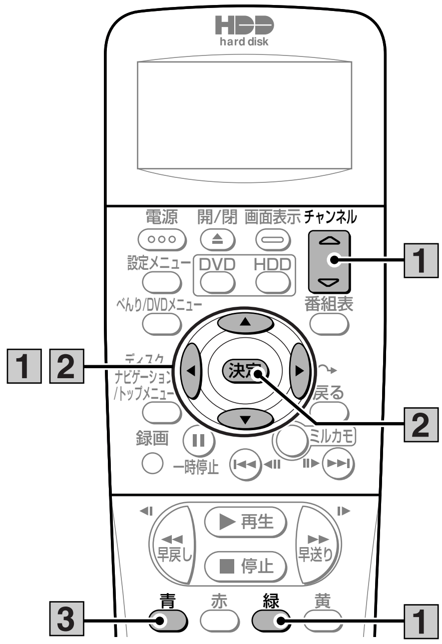


- 再生中の操作については、「再生中の操作について」（64ページ）をご覧ください。
- 登録されているプレイリストが1画面に表示しきれない場合は、［チャンネル△▽］を押して画面をスクロールさせてください。

プレイリストを編集する

すでに登録されているプレイリストに新しい番組やチャプターを追加したり、不要なプレイリストを削除したり、プレイリストにタイトルを入力することができます。

番組およびチャプターを追加する



1 プレイリスト一覧画面で番組およびチャプターを追加したいプレイリストを選び、［緑］を押す



プレイリスト編集画面が表示されます。

- 登録されているプレイリストが1画面に表示しきれない場合は、［チャンネル△▽］を押して画面をスクロールさせてください。

2 番組およびチャプターを追加登録する

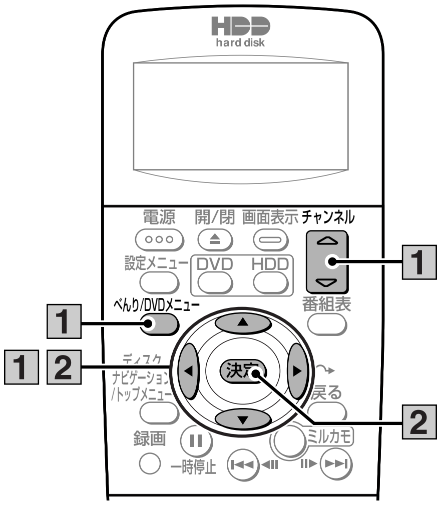
- 番組およびチャプターの追加方法については、「プレイリストを作成する」（88ページ）をご覧ください。

3 ［青］を押す

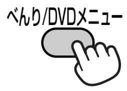


追加した番組およびチャプターがプレイリストに登録されます。

プレイリストのタイトルを入力する



1 プレイリスト一覧画面でタイトルを入力したいプレイリストを選び、[べんり/DVDメニュー]を押す

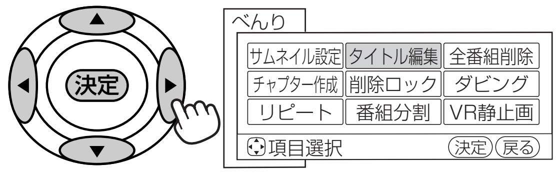


べんり機能メニューが表示されます。

- 登録されているプレイリストが1画面に表示しきれない場合は、[チャンネル△▽]を押して画面をスクロールさせてください。

2 [カーソル▲▼◀▶]で「タイトル編集」を選び、[決定]を押す

文字入力パッドが表示されます。

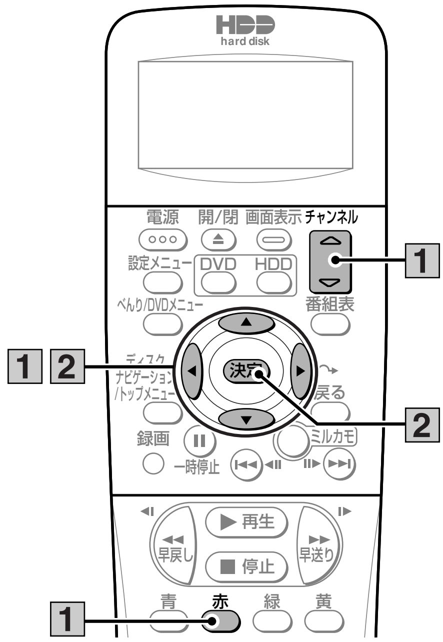


3 タイトルを入力する

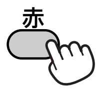
プレイリストにタイトルが登録されます。

- 文字の入力方法については、「文字を入力する」(103ページ)をご覧ください。

プレイリストを削除する



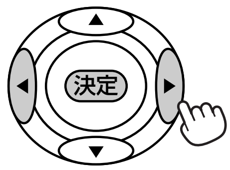
1 プレイリスト一覧画面で削除したいプレイリストを選び、[赤]を押す



プレイリスト削除の確認メッセージが表示されます。

- 登録されているプレイリストが1画面に表示しきれない場合は、[チャンネル△▽]を押して画面をスクロールさせてください。

2 [カーソル◀▶]で「はい」を選び、[決定]を押す



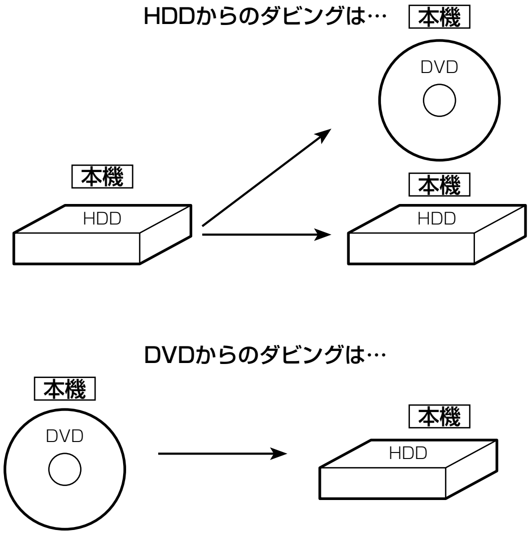
選んだプレイリストが削除されます。

お知らせ

- プレイリストを削除しても、元の番組およびチャプターは削除されません。プレイリストに登録されている元の番組またはチャプターを削除すると、プレイリストからも削除されます。

録画した番組をダビングする

本機のハードディスク（HDD）やDVDに録画した番組を、HDD、DVDにダビングすることができます。



ダビングについて

ダビング方向およびダビングモードは以下のようになります。

ダビング元＼ダビング先		HDD		DVD	
		高速	レート変換	高速	レート変換
HDD	TSXモード	×	○	○	○
	TSモード	×	○	×	○
	XP、SP、LP、EPモード	×	○	○	○
DVD	VRフォーマット	○	○	×	×
	ビデオフォーマット（ファイナライズ前）	×	○	×	×
	ビデオフォーマット（ファイナライズ後）	×	×	×	×

高速ダビングについて

高速ダビングとは、画質を落とさずにダビングすることができる録画モードです。だたし、デジタルハイビジョン放送を「TSX」モードで録画した番組は、「XP」モードと同等の画質になります。
高速ダビングの所要時間は、ダビングする番組の録画モードやディスクの種類によって異なります。約1時間の番組をダビングするときの所要時間の目安は以下のとおりです。

録画モード＼ディスクの種類	DVD-RAM（5倍速対応）	DVD-RW（4倍速対応）	DVD-R（8倍速対応）
TSX	約13分	約15分	約8分
XP	約13分	約15分	約8分
SP	約6分	約7分30秒	約4分
LP	約3分	約4分	約2分
EP	約2分	約2分30秒	約1分30秒

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R

お知らせ

- 「TS」モードで録画した番組は高速ダビングできません。
- 実際のダビング時間は、ディスクの状態やダビングする内容によって異なります。
- 録画時間の短い番組は、所要時間の目安よりダビング時間が長くなることがあります。
- 記録されている内容によっては、高速ダビングできない場合があります。
- ディスクに記録できる時間よりも長い番組は、高速ダビングできません。
- 他の製品で録画したVRフォーマットのDVDディスクを本機のHDDに高速ダビングした場合、高速ダビングした番組やその番組を含むプレイリストをVFフォーマットのDVD-RWやDVD-Rに高速ダビングすることはできません。

レート変換ダビングについて

レート変換ダビングとは、録画モードを変更してダビングできる録画モードです。長時間の番組をDVDにダビングするときなどに便利です。
レート変換ダビングでは、通常の「XP」、「SP」、「LP」、「EP」モードの他に、「FR」モードがあります。「FR」モードはHDDからDVDへダビングするときのみ選択でき、ダビングする番組およびプレイリストが1枚のディスクに収まるように本機が自動的に録画モードを選ぶ便利なモードです。
レート変換ダビングの所用時間は、ダビング元の番組の再生時間と同じ時間になります（等速）。

お知らせ

- 「FR」モードでDVDへダビングする場合、DVDの残量が少ないほど画質が低下します。
- レート変換ダビング中は、予約録画の開始時刻になっても予約録画は実行されません。
- 削除ロックされた録画番組はダビングできません。ダビングする場合は、削除ロックを解除してください。

コピー制御信号について

デジタル放送には著作権保護のために、コピー制御信号が付いています。コピー制御信号が「録画可能」の番組は、無制限でダビングできます。コピー制御信号が「1回だけ録画可能」（41ページ）の録画番組をDVDにダビングすると、ダビング元のハードディスク（HDD）から録画番組が消去されます。これを移動（ムーブ）といいます。

お知らせ

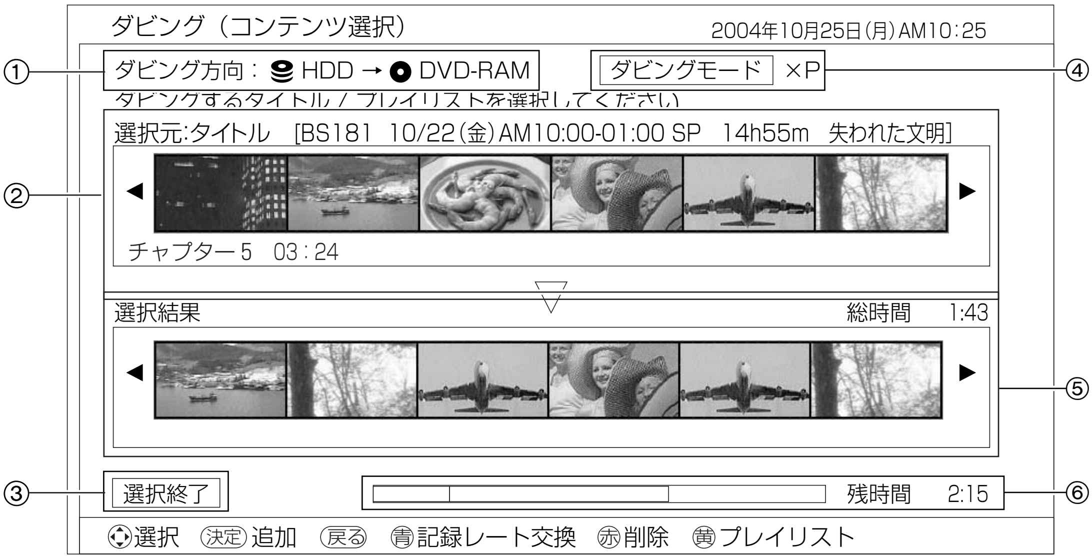
- 「1回だけ録画可能」の録画番組をDVDへ移動（ムーブ）中にダビングを中断した場合は、元の状態に戻ります。
- ビデオフォーマットのDVD-RWおよびDVD-Rに「1回だけ録画可能」の録画番組を移動（ムーブ）させることはできません。
- DVDに録画された「1回だけ録画可能」の録画番組は、HDDにダビングできません。

ダビングする

番組およびプレイリストをダビングすることができます。

- HDDからDVDにダビングするときは、ダビングする前に必ずDVDディスクをフォーマットしてください（101ページ）。
- DVDからHDDにダビングするときは、ダビングしたい番組が録画されているDVDディスクをディスクトレイに入れてください。

コンテンツ選択画面



① ダビング方向表示

選んだダビング方向が表示されます。

② 選択元

ダビング元に録画されている番組（タイトル）またはプレイリストが一覧で表示されます。ここからダビングする番組またはプレイリストを選びます。
［黄］を押すたびに、番組（タイトル）とプレイリストが交互に切り換わります。

③ 選択終了ボタン

ダビングする番組およびプレイリストの選択が終了したら選びます。

④ ダビングモード

選んだダビングモードが表示されます。
［青］を押すたびに、ダビングモードが切り換わります。

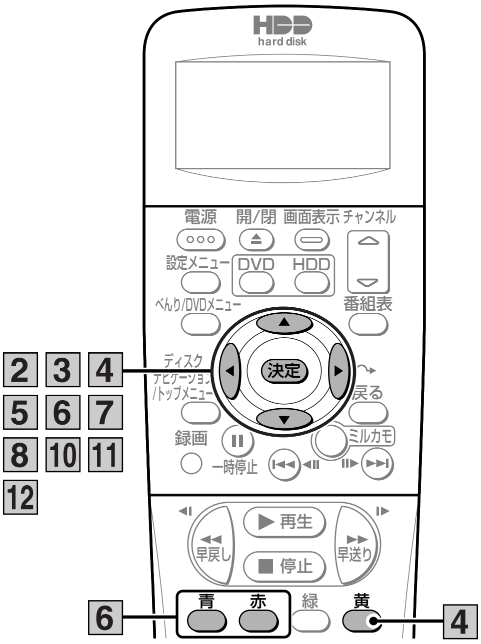
⑤ 選択結果

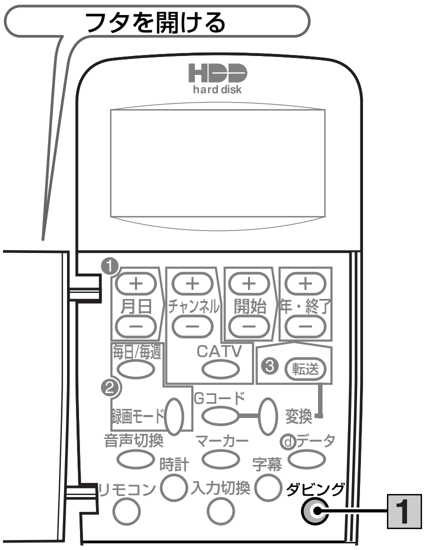
選択元で選んだ番組およびプレイリストが一覧で表示されます。ここで表示した順番で番組およびプレイリストがダビングされます。右上にはダビングする番組およびプレイリストの総録画時間が表示されます。

⑥ ディスク容量表示

ダビング先ディスクの容量がバーで表示されます。右側にはダビング先ディスクの残りの録画時間が表示されます。
バーに表示される色には以下のような意味があります。

緑：ダビングする番組およびプレイリストの総容量
オレンジ：現在選択元で選んでいる番組およびプレイリストの容量
グレー：すでにダビング先ディスクに記録されている番組およびプレイリストの容量
赤：ダビング元の番組およびプレイリストの容量がダビング先ディスクの容量を超えている





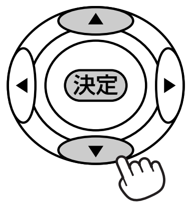
1 リモコンのフタを開けて［ダビング］を押す



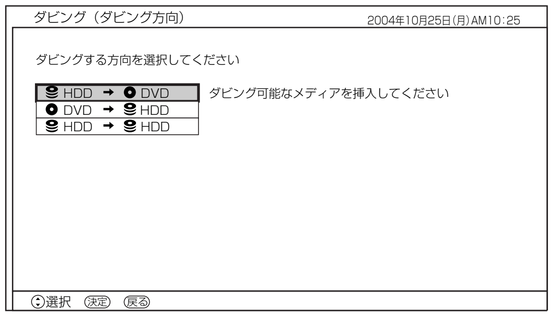
ダビング方向の選択画面が表示されます。

- ダビング画面は、べんり機能メニューから表示することもできます（⑰ページ）。

2 リモコンのフタを閉めてから、［カーソル▲▼］でダビングの方向を選び、［決定］を押す



ダビングモードの選択画面が表示されます。

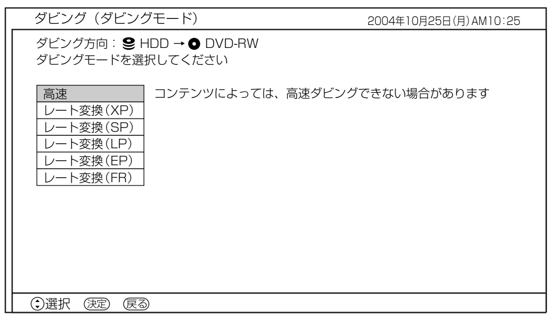


- ダビングの方向に「HDD→DVD」を選んだとき、DVDディスクが本機に入っていない場合は、「DVDを挿入してください」というメッセージが表示されます。また、DVDディスクがフォーマットされていない場合は、「未フォーマットメディアです」というメッセージが表示されます。
- ダビング方向の詳細については、「ダビングについて」（92ページ）をご覧ください。

3 ［カーソル▲▼］でダビングモードを選び、［決定］を押す

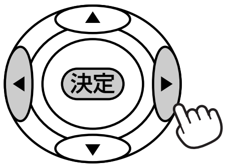


コンテンツの選択画面が表示されます。



- ダビングモードの詳細については、「ダビングについて」（92ページ）をご覧ください。

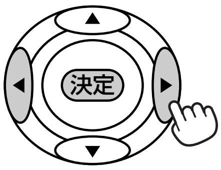
4 ［カーソル◀▶］でダビングしたい番組またはプレイリストを選び、［決定］を押す



選択結果欄にカーソルが表示されます。

- ［黄］を押すたびに、番組一覧とプレイリスト一覧が切り換わります。
- 左右に「◀／▶」が表示されているときは、［カーソル◀▶］を押して、一覧表示を前後に切り換えることができます。

5 ［カーソル◀▶］でダビングする場所を選び、［決定］を押す



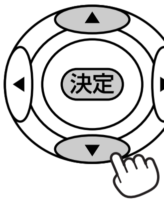
番組またはプレイリストが選んだ場所に表示されます。

- 最初の番組またはプレイリストを選んだときは、場所を選ぶことができません。

6 手順4～5を繰り返して、ダビングする番組およびプレイリストを選ぶ

- ダビングモードを切り換える場合は、設定したいダビングモードが表示されるまで［青］を繰り返し押します。
- 選んだ番組およびプレイリストのダビングを解除するには、［カーソル▼］を押して選択結果欄にカーソルを移動させてから、［カーソル◀▶］で解除する番組またはプレイリストを選び、［赤］を押します。
- が表示されている番組は、移動（ムーブ）します。

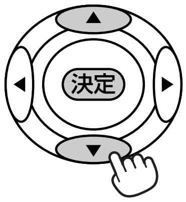
7 ［カーソル▲▼］で「選択終了」を選び、［決定］を押す



ダビングの確認画面が表示されます。

- ダビング方向が「DVD→HDD」または「HDD→D-VHS」の場合は、手順11に進んでください。

8 ［カーソル▲▼］で「ディスクタイトル」を選び、［決定］を押す



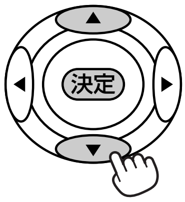
文字入力パッドが表示されます。

9 ディスクのタイトルを入力する

DVDディスクにタイトルが登録されます。

- 文字の入力方法については、「文字を入力する」（103ページ）をご覧ください。

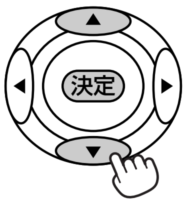
10 ［カーソル▲▼］で「自動ファイナライズ」を選び、［決定］を押す



- ［決定］を押すたびに、「する」／「しない」が切り換わります。
- DVD-RAMをお使いの場合は、選択する必要はありません。

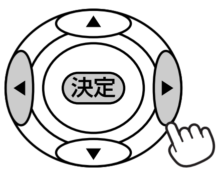
設定項目	内　容
する	ダビング終了後に自動的にDVDディスクをファイナライズします。ファイナライズすると他のDVDプレーヤーなどで再生できるようになります。
しない	ダビングを終了してもDVDディスクをファイナライズしません。引き続き本機で編集することができます。

11 ［カーソル▲▼］で「ダビング開始」を選び、［決定］を押す



ダビング開始の確認メッセージが表示されます。

12 ［カーソル◀▶］で「はい」を選び、［決定］を押す



選んだ番組およびプレイリストがダビングされます。

- ダビングを途中で停止するには、［べんり/DVDメニュー］を3回押して、「ダビング中止」を選んでください。

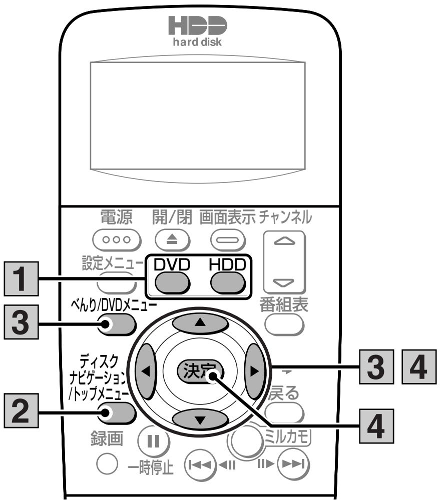
お知らせ

- ディスクナビゲーション画面の表示中にべんり機能メニューからダビングを実行した場合は、ディスクナビゲーション画面でカーソルがあたっていた番組またはチャプターがコンテンツ選択画面の「選択元」でカーソルがあたっています。
- 録画中はダビングできません。
- レート変換ダビング中に録画予約の開始時刻になった場合、録画予約はキャンセルされます。
- ダビング方向が「DVD→HDD」のとき、「1回だけ録画可能」の録画番組は選べません。
- 「1回だけ録画可能」の録画番組が含まれるプレイリストはダビングできません。
- スキップ設定されているチャプターはダビングされません。移動（ムーブ）の場合は、HDDから消去されるのでご注意ください。ただし、「TSX」モードで録画した番組を高速ダビングした場合は、スキップ設定されているチャプターもダビングされます。
- HDDからDVDへの高速ダビング中は、テレビ放送の視聴やHDDへの録画ができます。レート変換ダビング中は再生画面が表示され、テレビ放送の視聴や録画ができません。
- 他社のDVDレコーダーで録画した未ファイナライズのDVD-Rからはダビングできません。
- 一度にダビングできる番組は最大99番組です。
- チャプターが設定されている録画番組をDVDにダビングした場合、チャプターの設定はフォーマット形式によって以下のとおりに変わります。設定したチャプターをそのままダビングしたい場合は、高速ダビングしてください。

	高速ダビング	レート変換ダビング
VRモード	元のまま	すべて消去
ビデオモード	ファイナライズ前：元のまま ファイナライズ後：5分おきに設定	5分おきに設定

- ダビング中に［画面表示］を押すと、そのときの進行状況が表示されます。表示される内容は目安です。
- 本機の不具合などにより、ダビングが正常にできなかった場合の内容（データ）の補償や損失、直接、間接の損害について、当社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

録画した番組を管理する



録画した番組のタイトルを入力する

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R

本機で録画した番組にタイトル（番組名）を入力することができます。タイトルを入力すると、ディスクナビゲーション画面のリスト一覧表示で入力したタイトル（番組名）が表示されます。

1 ［HDD］または［DVD］を押す

使用するディスクがHDDまたはDVDに切り換わります。



● DVDに切り換えた場合は、本機にDVDディスクをセットしてください。

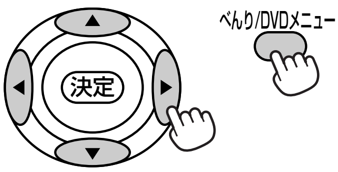
2 ［ディスクナビゲーション/トップメニュー］を押す



録画されている番組がディスクナビゲーション画面に表示されます。

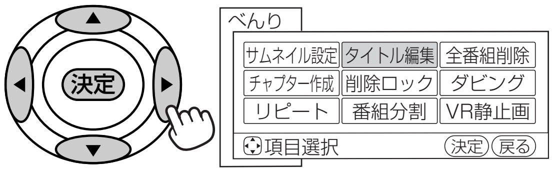
3 ［カーソル▲▼◀▶］でタイトルを入力したい番組を選び、［べんり/DVDメニュー］を押す

べんり機能メニューが表示されます。



4 ［カーソル▲▼◀▶］で「タイトル編集」を選び、［決定］を押す

文字入力パッドが表示されます。



5 番組のタイトルを入力する

● 文字の入力方法については、「文字を入力する」（103ページ）をご覧ください。

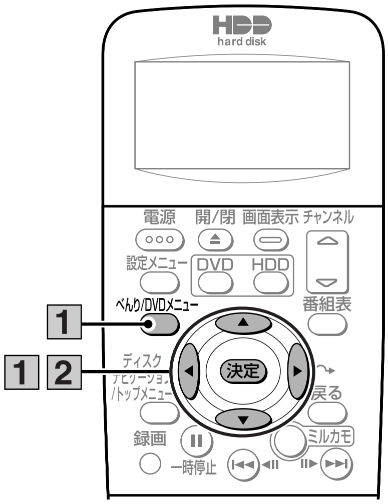
お知らせ

● ディスクプロテクト設定されているDVDディスク（100ページ）およびファイナライズされているDVDディスク（101ページ）では、番組のタイトルを入力することはできません。

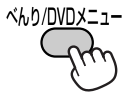
録画した番組を削除できないようにする（削除ロック）

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR

大切な録画番組を誤って削除しないように保護（ロック）することができます。



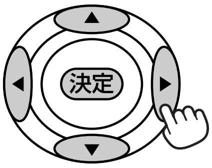
1 ディスクナビゲーション画面で保護（ロック）したい番組を選び、［べんり/DVDメニュー］を押す

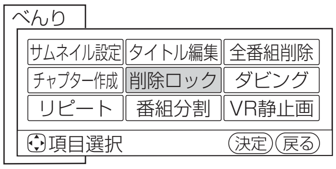


べんり機能メニューが表示されます。

2 ［カーソル▲▼◀▶］で「削除ロック」を選び、［決定］を押す

選んだ番組に🔒が表示され、保護（ロック）されます。





● 保護（ロック）を解除するには、保護（ロック）されている番組を選んで同様の操作を行います。

ご注意

● HDDを初期化する（『接続・設定編』㊽ページ）と、保護（ロック）した番組も消去されるのでご注意ください。
● DVD-RAMおよびDVD-RW ディスクをフォーマット（⑩ページ）すると、保護（ロック）した番組も消去されますのでご注意ください。

お知らせ

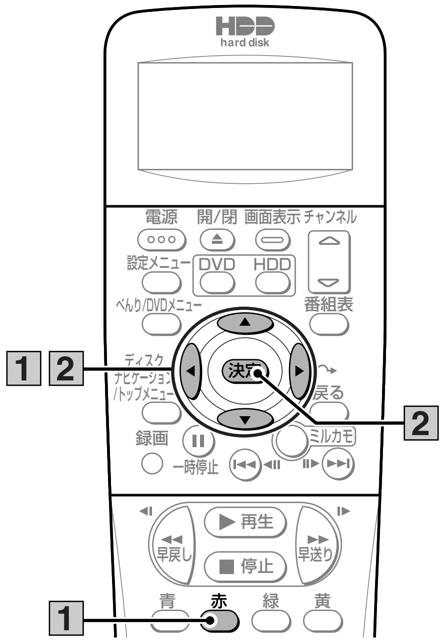
● ディスクプロテクト設定されているDVDディスク（⑩ページ）の番組を保護（ロック）することはできません。

録画した番組を削除する

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR

ハードディスク（HDD）およびDVDに録画されている不要な番組を削除することができます。削除には選んだ番組を削除する方法と録画されているすべての番組を削除する方法の2種類があります。
削除した番組がプレイリストに登録されている場合は、プレイリストからも消去されますのでご注意ください。

選んだ番組を削除する

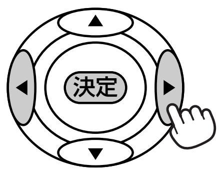


1 ディスクナビゲーション画面で削除したい番組を選び、［赤］を押す



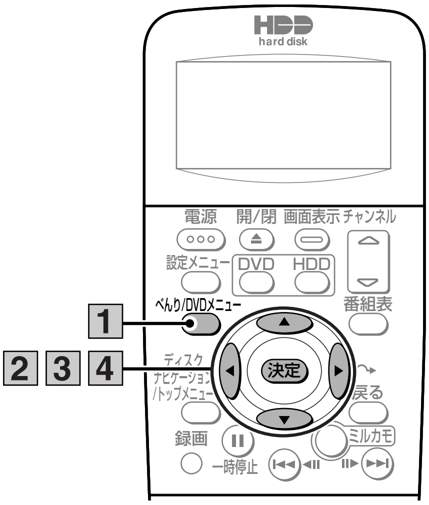
番組削除の確認メッセージが表示されます。

2 ［カーソル◀▶］で「はい」を選び、［決定］を押す

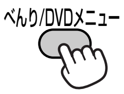


選んだ番組が削除されます。

すべての番組を削除する



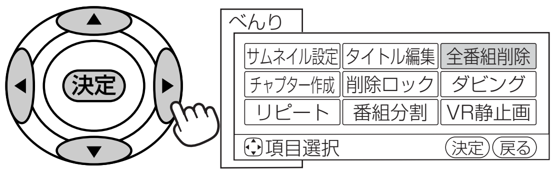
1 ディスクナビゲーション画面の表示中に［べんり/DVDメニュー］を押す



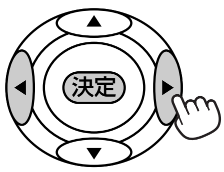
べんり機能メニューが表示されます。

2 ［カーソル▲▼◀▶］で「全番組削除」を選び、［決定］を押す

番組全削除の確認メッセージが表示されます。

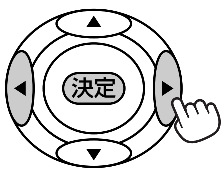


3 ［カーソル◀▶］で「はい」を選び、［決定］を押す



もう一度番組全削除の確認メッセージが表示されます。

4 ［カーソル◀▶］で「はい」を選び、［決定］を押す



選んだディスクに録画されているすべての番組が削除されます。

お知らせ

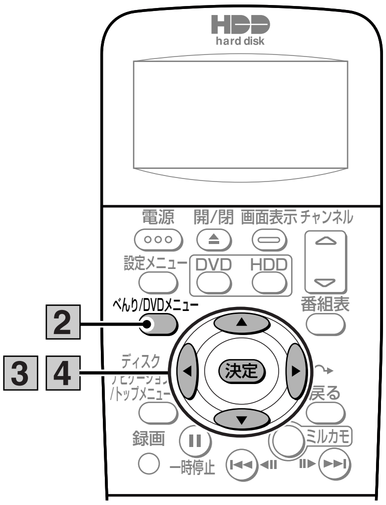
- 保護（ロック）した番組は削除できません。削除したい場合は、保護（ロック）を解除してください（97ページ）。
- HDDへの録画中に、HDDに録画されている番組を削除することはできません。
- DVDへの録画中に、DVDに録画されている番組を削除することはできません。

DVDディスクを管理する（ディスク管理）

DVDのディスクタイトルを入力する

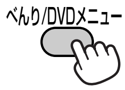
RAM　RW VR　RW V　R

DVDディスクにタイトルを入力することができます。



1 DVDディスクをディスクトレイに入れる

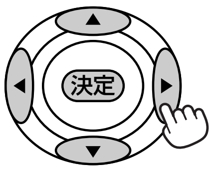
2 ［べんり/DVDメニュー］を押す

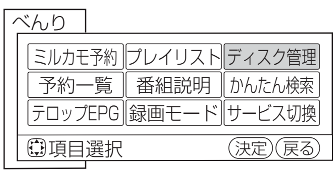


べんり機能メニューが表示されます。

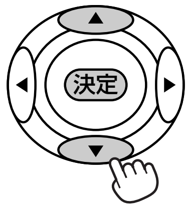
3 ［カーソル▲▼◀▶］で「ディスク管理」を選び、［決定］を押す

ディスク管理画面が表示されます。

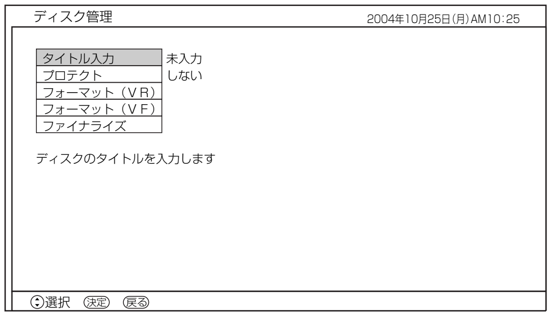




4 ［カーソル▲▼］で「タイトル入力」を選び、［決定］を押す



文字入力パッドが表示されます。



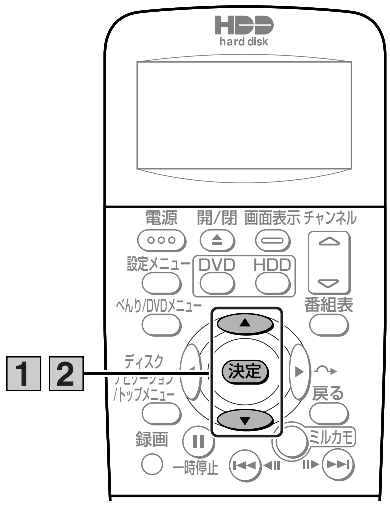
5 DVDディスクのタイトルを入力する

● 文字の入力方法については、「文字を入力する」（103ページ）をご覧ください。

DVDディスクの録画データを削除できないようにする（プロテクト）

RAM　RW VR

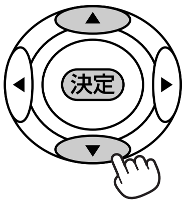
大切な録画番組を誤って削除しないように保護（プロテクト）することができます。



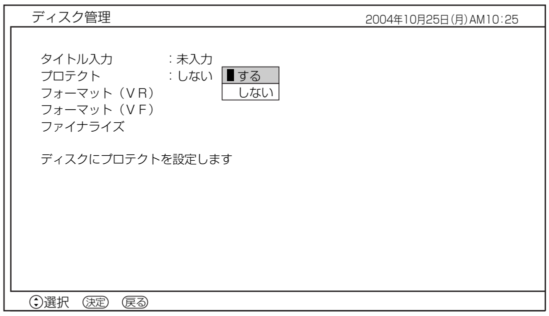
1 ディスク管理画面で「プロテクト」を選ぶ

設定内容が表示されます。

2 [カーソル▲▼］で「する」を選び、[決定］を押す



DVDディスクが保護（プロテクト）されます。



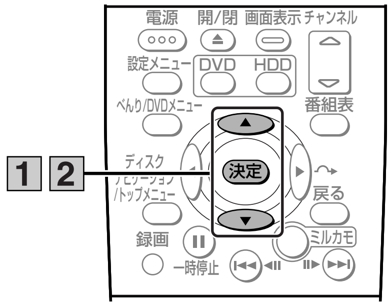
DVDディスクをフォーマットする

RW VR　RW V　R

本機ではじめて使用するDVD-RW、DVD-Rディスクや、すでに使用しているDVD-RWディスクを本機で再使用できるようにしたい場合は、フォーマット（初期化）を行ってください。
本機でフォーマットできるDVDディスクとフォーマット形式は以下のようになります。

ディスクの種類	フォーマット形式	特長
DVD-RAM	VRフォーマット	デジタル放送の録画やチャプター、プレイリストの作成など、本機の機能をフル活用することができます。ただし、互換性のない機器では再生できません。
DVD-RW	VRフォーマット	
	ビデオ（VF）フォーマット	対応している他のDVDプレーヤーで再生することができます。ただし、デジタル放送の録画やチャプター、プレイリスト作成などの編集機能を使用することができません。
DVD-R	ビデオ（VF）フォーマット	

● フォーマットを行うと、ディスクに記録されているすべての内容が消去され、元に戻すことができませんのでご注意ください。



1 ディスク管理画面でフォーマット形式を選ぶ

フォーマットの確認メッセージが表示されます。

● フォーマットするDVDディスクがDVD-RWの場合は、「フォーマット（VR）」か「フォーマット（VF）」を選びます。

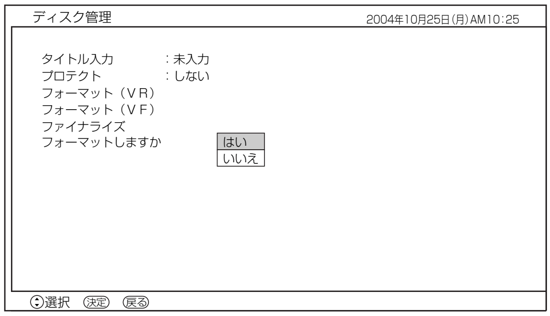
2 [カーソル▲▼］で「はい」を選び、[決定］を押す



フォーマットが開始されます。

フォーマット中は本体表示窓に「FRMT」と表示され、DVDマークが点滅します。

フォーマットが終了すると、画面に終了のメッセージが表示されます。



ご注意

● フォーマット中は、絶対に電源を切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。ディスクが使えなくなることがあります。

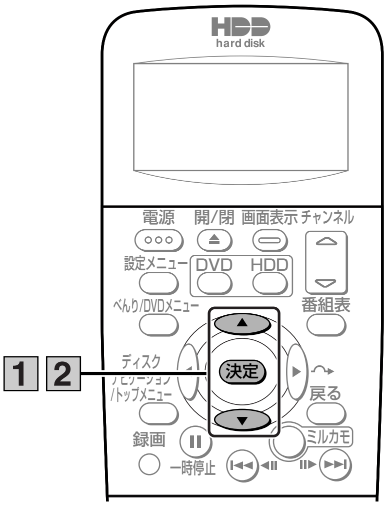
お知らせ

● 保護（プロテクト）したDVDディスク（100ページ）をフォーマットすることはできません。

DVDディスクをファイナライズする

RW VR　RW V　R

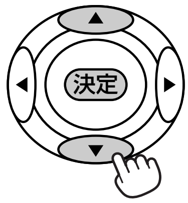
本機で録画したDVD-RWおよびDVD-Rをファイナライズすると、他のDVDプレーヤーで再生することができるようになります。本機で録画したDVDディスクを他の機器で再生する場合は、必ずファイナライズしてください。



1 ディスク管理画面で「ファイナライズ」を選ぶ

ファイナライズの確認メッセージが表示されます。

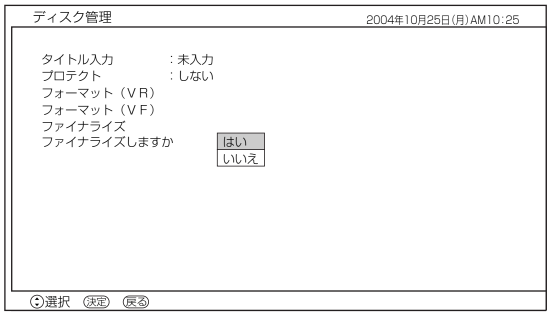
2 [カーソル▲▼]で「はい」を選び、[決定]を押す



ファイナライズが開始されます。

ファイナライズ中は本体表示窓に「FINL」と表示され、DVDマークが点滅します。

ファイナライズが終了すると、画面に終了のメッセージが表示されます。



お知らせ

- 「ビデオフォーマット」のDVD-RWおよびDVD-Rは、ファイナライズするとDVDビデオ規格で記録され、DVDビデオとして再生することができます。録画や編集はできなくなりますのでご注意ください。
- 「VRフォーマット」のDVD-RWは、ファイナライズしても互換性のない機器では再生できません。
- 本機でファイナライズされたDVD-Rは、当社のDVD-R対応のDVDプレーヤーで再生可能となりますが、すべての再生を保証するものではありません。
- 使用するDVDプレーヤーやDVD-RW、DVD-Rの記録状態などによっては、ファイナライズしても他のDVDプレーヤーで再生できない場合があります。このような場合は、本機で使用してください。
- 本機以外で録画したDVD-RWおよびDVD-Rはファイナライズすることができません。

文字を入力する

本機では画面に文字入力パッドを表示させて、文字を入力することができます。
以下のような機能で文字を入力します。

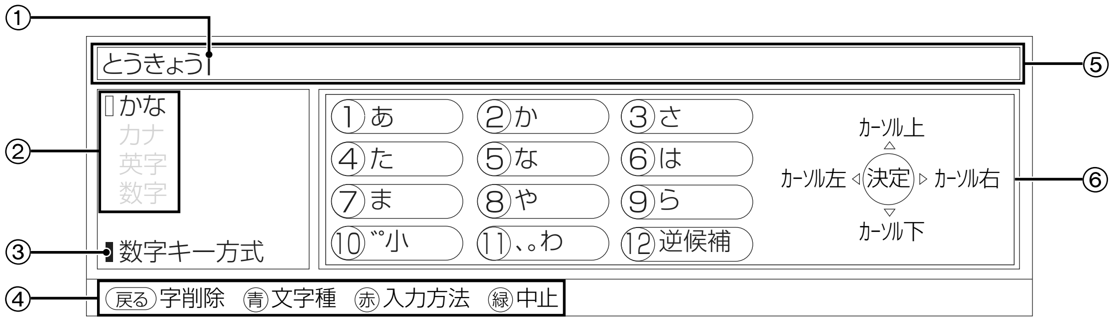
- 番組検索のキーワード入力（㉖ページ）
- プレイリストのタイトル入力（90ページ）

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R

- HDDからDVDへダビング時のディスクタイトル入力（94ページ）
- 番組のタイトル入力（97ページ）
- ディスク管理時のディスクタイトル入力（100ページ）

文字入力パッドについて

文字を入力する機能を選ぶと、画面の下側に文字入力パッドが表示されます。文字入力パッドは以下のような構成になります。



① カーソル

文字入力エリアに表示されます。文字を入力したい位置にカーソルを移動させて文字を入力すると、カーソルの左側に入力した文字が表示されます。

② 文字の種類

現在選んでいる文字の種類を示します。文字の種類は入力方式によって異なります。
ひらがな入力時は漢字変換候補や予測変換候補が表示されます。

③ 入力方式

現在選んでいる入力方式が表示されます。「数字キー方式」、「ソフトキーボード方式」の2種類があります。

④ 各ボタンで操作できる機能

リモコンの各ボタンで操作できる内容が表示されます。

⑤ 文字入力エリア

入力した文字が表示されます。文字入力を終了すると、ここに表示されている文字が登録されます。

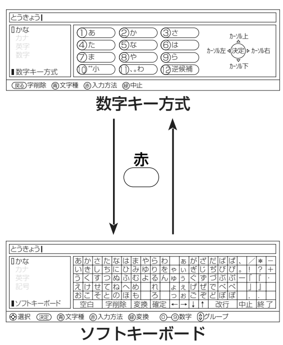
⑥ 文字パッド

入力できる文字が表示されます。表示内容は入力方式および文字の種類によって異なります。

入力方式の切り換えかた

本機では「数字キー方式」、「ソフトキーボード方式」の2種類の入力方式で文字を入力することができます。
入力方式は［赤］を押すたびに以下のように切り換わります。

入力パッド



数字キー方式で文字を入力する

携帯電話と同じように、数字ボタンを押して文字を入力する方式です。
各数字ボタンで入力できる文字は以下のようになります。

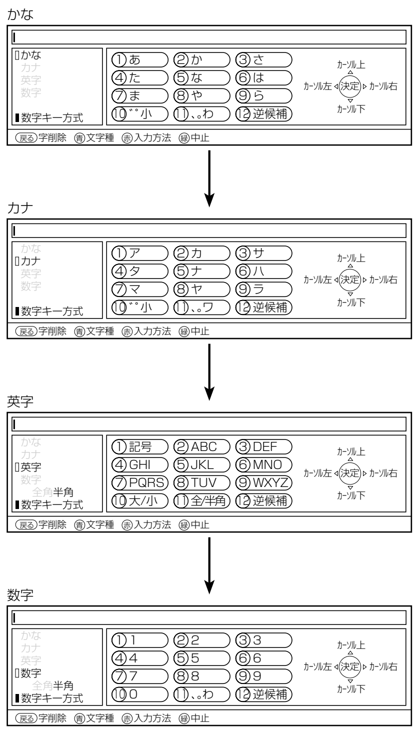
数字ボタンの文字割り当て表

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
かな	あいうえお ぁぃぅぇぉ	かきくけこ	さしすせそ	たちつてと っ	なにぬねの	はひふへほ	まみむめも	やゆよ ゃゅょ	らりるれろ	゛ ゜	わをん 、。 (空白) -	
カナ	アイウエオ ァィゥェォ	カキクケコ	サシスセソ	タチツテト ッ	ナニヌネノ	ハヒフヘホ	マミムメモ	ヤユヨ ャュョ	ラリルレロ	゛ ゜	ワヲン 、。 (空白) -	
英字	. @／- _ , : ? ! ;（空白）	ABC	DEF	GHI	JKL	MNO	PQRS	TUV	WXYZ			
数字	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0		#



文字の種類を切り換える

数字キー方式の文字の種類には「ひらがな（かな)」、「カタカナ（カナ)」、「英字」、「数字」の4種類があります。漢字を入力するときは、文字の種類を「ひらがな（かな)」にしてください。
文字の種類は、［青］を押すたびに以下のように切り換わります。



文字を入力する

1 数字ボタンを押す

数字ボタンに割り当てられている文字が入力されます。数字ボタンを押すたびに、割り当てられている文字が切り換わります



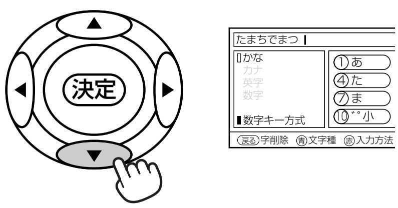
- 入力したひらがなを変換しない場合は、[決定] を押します。
- ひらがな、カタカナを入力して [10 (゛゜小)] を押すたびに、濁点 (゛) →半濁点 (゜) →小文字→大文字の順に切り換わります。
- 英字を入力して [10 (大／小)] を押すたびに、大文字と小文字が交互に切り換わります。
- 英字、数字の入力中に [11 (全／半角)] を押すたびに、全角入力と半角入力が交互に切り換わります。
- ひらがな、カタカナ、英字の入力中に [12 (逆候補)] を押すたびに、逆方向に文字が切り換わります。
- 同じ数字ボタンに割り当てられている文字を続けて入力するには、[カーソル▶] を押してから、もう一度同じ数字ボタンを押します。

漢字に変換する

入力している文字の種類が「ひらがな (かな)」のときは、漢字に変換することができます。

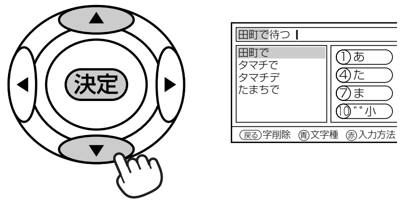
1 ひらがなを入力した後、[カーソル▼] を押す

漢字変換候補が表示されます。



2 [カーソル▲▼] で漢字変換候補を選び、[決定] を押す

選んだ漢字が入力されます。



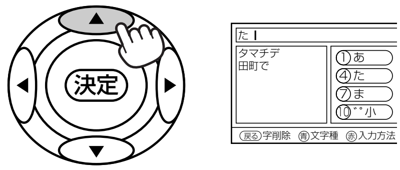
- 漢字変換候補の表示中に [カーソル▲▼◀▶] を押すと、変換する範囲 (文節) を変更することができます。
- [12 (逆候補)] を押すたびに、逆方向で漢字変換候補を選べます。
- [戻る] を押すと、漢字変換候補が消え、変換前の状態に戻ります。

予測変換候補を選ぶ

数字ボタンを押してひらがなを入力したとき、これまでに入力した文字列が予測変換候補として表示されることがあります。予測変換候補を選べば、すべての文字を入力しなくても、わずかなボタン操作で文字を入力することができます。

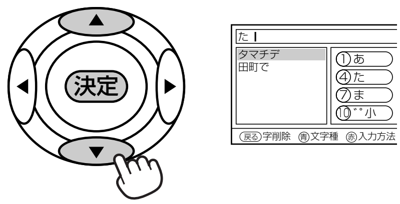
1 予測変換候補が表示されたら、[カーソル▲] を押す

予測変換候補にカーソルが表示されます。



2 [カーソル▲▼] で予測変換候補を選び、[決定] を押す

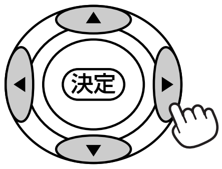
選んだ文字が入力されます。



編集する

入力した文字を消去する

1 [カーソル▲▼◀▶] で消去したい文字の右側にカーソルを移動させる



2 [戻る] を押す



カーソルの左側にある文字が消去されます。

入力した文字を確定する

1 必要な文字をすべて入力したら［決定］を押す



入力した文字が確定され、文字入力パッドが消えます。

文字の入力を中止する

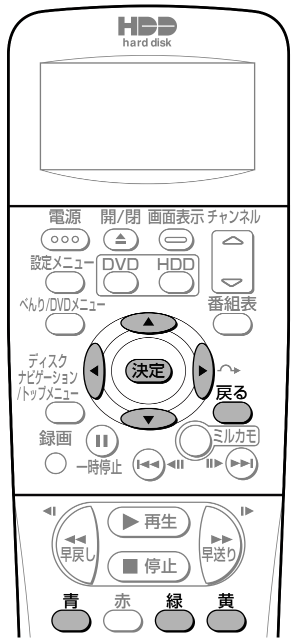
1 文字の入力中に［緑］を押す



文字の入力が中止され、文字入力パッドが消えます。入力途中の文字は消去されます。

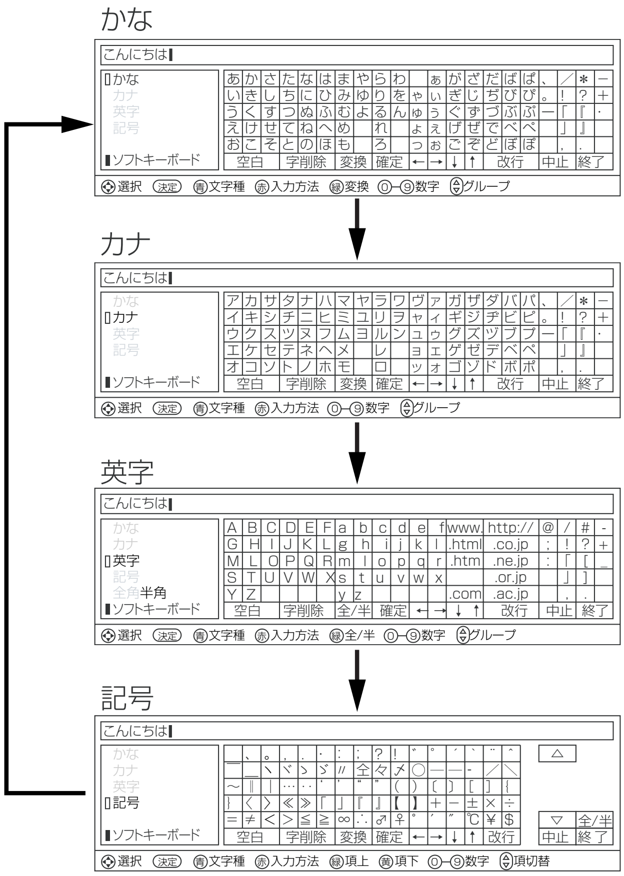
ソフトキーボード方式で文字を入力する

画面に表示されるキーボードで入力する文字を選ぶ方式です。



文字の種類を切り換える

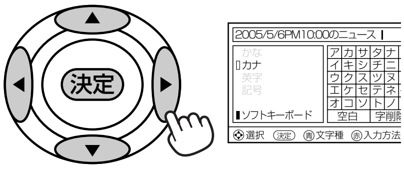
ソフトキーボード方式の文字の種類には「ひらがな（かな）」、「カタカナ（カナ）」、「英字」、「記号」の4種類があります。
漢字を入力するときは、文字の種類を「ひらがな（かな）」にしてください。
文字の種類は、[青] を押すたびに以下のように切り換わります。



文字を入力する

1 ［カーソル▲▼◀▶］で入力したい文字を選び、［決定］を押す

選んだ文字が入力されます。



- 入力したひらがなを変換しない場合は、「確定」を選びます。
- 数字ボタンを押して数字を入力することもできます。
- 英字、記号の入力中に「全/半」を選ぶたびに、全角入力と半角入力が切り換わります。英字の入力中は、［緑］を押しても切り換えることができます。
- 記号の入力中に［緑］を押すと前のページに、［黄］を押すと次のページに切り換わります。文字パッドの「△」／「▽」を選ぶか、カーソルを移動させても切り換えることができます。
- ひらがな、カタカナ、英字の文字パッドには、グループを示す太線が表示されます。［チャンネル△▽］を押すたびに、カーソルがグループ単位で移動します。

漢字に変換する

入力している文字の種類が「ひらがな（かな）」のときは、漢字に変換することができます。

1 ひらがなを入力した後、［緑］を押す

漢字変換候補が表示されます。



- 文字パッドの「変換」を選んでも、漢字変換候補が表示されます。

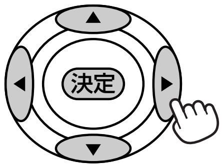
2 ［緑］を押して漢字変換候補を選ぶ

［緑］を押すたびに、漢字変換候補のカーソルが移動します。



- 文字パッドの「↑」／「↓」／「変換」を選んでも、漢字変換候補を選ぶことができます。
- 漢字変換候補の表示中に「←」／「→」を選ぶと、変換する範囲（文節）を変更することができます。
- ［戻る］を押すと、漢字変換候補が消え、変換前の状態に戻ります。

3 ［カーソル▲▼◀▶］で「確定」を選び、［決定］を押す



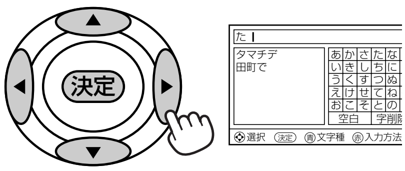
選んだ漢字が入力されます。

予測変換候補を選ぶ

ひらがなを入力したとき、これまでに入力した文字列が予測変換候補として表示されることがあります。予測変換候補を選べば、すべての文字を入力しなくても、わずかなボタン操作で文字を入力することができます。

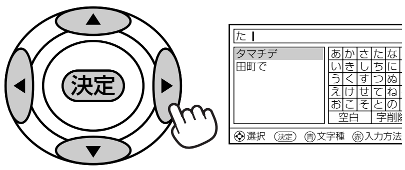
1 予測変換候補が表示されたら、［カーソル▲▼◀▶］で「↓」を選び、［決定］を押す

予測変換候補にカーソルが表示されます。

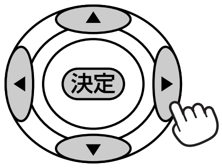


2 ［カーソル▲▼◀▶］で「↑」／「↓」を選び、［決定］を押す

「↑」／「↓」を選ぶたびに、予測変換候補のカーソルが移動します。



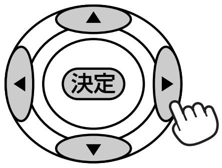
3 入力したい予測変換候補にカーソルが表示されたら、[カーソル▲▼◀▶] で「確定」を選び、[決定] を押す



選んだ文字が入力されます。

入力した文字を消去する

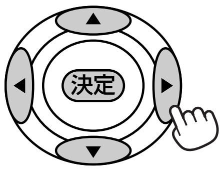
1 [カーソル▲▼◀▶] で「←」／「→」を選び、[決定] を押す



文字入力エリアのカーソルが左右に移動します。

2 手順1を繰り返して、消去したい文字の右側にカーソルを移動させる

3 [カーソル▲▼◀▶] で「字削除」を選び、[決定] を押す

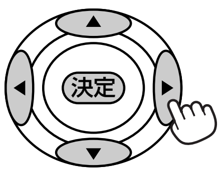


カーソルの左側にある文字が消去されます。

● [戻る] を押しても消去することができます。

入力した文字を確定する

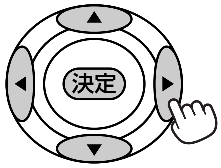
1 必要な文字をすべて入力したら、[カーソル▲▼◀▶] で「終了」を選び、[決定] を押す



入力した文字が確定され、文字入力パッドが消えます。

文字の入力を中止する

1 文字の入力中に、[カーソル▲▼◀▶] で「中止」を選び、[決定] を押す



文字の入力が中止され、文字入力パッドが消えます。入力途中の文字は消去されます。

お知らせ

● 記号の文字パッドには、本機で入力できるすべての文字を表示することができます。読みかたがわからない漢字を入力するときや他の入力方式で文字を入力できないときなどに使用すると便利です。
● ディスクナビゲーション画面がサムネイル表示されている場合は、数字ボタンを押して数字を入力することはできません。数字ボタンで数字を入力したい場合は、リスト一覧表示に切り換えてください（66ページ）。

お手入れについて

きれいな音声・映像をお楽しみいただくために、下記の点をお守りください。

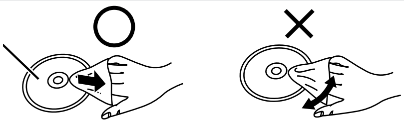
お手入れ

ディスクが汚れたときや、つゆがついたときは

DVD-RAM、DVD-R、DVD-RWは必ず専用のDVDディスククリーナー（市販）でふいてください。使いかたについては、ディスククリーナーの説明書をお読みください。

●布やCD用クリーナーなどは絶対に使わないでください。

DVDビデオ、CDは水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。



レンズクリーナーについて

●市販のレンズクリーナーはご使用しないでください。
故障するおそれがあります。

本体が汚れたとき

柔らかい布でふいてください。

●アルコールやシンナーは使わないでください。
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

ディスクの保管

次のような場所は避けてください。

● 直射日光の当たるところ
● 湿気やほこりの多いところ
● 暖房器具の熱が直接当たるところ

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です



音のエチケット
シンボルマーク

二重音声放送の切り換え

二重音声放送の録画と再生について

二重音声放送は、録画モードによって記録される音声が異なります。再生時に音声を切り換えられるようにするには、録画先に応じて録画モードや本機の設定を変更してください。

再生時に音声を切り換えられるように、HDDに二重音声放送を録画するには

●「TSX」または「TS」モードで録画してください。
●以下の設定にして「SP」、「LP」、「EP」モードで録画してください。
・「HDD-DVD設定」の「DVD-Video互換記録」を「しない」に設定してください。
・デジタル放送の場合は、視聴時の音声を「主/副」にして録画してください。
アナログ放送の場合は、視聴時の音声に関係なく二重音声放送を録画できます。

再生時に音声を切り換えられるように、DVDに二重音声放送を録画するには

●DVD-RAMまたはVRフォーマットのDVD-RWを使用してください。
●「HDD-DVD設定」の「DVD-Video互換記録」を「しない」に設定してください。
●デジタル放送の場合は、視聴時の音声を「主/副」にして録画してください。
アナログ放送の場合は、視聴時の音声に関係なく二重音声放送を録画できます。

再生時に音声を切り換えられるように、HDDに録画した二重音声放送をDVDにダビングするには

●DVD-RAMまたはVRフォーマットのDVD-RWに高速ダビングしてください。
●以下の設定にして、レート変換ダビングしてください。
・DVD-RAMまたはVRフォーマットのDVD-RWを使用してください。
・「HDD-DVD設定」の「DVD-Video互換記録」を「しない」に設定してください。
・録画モードを「XP」以外にしてください。

ご注意

● 上記以外の設定で録画した二重音声放送は、視聴時の音声で記録されます。「主/副」で視聴していた場合は、「主音声」で記録されます。
● 外部入力録画の場合は「ステレオ」で記録されます。再生時に「L」、「R」、「L/R」を切り換えることができます。
●「TSX」モードで録画した番組は、再生時に音声切り換えできますが、DVDへ高速ダビングした場合は、主音声のみとなります。

二重音声放送の録画と再生の詳細については、以下の表をご覧ください。

放送の種類	録画モード	「DVD-Video互換記録」の設定	視聴時に選択している音声	記録される音声	録画中の音声切換	再生時の音声切り換え
デジタル放送	TSX/TS	する	主	主/副	可	可
			副	主/副		可
			主/副	主/副		可
		しない	主	主/副	可	可
			副	主/副		可
			主/副	主/副		可
	XP	する	主	主	不可	主音声のみ
			副	副		副音声のみ
			主/副	主		主音声のみ
		しない	主	主	不可	主音声のみ
			副	副		副音声のみ
			主/副	主		主音声のみ
	SP/LP/EP	する	主	主	不可	主音声のみ
			副	副		副音声のみ
			主/副	主		主音声のみ
		しない	主	主	不可	主音声のみ
			副	副		副音声のみ
			主/副	主/副		可
アナログ放送	XP	する	主	主	可※	主音声のみ
			副	副		副音声のみ
			主/副	主		主音声のみ
		しない	主	主	可※	主音声のみ
			副	副		副音声のみ
			主/副	主		主音声のみ
	SP/LP/EP	する	主	主	可※	主音声のみ
			副	副		副音声のみ
			主/副	主		主音声のみ
		しない	主	主/副	可	可
			副	主/副		可
			主/副	主/副		可

※ 録画中に音声を切り換えると、切り換えた後の音声で記録されます。

放送の種類	録画モード	「DVD-Video互換記録」の設定	視聴時に選択している音声	記録される音声	録画中の音声切換	再生時の音声切り換え
外部入力	XP/SP/LP/EP	する	–	ステレオ（L/R）	–	可
		しない	–	ステレオ（L/R）	–	可

お知らせ

● 「XP」モードではPCM録音されるため、視聴時の音声で記録されます。「主/副」で視聴していた場合は「主音声」で記録されます。

故障かな？と思ったら

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。
点検されても直らないときは、お買い上げの販売店やお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

本体・リモコン操作

症　状	原　因	処　置
電源が入らない。 操作ができない。	※ 電源プラグがはずれている。 ※ 停電で電源が切れている。 ※ 静電気など外部からの影響を受けている。 ※ 過大な静電気や落雷による電源電圧などの異常を受けたり、誤った操作をしたりしたため、本機が操作を受け付けなくなった。	● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。 ● 安全保護装置が働いていることがあります。このとき、再びコンセントに差し込んで電源を入れてください。 ● 本機を外部からの影響を受けない場所に置いてください。 ● 本体前面左側フタの中にあるリセットボタンを先の細いもので押してください。
リモコンで操作できない。	※ リモコンモードが合っていない。 ※ リモコンが本体の受光部に向いていない。 ※ リモコンと本体が離れすぎている。 ※ リモコンと本体の受光部の間に障害物がある。 ※ リモコンの乾電池が消耗している。 ※ リモコンに水など水分を含む物をこぼした。 ※ 製品本体のリモコン受光部不良の可能性がある。 ※ 本体表示窓に「R-1」「R-2」「R-3」のいずれかが表示される場合は、本体とリモコンのリモコンコードが合っていない。	● リモコンと本体のリモコンモードを合わせてください。 ● リモコンを本体受光部に向けてください。 ● 7m以内の所で操作してください。 ● 障害物を取り除いてください。 ● 乾電池を交換してください。 ● リモコンの交換が必要です。お近くの販売店にご相談ください。 ● ラジオを利用し、次のようなチェックを行ってください。AM放送で放送局のない周波数(雑音の出る状態)に合わせ(音量は大きめ)、ラジオのそばで任意のボタンを押します。雑音の中にブ、ブ、ブのような音が聞こえてきたらリモコンは正常です。**お近くの販売店やお客様ご相談窓口にご相談ください。** ● 本体とリモコンのリモコンコードを合わせてください。
時計表示が出ない。 (表示例)--:--	※ 停電があった。 ※ 電源プラグがはずれている。	● 電源を入れ、時計を合わせ直してください。 ● 電源プラグをコンセントに差し込み、時計合わせをやり直してください。
本体表示窓に「R-1」「R-2」「R-3」が表示される	● 他の機器のリモコンを受信しています。故障ではありません。	

接　続

症　状	原　因	処　置
画像が出ない。	※ 映像接続コードがはずれている。 ※ 違う種類のディスクが入っている。 ※ ビデオやビデオ内蔵テレビと接続しているため、コピーガード機能が働いている。	● 映像接続コードをしっかり接続すしてください。 ● DVD（リージョン番号2、ALL)、音楽用CD以外の物が入っていないか確認してください。 ● このプレーヤーとテレビを直接接続してください。他のテレビと直接接続してください。
音声が出ない。	※ 音声接続コードがはずれている。 ※ 音声出力に関する機能が正しく設定されていない。 ※ 本機を接続をしているオーディオ機器の電源が入っていない。 ※ 本機を接続をしているオーディオ機器の入力切り換えが正しくない。 ※ DTS音声を再生している。	● 音声接続コードをしっかり接続してください。 ● 音声出力に関する機能が正しく設定してください。 ● 本機を接続をしているオーディオ機器の電源を入れてください。 ● 本機を接続をしているオーディオ機器の入力切り換えを正しく行なってください。 ● デジタル音声出力端子に接続してください。
再生時、音が出ない。	※ 外部入力録画で、音声信号が入力されていなかった。	● 外部入力の音声入力が正しく接続されているか確認してください。
映像が乱れる。	※ ビデオやビデオ内蔵テレビと接続しているため、コピーガード機能が働いている。 ※ 早送り、早戻しをした直後である。 ※ 携帯電話など電波を発生する機器を近くで使用している。	● 本機とテレビを直接接続してください。他のテレビと直接接続してください。 ● 画像が多少乱れることがありますが、 故障ではありません。 ● 本機から離して使用してください。
メニュー表示などが乱れて表示されない。 画面切換時に映像が乱れる。	※ D映像出力端子にケーブルを接続した場合、映像出力1/2およびS1/S2映像出力信号は、正しく出力されません。	● D1/D2映像入力端子付きテレビに接続する場合、D端子接続をいったん外して、「接続・設定編」の「外部入力端子またはＳ映像入力端子のテレビと接続する」(㉖ページ）の接続と設定を行ってください。 ● D映像入力端子のないテレビの場合は、上記と同様の接続を行ってください。
ファンが停止しない。	電源が入っている間はファンモーターが常に動作しています。故障ではありません。	
電源を切ってもファンの動作音がする。	次のようなケースでは、電源を切っていても、ファンモーターが動作します。故障ではありません。 ●「ダビング実行中」、「予約録画中」または「ワンタッチタイマー動作中」の間。 ● 有料チャネルの契約情報更新が行われた場合、約2時間以上。 ● 放送チャンネルのロゴデータ等の共通データダウンロードが行われた場合、BS/CSで最大20分、地上デジタル放送で最大10分×チャンネル数。 ●「メール・ボード」に受信されたダウンロード予告メールに表示されるダウンロード予定時刻にダウンロードが行われた場合、BSデジタル放送で最大7分、地上デジタル放送で最大12分。 ●「受信設定」の「ダウンロード」を「自動」または「する」に設定している場合で、午前4:00にダウンロードしたデータの更新が行われる場合、約7分。 ● 番組表の情報更新が行われた場合（毎日1：30am)、BS/CSで最大2時間、地上デジタル放送で最大10分×チャンネル数。 ● 番組ガイドから予約を設定した時、EPG予約実行開始61分前の数分間。	

DVD操作

症　状	原　因	処　置
DVDの操作ができない。	※ 録画、再生できないディスクが挿入されている。	● 録画、再生できるディスクを挿入してください。
再生が始まらない。	※ 結露が発生している。 ※ ディスクが入っていない。 ※ ディスクが裏返しに入っている。 ※ ディスクが汚れている。 ※ 視聴制限が有効になっている。	● 電源を入れたまま、しばらく放置してください。 ● ディスクを入れてください。 ● ディスクのラベル面を上にして、正しく入れ直してください。 ● ディスクを清掃してください。 ● 視聴制限を解除するか、制限レベルを変更してください。

症　　状	原　　　因	処　　　置
初期設定で選んだ音声言語、字幕言語にならない。	※ 初期設定で選んだ音声言語、字幕言語が記録されていない。	● その音声言語や字幕言語が記録されているか確認してください。
アングルを変えて見ることができない。	※ 複数のアングルが記録されていない。	● 複数のアングルが記録されているか確認してください。
音声言語、字幕言語の切り換えができない。	※ 複数の音声言語、字幕言語が記録されてい。 ※ DVDの仕様によっては操作方法が異なる場合があります。	● その音声言語や字幕言語が記録されているか確認してください。 ● ディスクメニューから音声言語、字幕言語を選択してください。
テレビ画面に"⃠"が表示され、操作できない。	※ 本機またはディスクがその操作を禁止しています。	● 故障ではありません。
再生中に画像が動かなくなる。	※ ディスクがDVDディスクの仕様を満たしていない。 ※ ディスクが汚れている。 ※ ディスクにキズがある。 ※ 2層ディスクが1層から2層に切り換わった。	● 停止ボタンを押してから、再生ボタンを押してください。 ● ディスクを清掃してください。 ● 電源プラグをコンセントから抜き再度接続して再生してください。 ● 映像が止まることがありますが、故障ではありません。

HDD操作

症　　状	原　　　因	処　　　置
録画ができない。	※ HDD（ハードディスク）の空き容量が足りない。 ※ 他の番組を録画中である。 ※ 録画済みタイトル数が999（上限）になっている。 ※ 録画が禁止された番組を録画しようとした。	● 不要な録画済み番組を消去してください。 ● 他の番組の録画が終了もしくは中止してから録画してください。 ● 不要な録画済み番組を消去してください。 ● 録画が禁止されている番組は録画できません。 ●「HDD初期化」を行ってから動作を確認してください。（録画済み番組はすべて消去されますのでご注意ください）
録画が途中で止まる。	※ HDD（ハードディスク）の空き容量が足りない。 ※ 録画済みタイトル数が999（上限）になっている。 ※ 途中から、録画が禁止された番組に切り替わった。 ※ 録画中に電源プラグ抜けや停電があった。	● 不要な録画済み番組を消去してください。 ● 不要な録画済み番組を消去してください。 ● 録画が禁止されている番組は録画できません。
録画予約登録ができない。	※ HDD（ハードディスク）の空き容量が足りない。 ※ 録画済みタイトル数が999（上限）になっている。 ※ 未契約の番組や、録画が禁止された番組を録画しようとした。	● 不要な録画済み番組を消去してください。 ● 不要な録画済み番組を消去してください。 ● 未契約の番組や録画が禁止されている番組は録画できません。
Gコード予約ができない。	※ 地域番号が正しく設定されていない。 ※ 時刻設定をしていない。（デジタル放送を受信しない場合）	● 地域番号を正しく設定してください。 ● デジタル放送（地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタルの1つ以上）を受信してください。デジタル放送を受信すると時刻情報は自動的に設定されます。デジタル放送を受信しないで使用される場合は、時刻設定をしてください。
外部入力録画ができない。	※ 録画制限された番組を録画しようとした。	● 録画制限された番組は録画できません。
録画停止ができない。	※ 予約録画中に「停止」ボタンによる録画停止をしようとした。	● べんり機能メニューの「予約録画中止」を選択してください。
再生できない。	※ デジタル放送を「ＸＰ」、「ＳＰ」、「ＬＰ」、「EP」のいずれかのモードで録画している。 ※ 録画時の異常などにより、正常録画されてなかった番組を再生しようとした。	● デジタル放送を「ＸＰ」、「ＳＰ」、「ＬＰ」、「EP」のいずれかのモードで録画している場合は、同時に別番組の再生はできません。録画が終わってから再生してください。 ● 正常に録画できなかった番組は再生できません。その番組を削除してから再生してください。
再生画面に四角のノイズ（ブロックノイズ）が出るときがある。	以下の場合に発生する場合がありますが、故障ではありません。 ● 元の映像にブロックノイズがある場合 ● 天候などにより、受信環境が悪化した場合 ● 録画モードが長時間モード（LP、EP）になっている場合 ● 画面の激しい変化に映像処理が対応できない場合 ● DVD再生の場合は、再生しているディスクにキズ、汚れが無いか確認してください。 ● HDDの物理エラーによる場合 (録画モードや録画内容によらず、大量にブロックノイズが発生する場合は、HDDの故障の場合があります。そのような場合は、当社お客様相談窓口までご相談ください)	
音声や字幕が切り換わらない。	※ デジタル放送を「ＸＰ」、「ＳＰ」、「ＬＰ」、「EP」のいずれかのモードで録画した。 ※ DVD-Video互換モードを「する」に設定した状態で録画した。	● デジタル放送を「ＸＰ」、「ＳＰ」、「ＬＰ」、「EP」のいずれかのモードで録画した場合は、再生時に切り換えはできません。音声モードや字幕表示を切り換えたいときは、「TS」モードで録画してください。 ● DVD－Video互換モードを「する」に設定した状態で録画した場合、選択した音声のみ録画されます。
ダビングができない。	※「１回だけ録画可能」の番組をダビングしようとした。	●「１回だけ録画可能」の番組はダビングできません。HDD内の録画番組が消去され、ダビング先に「移動（ムーブ）」します。
録画済みの番組を消去できない。	※ 保護（ロック）されている録画済み番組を消去しようとした。	● 保護（ロック）されている録画済み番組を消去する場合は、保護（ロック）を解除してから消去してください。

症　　状	原　　因	処　　置
全番組消去ができない。	※ 削除ロックされている録画済み番組がある。	● ディスクナビゲーション画面などで確認し、保護（ロック）されている録画済み番組 があるか確認し、保護（ロック）を解除してから全番組消去を実行してください。
録画した番組が消えた、または何も録画されていない。	※ 録画予約が更新録画となっていた。 ※ 予約録画実行時、受信障害や放送休止（放送録画の場合）になっていた。または、信号が入力されていなかった（外部入力録画の場合）。 ※ 録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れた。	● 消去したくない番組は、保護（ロック）してください。 ● 正常に受信できない場合や休止中で放送されていない場合は録画できません。外部入力録画で外部入力信号が入力されていない場合も録画できません。放送状況、外部入力状況を確認してみてください。 ● 録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどでHDD録画や再生時に電源が切れると、録画番組が消えたりすることがあります。消えた番組は補償されません。
録画した番組がすべて消えた。	※ 録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れた。	● 録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどでHDD録画や再生時に電源が切れると、録画番組が消えたり、HDD録画や再生ができなくなることがあります。消えた番組は補償されません。

お知らせ

- 機能によっては一部の操作状態で利用できないことがありますが、これは故障ではありません。正しい操作方法については、本文の説明をよくお読みください。
- ディスクにより音量が異なることがありますが、ディスクの記録方式の違いによるもので故障ではありません。

ディスクの取り出しかた

本機からディスクが正常に取り出せなくなった場合は、次の手順でディスクを取り出してください。

1 本機の電源を切る。

2 ［開/閉］を押す。

上記の方法でもディスクが取り出せない場合

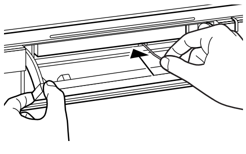
修理、アフターサービスご相談窓口へお問い合わせください。
・TEL　0120-3121-68
・FAX　0120-3121-87

本機の中のディスクを急いで取り出したい場合

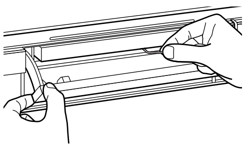
次の手順でトレイを強制イジェクトし、ディスクを取り出してください。

1 本機の電源を切り、コンセントを抜く。

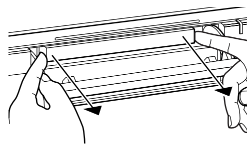
2 DVDドアを手で開け、右図の詳細に示す位置にピン（クリップを伸ばした物等）を差し込んでください。



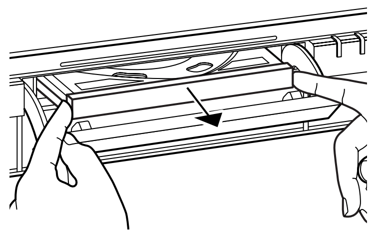
3 ピンを強く押し込むと、「ゴトゴト」と音がして、トレイが10mmほど出て来ます。



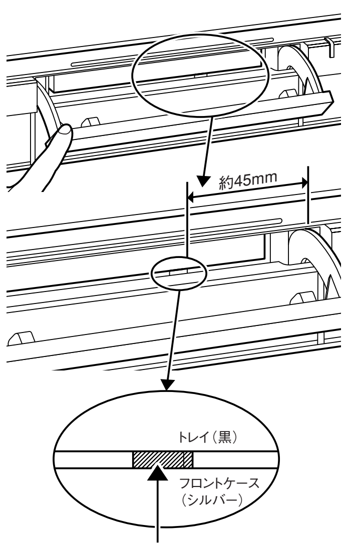
4 トレイの両側から指で挟み、トレイを少し引き出してください。



5 トレイを完全に引き出して、ディスクを取り出してください。



ピン差込み位置詳細



トレイとフロントケースの隙間に切り欠きがあり、その奥に白い部分（斜線部）が見えます。この白い部分をピンで押し込んでください。

テレビ画面に表示されるメッセージ

本機ではデジタル放送のとき、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。
主なメッセージとその内容は下記の通りです。

メッセージ	内容または対処のしかた
選局中です。しばらくお待ちください	選局動作に少し時間のかかる場合もあります。
このチャンネルはありません コード：E204	選局したチャンネルでは、放送が行われていません。
現在、この放送は休止しています コード：E203	選局したチャンネルでは、現在、番組を放送していません。他のチャンネルをご覧ください。
アンテナ接続か放送電波に不具合があるため現在、ご覧になれません コード：E202	●アンテナの調整が正しくできているか、またアンテナ線が正しく接続されているかを、『接続・設定編』の「本機とアンテナ線を接続する」（㉑ページ）をご覧になり確認してください。 ●放送局の整備などで電波が停止していることもあります。 ●雷雨や豪雨のような気象条件により、受信できなくなることがあります。天候が回復すれば自動的に元の放送に戻ります。
受信レベルが低下しています コード：E201	雨などの影響で衛星からの電波が弱くなり、降水対応放送に切り換わりました。天候などが回復すれば自動的に元の放送に戻ります。 地上デジタル放送の場合は、一時的に受信レベルが低下します。
コンバーター電源の保護が働いています 電源プラグを抜きアンテナ線を外して、アンテナ線とアンテナが異常ないか確認ください コード：E209	アンテナのコンバーター電源がショートしています。『接続・設定編』の「本機とアンテナ線を接続する」（㉑ページ）をご覧になり、アンテナやアンテナ線に問題がないか確認してください。
このチャンネルは受信できません コード：E210	本機の対応していないサービスを選局しました。他のチャンネルを選局してください。
放送チャンネルではないため、視聴できません コード：E200	このチャンネル（番組）は、本機では視聴することができません。
ICカードを正しく挿入してください	B-CASカードが本体に正しく挿入されているか確認してください。
このICカードは使用できません 正しいICカードを挿入してください コード：EC01	B-CASカード以外のICカードが挿入されているか、カードの表裏が逆に挿入されています。B-CASカードを正しく挿入してください。
ご購入できる時間は終了しています コード：8108	番組によっては、購入できる時間が限られていることがあります。他の時間帯で放送される番組をお選びください。
電話回線の接続をご確認のうえご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください コード：8109	視聴履歴がいっぱいの状態で新しい番組を購入しました。
このチャンネルはご契約されていません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください コード：＊＊＊＊	ご契約しているチャンネルか確認してから、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
契約期限が切れています ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください コード：＊＊＊＊	ご覧のチャンネルの契約内容を確認してから、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
このチャンネルはご覧になれません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください コード：＊＊＊＊	●エラーコードがA103、8901、5801、8301のいずれかの場合 ご契約したチャンネルか確認してから、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 ●エラーコードが8902、5802、8302のいずれかの場合 ご覧のチャンネルの契約内容を確認してから、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 ●エラーコードが8903、8503、8303のいずれかの場合 選択した番組は視聴制限が設定されています。視聴制限が設定された番組を視聴、購入するには、暗証番号の入力が必要です。
ICカードの交換が必要です ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください コード：＊＊＊＊	B-CASカードに不具合が発生していることがあります。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
このICカードは使用できませんご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください コード：＊＊＊＊	B-CASカードに不具合が発生していることがあります。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
このICカードではご覧になれません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください コード：EC02	IDが不整合なB-CASカードが挿入されています。

＊＊＊＊には英数字が表示されます。

メッセージ	内容または対処のしかた
お客様が居住されている地域ではご覧になれません	視聴できる地域が指定されている番組を対象外の地域で受信しました。
この受信機ではご覧になれない番組です コード：E401	本機の対応していないデータ放送を受信しました。
データ放送が受信できません コード：E400	データが存在しないデータ放送を表示しようとしました。
データ放送が受信できません コード：E402	データが欠落しているデータ放送を表示しようとしました。
ハイビジョン表示できません 設定を変更してください	「D端子出力設定」が「D3固定」の場合に、アナログ出力解像度制限の番組を受信しました。または著作権保護によりハイビジョンで再生できない番組を再生しようとしました。 「D端子出力設定」の設定を変えるか、ビデオ出力で接続してください。
ラジオ放送の番組です	データ放送なしのラジオ放送（音声チャンネル）を受信しました。
センターに接続できませんでした コード：E301	回線設定に誤りがあります。
ハードディスクがいっぱいです	HDD(ハードディスク)の空き容量がなくなっています。不要な録画済み番組を消去してください。
ハードディスクがいっぱいです 録画を停止しました	録画中にHDD(ハードディスク)の空き容量がなくなりました。不要な録画済み番組を消去してください。
ハードディスク容量が少なくなっています	HDD(ハードディスク)の空き容量が残り少なくなっています。不要な録画済み番組を消去してください。
録画時間が9時間をこえましたので録画を停止しました	連続9時間以上録画しようとしました。1回の録画時間は9時間以内にしてください。
ハードディスク容量が足りません	タイムシフトするためのHDD（ハードディスク）の空き容量が足りません。 不要な録画済み番組を消去して、HDD（ハードディスク）容量を確保してください。
削除しています しばらくお待ちください	録画番組を削除しています。メッセージが消えてから操作してください。
録画中です 操作できません	デジタル放送（BSデジタル、110度CSデジタル、地上デジタル放送）を録画中に、他のデジタル放送チャンネルに切り換えようとしました。デジタル放送の録画中は、他のデジタル放送チャンネルに切り換えることはできません。
再生中です 操作できません	再生（タイムシフトを含む）中に他のチャンネルに切り換えようとしました。再生中は他のチャンネルに切り換えることはできません。
ダビング中です	ダビング処理中に選局やその他の操作をした。ダビング処理中は選局やその他の操作はできません。
移動中です	移動処理中に選局やその他の操作をした。移動処理中は選局やその他の操作はできません。
ダビングを中止しました	ダビング処理中止の操作により、ダビング処理を中止した。ダビング処理を再開するときは、はじめからダビングをやり直してください。
移動を中止しました	移動処理中止の操作により、移動処理を中止しました。
番組数が最大になりました 番組を削除してください	録画済み番組数が上限（999）になりました。不要な録画済み番組を消去してください。
番組がコピーガードされています 録画できません	コピーガードがかかっている番組を録画しようとしました。コピーガードのかかっている番組(外部入力含む)は録画できません。
ハードディスクの準備中です しばらくお待ちください	HDD(ハードディスク)の立ち上げ中にHDD(ハードディスク)を操作しようとしました。しばらく待ってから操作をしてください。
ハードディスクの初期化中です しばらくお待ちください	HDD(ハードディスク)の初期化中にHDD（ハードディスク）を操作しようとしました。メッセージが消えてから操作してください。
ハードディスクにアクセスできません（1）	録画・再生以外でHDD（ハードディスク）を操作できなかった場合に表示されます。繰り返し表示される場合は、本機の電源プラグを抜いて、10秒以上経過してから再度電源プラグを差し込んでください。
ハードディスクにアクセスできません 再生を停止しました	再生（タイムシフト含む）中にHDD（ハードディスク）を操作できなくなった場合に表示されます。繰り返し表示される場合は、本機の電源プラグを抜いて、10秒以上経過してから再度電源プラグを差し込んでください。
ハードディスクにアクセスできません 録画を停止しました	録画中にHDD（ハードディスク）を操作できなくなった場合に表示されます。繰り返し表示される場合は、本機の電源プラグを抜いて、10秒以上経過してから再度電源プラグを差し込んでください。
ハードディスクの初期化ができません	HDD（ハードディスク）の初期化に失敗しました。本機の電源プラグを抜いて、10秒以上経過してから電源プラグを差し込み、もう一度HDD（ハードディスク）の初期化を行なってください。

仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

電　源： AC 100 V ±10 %、50/60 Hz ±0.5 %
消費電力：動作時： 約49 W
待機時：（表示消灯時　約1.8W、表示点灯時　約3.0W）

■内蔵HDD容量

160GB

■記録可能ディスク

DVD-RAM　12 cm(4.7 GB/9.4 GB)
DVD-RAM　8 cm(2.8 GB)
DVD-RW　（Ver.1.1）
　（Ver.1.1 CPRM対応）
DVD-R　12 cm(4.7 GB for General Ver.2.0)
DVD-R　8 cm(1.4 GB for General Ver.2.0)
DVD-R　12 cm(4.7 GB for General Ver.2.0/
　4X-SPEED DVD-R Revision 1.0)

■記録方式

DVD-RAM、DVD-RW：
　DVDビデオレコーディング規格準拠
DVD-R：　DVDビデオ規格準拠

■記録時間

最大6時間(4.7 GBディスク使用時)
XP：約1時間　SP：約2時間
LP：約4時間　EP：約6時間

■再生可能ディスク

- DVD-RAM
- DVD-RW
- DVD-R
- DVD-Video
- 音楽用CD（CD-DA）
- CD-R/RW（CD-DAフォーマットのディスク）
- DVD+R（ビデオフォーマットファイナライズ済ディスク）
- DVD+RW（　〃　）

■映像方式

- **記録圧縮方式**　MPEG2(VBR)
- **入力(ピンジャック)**　1.0 Vp-p　75 Ω
- **S映像入力**　Y入力: 1.0 Vp-p　75 Ω
　C入力: 0.286 Vp-p　75 Ω
- **出力(ピンジャック)**　1.0 Vp-p　75 Ω
- **S映像出力**　Y出力: 1.0 Vp-p　75 Ω
　C出力: 0.286 Vp-p　75 Ω
- **D1/D2/D3/D4映像出力**
　コンポーネント映像出力　Y出力：1.0 Vp-p　75 Ω
　PB/CB出力：0.7 Vp-p　75 Ω
　PR/CR出力：0.7 Vp-p　75 Ω

■音声方式

- **記録圧縮方式**　MPEG2 AAC、Dolby Digital (2ch記録)、リニアPCM（2ch）（XPモード時）
- **アナログ入力(ピンジャック)**
　入力レベル：　309 mVrms
- **アナログ出力(ピンジャック)**
　出力レベル：　309 mVrms
- **デジタル出力**　光コネクター1
　(AAC、PCM、ドルビーデジタル、DTS対応)

■本体外形寸法

約幅430 mm×**高さ**68 mm×**奥行**330 mm

■本体質量　**約5.4 kg**

■映像方式

アンテナ受信入力　VHF：1～12チャンネル
UHF：13～62チャンネル
CATV：C13～C38チャンネル
地上デジタル：000～999チャンネル（CATVパススルー対応（UHF））※1
BSデジタル；000～999チャンネル
110度CSデジタル：000～999チャンネル（右旋円偏波）

■許容周囲温度　5 ～40 ℃

■許容相対湿度　10 ～80 %(**結露なきこと**)

■時計部　AM/PM12時間表示

■予約番組数　1ヶ月　42予約番組※2

※1CATVで地上デジタル放送をご利用の際は、UHF帯域で送信され、伝送方式がパススルー方式の場合に、本機でハイビジョン画質の映像やEPGなどデジタル放送特有のサービスを視聴したり、録画したりすることができます。ご利用のCATVの方式などについては、CATV会社や施設管理者にお問い合わせください。

※2通常の予約番組数とミルカモ予約をあわせた予約番組数は最大42予約番組となります。「（通常の予約番組数のみの場合、42予約番組/月になります。）」

アスペクト比
テレビ画面（または映像信号）の横と縦の比をいいます。通常テレビは4：3、ワイドテレビ（ハイビジョンテレビ）は16：9です。

インターレース
飛び越し走査方式のことで、従来のテレビ放送（NTSC標準方式）で採用している走査方式です。走査線を1本おきに飛び越して表示し、2枚で1画面（フレーム）を見せる方式です。

限定受信システム
デジタル放送の受信機器に顧客・課金管理を行うICカードを搭載し、このICカードを通じてのみデジタル放送を受信できるようにするシステムです。

コピーガード
複製防止機能です。著作権保護のために、複製を制限する信号が記録されている番組は録画することができません。

コンポーネント信号
輝度信号（Y）と2つの色差信号（PB/CB, PR/CR)の信号に分離された映像信号です。DVDソフト、BS・CSデジタル放送などを高画質で楽しむことができます。

視聴制限
デジタル放送やDVDビデオソフトに設定されている、視聴者の年齢に合わせて視聴するための規制です。本機では、デジタル放送やDVDビデオソフトを視聴するための規制レベルを設定することができます。

ダイナミックレンジ圧縮
ノイズに埋もれない最小音と、音割れしない最大音との音量差を小さくすることです。音量が小さくてもセリフなどが聞きやすくなります。

ダウンコンバート
デジタル放送を「TSX」、「XP」、「SP」、「EP」、「LP」のいずれか録画モードで録画するか、HDDに「TSX」または「TS」モードで録画した番組をDVDにダビングすると、NTSC信号（標準テレビ信号）に変換して録画されます。ダウンコンバート録画すると、複数の音声や映像で放送されている番組でも、現在選んでいる音声および映像だけで録画されます。

デジタルハイビジョン放送
2000年12月に本放送を開始したBSデジタル放送で行われる高精細度ハイビジョン放送です。現行のアナログハイビジョン放送と同等の高画質映像を楽しむことができます。
2003年12月から順次放送開始予定の地上デジタル放送でもデジタルハイビジョン放送を楽しむことができます。

ドルビーデジタル
ドルビー社が開発した立体音響効果です。ドルビーデジタル（5.1ch）対応のオーディオ機器を本機に接続すると、映画館のような音響効果で再生を楽しむことができます。

ビスタサイズ
映像ソフト画面の横と縦の比が、16：9になっているものをこのように呼びます。一般的には画像の中に字幕が入っている映画などの画像サイズです。

ファイナライズ
本機で録画したDVD-RWやDVD-Rディスク（ビデオフォーマット）を他のDVDプレーヤーで再生できるよう処理することです（すべてのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません）。ファイナライズすると再生専用ディスクとなり、録画や編集ができなくなります。

フォーマット
本機で録画や編集などを行えるようにDVDディスクを処理することです。
本機のフォーマット形式には「VRフォーマット」と「ビデオフォーマット」があります。
「VRフォーマット」のDVDディスクは、デジタル放送の録画やチャプター、プレイリストの作成など、本機の機能をフル活用することができます。ただし、互換性のない機器では再生できません。
「ビデオフォーマット」のDVDディスクは、他のDVDプレーヤーで再生することができます（すべてのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません）。ただし、デジタル放送の録画やチャプター、プレイリスト作成などの編集機能を使用することができません。
フォーマットすると、それまでに記録した内容はすべて消去されます。

プログレッシブ
順次走査方式のことで、上から順に走査して表示する方式です。飛び越し走査方式に比べて、画面のチラツキ感の少ないきれいな映像を見ることができます。

ペイ･パー･ビュー
利用した分だけ料金を支払う有料番組です。事前に視聴契約をする「オーダー・エントリー・ペイ･パー･ビュー」と、番組を選択すると購入することができる「インパルス・ペイ･パー･ビュー」」などがあります。

リージョン番号
地域ごとにDVDビデオソフトとDVDプレーヤーに割り当てられる番号です。DVDディスクとDVDプレーヤーのリージョン番号が一致しないと、DVDディスクを再生できません。

リニアPCM音声
音楽用CDに用いられている信号記録方式で、アナログ音声をデジタル音声に変換します。手軽にデジタル音声を楽しむことができます。

レート変換
録画した記録モードを変換します。長時間の番組をDVDにダビングするときに便利です。レート変換「XP」、「SP」、「LP」、「EP」モードのほかに、HDDからDVDへダビングするときに1枚のディスクに収まるよう自動的に録画モードを選ぶ「FR」があります。

ワイドクリアビジョン放送
ワイドクリアビジョン放送は現行テレビジョン放送とも両立性を保ちつつ画面のワイド化と高画質化などが図られた新しいテレビジョン放送です。

AAC
「Advanced Audio Coding」の略で、音声圧縮方式の1つです。地上デジタル/BSデジタル/CSデジタル放送の映像圧縮方式である「MPEG-2」に採用されています。5.1 チャンネルのサラウンド音声や多言語放送を行うことができます。

CATVホームターミナル
CATVのスクランブルのかかった有料放送を視聴するための専用チューナーです。CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。

D端子
デジタルチューナーなどのデジタル機器とテレビを接続するためのものです。コンポーネント映像信号を1本のケーブルで簡単に接続でき、走査線数、アスペクト比の制御信号も伝送することができます。入力または出力できる信号の走査線数によりD1～D5に分類されます。本機はD4（525i, 525p, 1125i, 750P）に対応しています。

DCF規格
DCFとは「Design rule for Camera File system」の略で、デジタルカメラの統一フォーマットとして制定された画像ファイルフォーマットです。DCF対応のデジタル機器では、相互に画像ファイルを利用することができます。

DTS
デジタルシアターシステムズ社が開発した、劇場向けデジタル音声システムです。音声6chを使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。DTS対応のオーディオ機器を本機に接続すると、映画館のような音響効果で再生を楽しむことができます。

S 映像端子
映像信号をカラー（C）信号と輝度（Y）信号に分離してテレビに伝えるため、映像をより鮮明に映すことができます。本機は自動的にワイドテレビの画面設定を切り換えるS1/S2規格に対応しているため、テレビのS映像入力端子の種類にあわせて、信号を出力することができます。
S1映像信号は、4:3に圧縮されたワイドソフトを自動的に16:9のサイズに戻して映します。
S2映像信号はS1の機能に加え、レターボックスのソフトを自動的にワイド画面いっぱいに映します。

TSX
DVD-RAM、DVD-RW（VRモード）へ高速で移動（ムーブ）できるように用意されたデジタル放送専用の録画方式です。
HDDではデジタル放送のままの画質で再生でき、DVDにはXPモードで高速ダビング（移動）ができます。

525i(480i),525p(480p), 1125i(1080i),750P(720P)
放送される映像信号の走査線数、有効走査線数と走査方式の略称です。
1125i：走査線数1125本（有効走査線数1080本）、
　　　　飛び越し走査方式（インターレース）
525p ：走査線数525本（有効走査線数480本）、
　　　　順次走査方式（プログレッシブ）
525i ：走査線数525本（有効走査線数480本）、
　　　　飛び越し走査方式（インターレース）
750p ：走査線数750本（有効走査線数720本）、
　　　　順次走査方式（プログレッシブ）
これらの中で、1125iと750pをデジタルハイビジョン放送と呼びます。また、別の呼称として次のように表示することがあります。
- HD（High Definition）
- SD（Standard Definition）

索引

＊印は『接続・設定編』のページ番号です。

付録

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

受付時間　365日／9：00～19：00

ハイビジョンHDD/DVDレコーダー商品情報

http://av.hitachi.co.jp/

商品情報やお取り扱いについてのご相談は安心コールセンターへ

TEL 0120-122-790

または

TEL 045-869-5923

（通話料金はお客様のご負担となります）

受付時間　10：00～20：00（平日）

10：00～17：30（土日、祝日）

年始年末は休ませていただきます。

メモ

メモ

メモ

メモ

メモ

保証とアフターサービス（必ずご覧ください）

修理を依頼されるときは（出張修理）

「故障かな？」に従って調べていただき、異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保　証　書（別添）	補修用性能部品の保有期間	ご不明な点や修理に関するご相談は
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。 保証期間…お買い上げ日から1年です。	この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。	修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または取扱説明書に記載されたお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	ハイビジョンHDD/DVDレコーダー
形名	DV-DH160T
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	※付近の目印なども あわせてお知らせください。
お名前	
電話番号	

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
＋	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製品本体と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。
ハイビジョンHDD/DVDレコーダー本体の故障もしくは不具合により発生した、付随的損害（録画内容などの補償）の責については、ご容赦ください。

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧、放送方式が異なりますので使用できません。
This product can not be used in foreign country as designed for Japan only.

愛情点検　長年ご使用のハイビジョンHDD/DVDレコーダーの点検を！

こんな症状はありませんか		
	● 再生しても映像や音声が出ない ● 煙が出たり、異常なにおいや音がする ● 水や異物が入った ● 本体やテレビ画面の表示が出ない ● その他の異常や故障がある	▶ このような症状のときは故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください

便利メモ

おぼえのため記入されると便利です

お買い上げ日	年　　月　　日	形 名	DV-DH160T
販売店名	☎（　　）　－	お客様ご相談窓口 ☎（　　）　－	

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

株式会社 日立製作所

〒244-0817　神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地

QR35594 © Hitachi, Ltd. 2005　　Printed in Japan OG-R（I）